那覇市　こども計画（仮称）策定のための
アンケート調査報告書
【こども計画のための意識調査】

令和６年３月

那　覇　市

目　　次

第１章　調査の概要

１．調査の目的 1

２．調査の対象 1

３．調査の方法 1

４．調査の期間 1

５．回収結果 1

６．報告書の見方 1

第２章　調査結果

１．あなたの状況について 3

２．あなたの暮らしについて 11

３．あなたの居場所について 14

４．こどもまんなか社会について 17

５．結婚観について 37

資料編

１．調査票 91

第１章　調査の概要

第１章　調査の概要

１．調査の目的

こどもや若者が抱える不安や悩み、将来に関する考え、市へのニーズなどを把握することで那覇市におけるこどもや若者の生活に関わる市の取り組みなどの方向性や施策のあり方を検討し、「こども計画（仮称）」を策定するための基礎資料とすることを目的とします。

２．調査の対象

本調査の対象者は、令和６年２月１日現在、市内在住の 15 歳から 39 歳の市民の中から無作為に抽出した 6,000 人

３．調査の方法

アンケート案内文を配布、Ｗｅｂアンケートによる回収

４．調査の期間

令和６年２月 16 日～令和６年３月８日
※令和６年３月８日までにＷｅｂアンケートで回答があったものを有効回答数として扱い、集計・分析を行いました。

５．回収結果

	案内文配布数	回収数(有効回収数)	回収率(有効回収率)
15 歳～39 歳の市民	6,000 件	908 件	15.1%

６．報告書の見方

- 回答は、各質問の回答者数（計）を基数とした百分率（%）で示しています。小数点以下第２位を四捨五入しているため、比率の合計が 100.0%にならない場合があります。
- 回答があっても、小数点第２位を四捨五入して 0.1%に満たない場合は、グラフには「0.0」と表記しています。
- 複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- 基本属性とのクロス集計は、原則として、表側の各属性等の「無回答」を表示していません。ただし、「全体」は属性の「無回答」を含んでいます。
- 表側の「その他」は調査の対象年齢でない人を集計しています。
- 集計によっては、回答者数が 10 人未満と非常に少ない場合もあり、このような集計は参考程度として見る必要があります。
- グラフや表およびコメントにおいて、回答選択肢を簡略化して表記している場合があります。

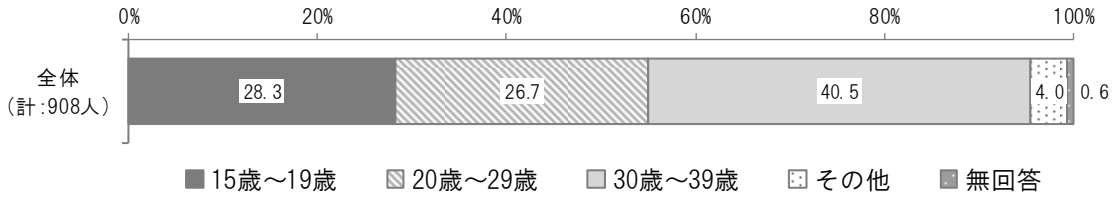
第２章　調査結果

第２章　調査結果

１．あなたの状況について

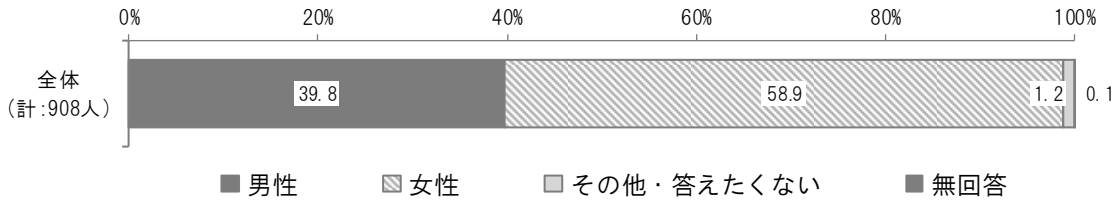
（１）年齢

◆　回答者の年齢について、「30 歳～39 歳」と回答した人の割合が最も高く、40.5%となっています。次いで、「15 歳～19 歳」（28.3%）、「20 歳～29 歳」（26.7%）となっています。



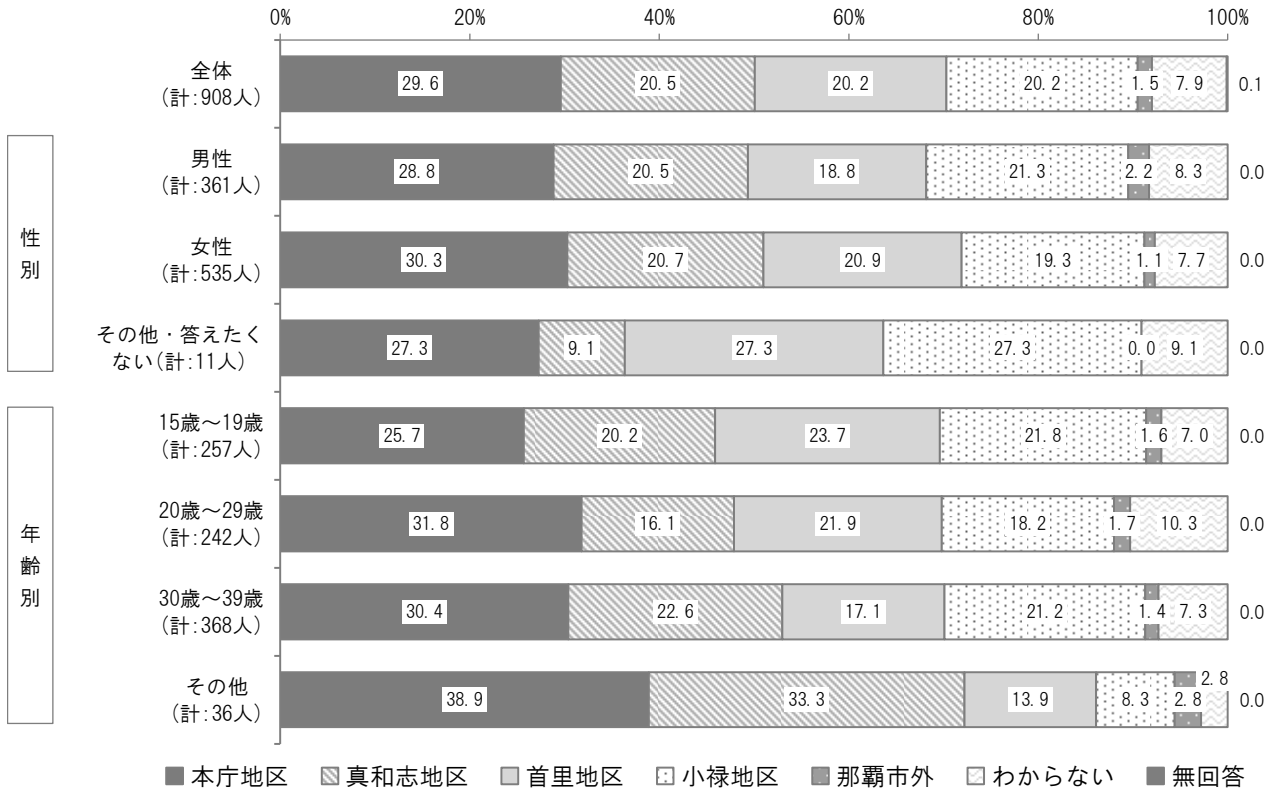
（２）性別

◆　回答者の性別について、「男性」と回答した人の割合は 39.8%、「女性」と回答した人の割合は 58.9%となっています。「その他・答えたくない」と回答した人は 1.2%でした。



（3）居住地区

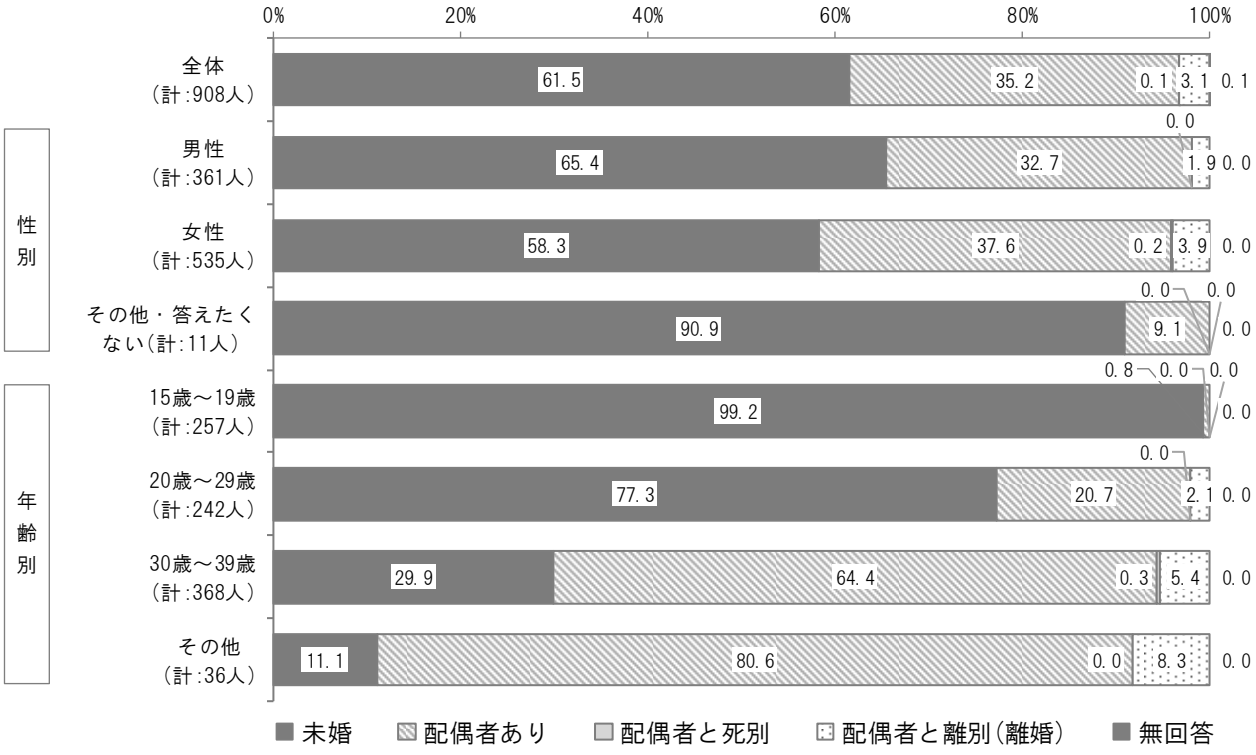
◆ 回答者の居住地区について、全体では「本庁地区」と回答した人の割合が最も高く、29.6%となっています。次いで、「真和志地区」(20.5%)、「首里地区」「小禄地区」(ともに 20.2%）となっています。



（４）婚姻状況

問４　あなたの現在の婚姻状況をお答えください。（１つに○）

- ◆ 回答者の現在の婚姻状況をたずねたところ、全体では「未婚」と回答した人の割合が最も高く、61.5%となっています。次いで、「配偶者あり」（35.2%）、「配偶者と離別（離婚）」（3.1%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が未婚の割合が高く、男性より女性の方が既婚の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると未婚の割合が低くなる一方で、既婚の割合が高くなっています。

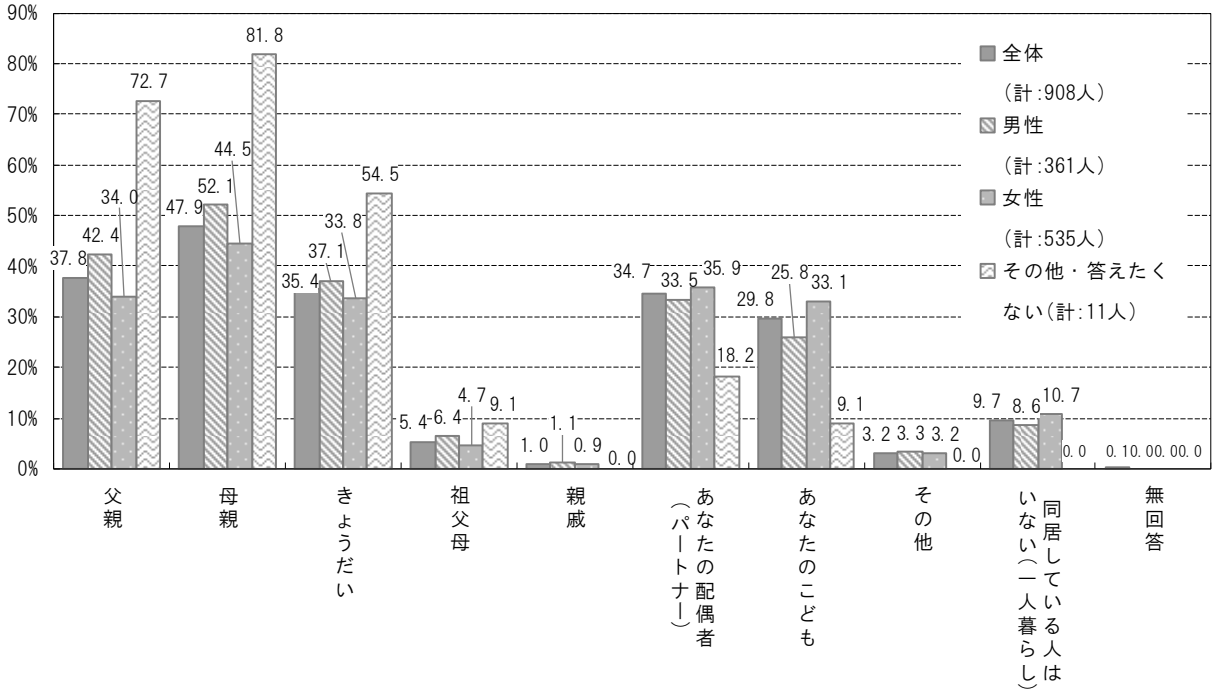


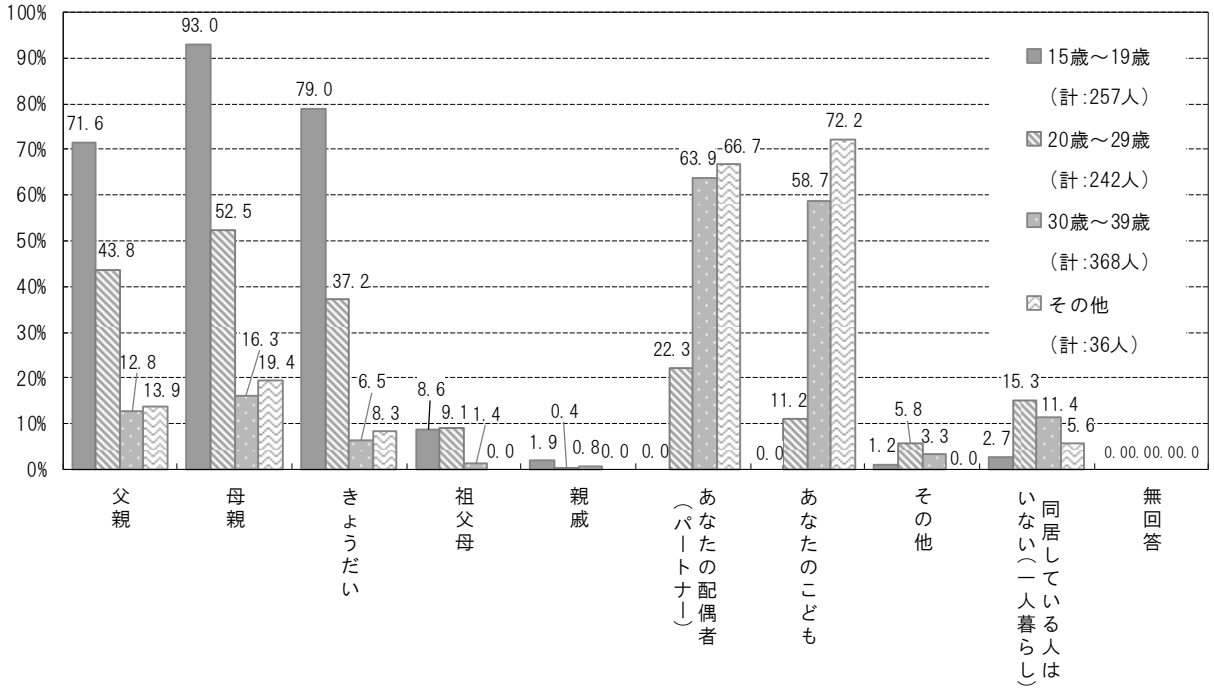
（５）同居者

問５　現在、あなたが一緒に住んでいる人をすべて選んでください。
（あてはまるものすべてに○）

◆　現在、一緒に住んでいる人をたずねたところ、全体では「母親」と回答した人の割合が最も高く、47.9%となっています。次いで、「父親」(37.8%)、「きょうだい」(35.4%)となっています。

◆　性別、年齢別でみると、概ね全体同様の傾向となっていますが、「あなたの配偶者（パートナー)」や「あなたのこども」と回答した人の割合も高くなっています。

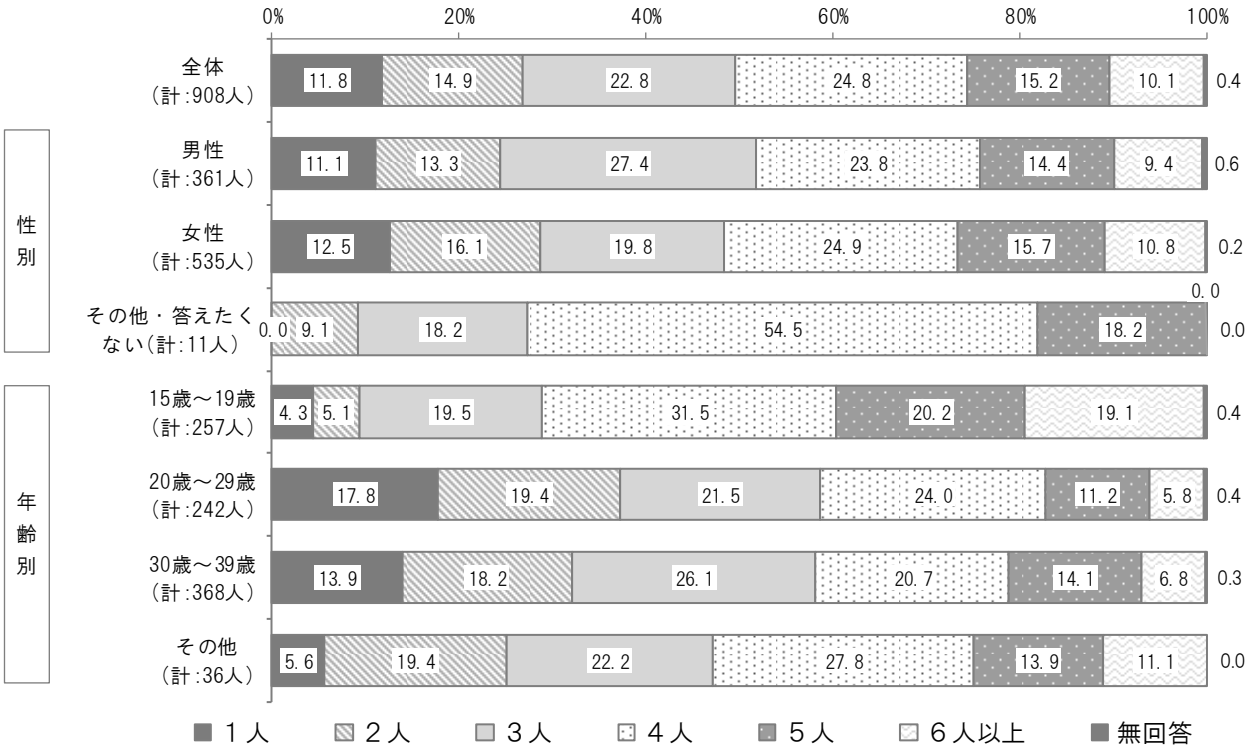




（６）家族数

問６　一緒に住んでいる家族は何人ですか。（あなたを含めた人数で記入してください）

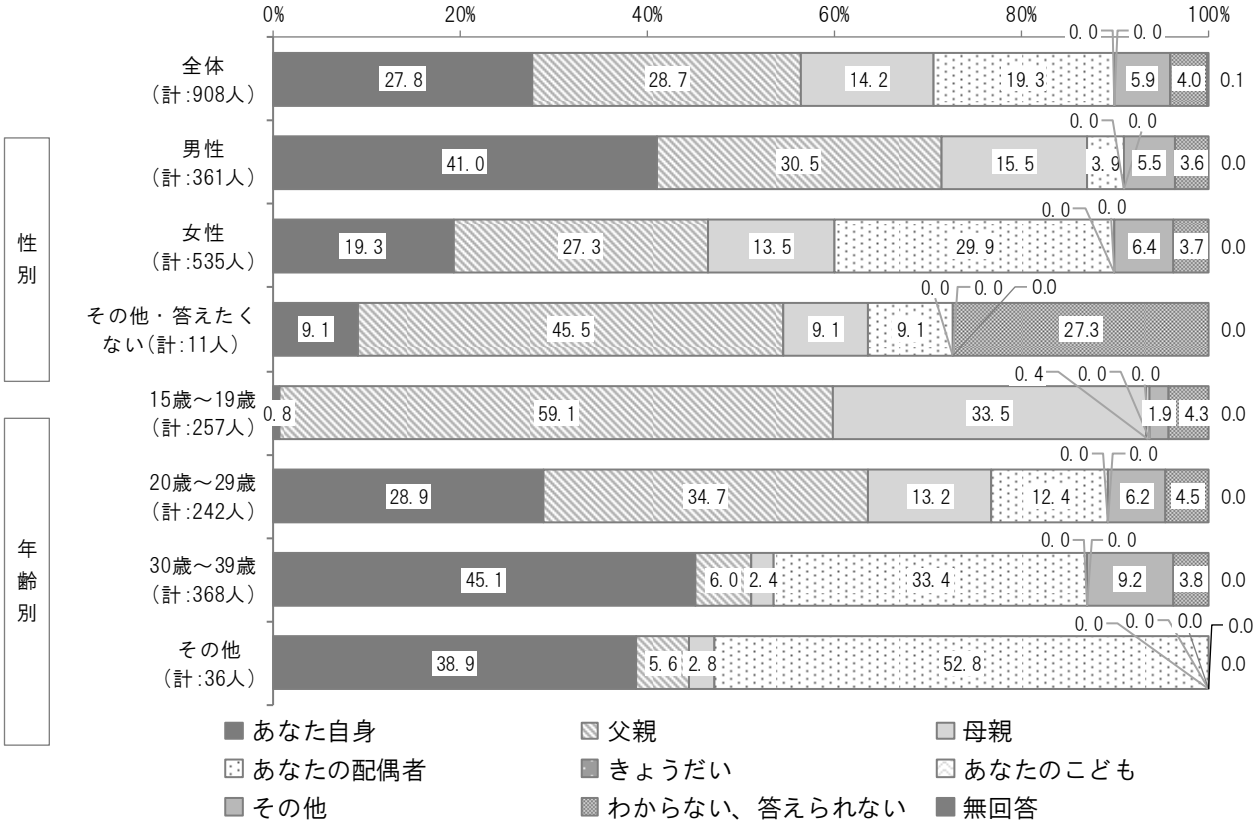
- ◆ 一緒に住んでいる家族数をたずねたところ、全体では「４人」と回答した人の割合が最も高く、24.8%となっています。次いで、「３人」（22.8%）、「５人」（15.2%）となっています。
- ◆ 性別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。
- ◆ 年齢別でみると、15 歳～19 歳で「６人」と回答した人の割合が全体の約 1.9 倍、20 歳～29 歳で「１人」と回答した人の割合が全体の約 1.5 倍と高くなっています。



（7）主に生計を支えている人

問7　生計を支えている方は主にどなたですか。（1つに○）

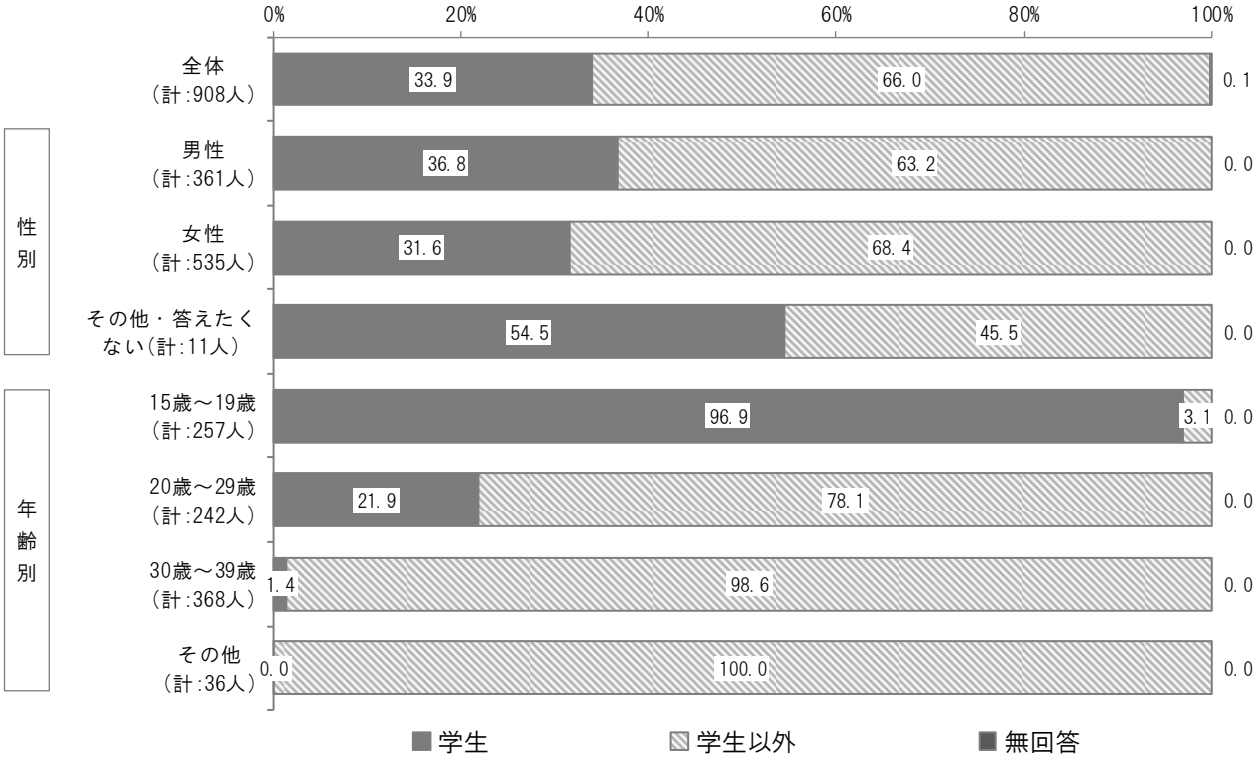
- ◆ 主に生計を支えている方をたずねたところ、全体では「父親」と回答した人の割合が最も高く、28.7%となっています。次いで、「あなた自身」（27.8%）、「あなたの配偶者」（19.3%）となっています。
- ◆ 性別でみると、男性は「あなた自身」と回答した人の割合が最も高い一方で、女性は「あなたの配偶者」と回答した人の割合が最も高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「あなた自身」と回答した人の割合が高くなる一方で、「父親」や「母親」と回答した人の割合が低くなっています。



（8）現在の職業

問8　あなたは現在、学生ですか。（1つに○）

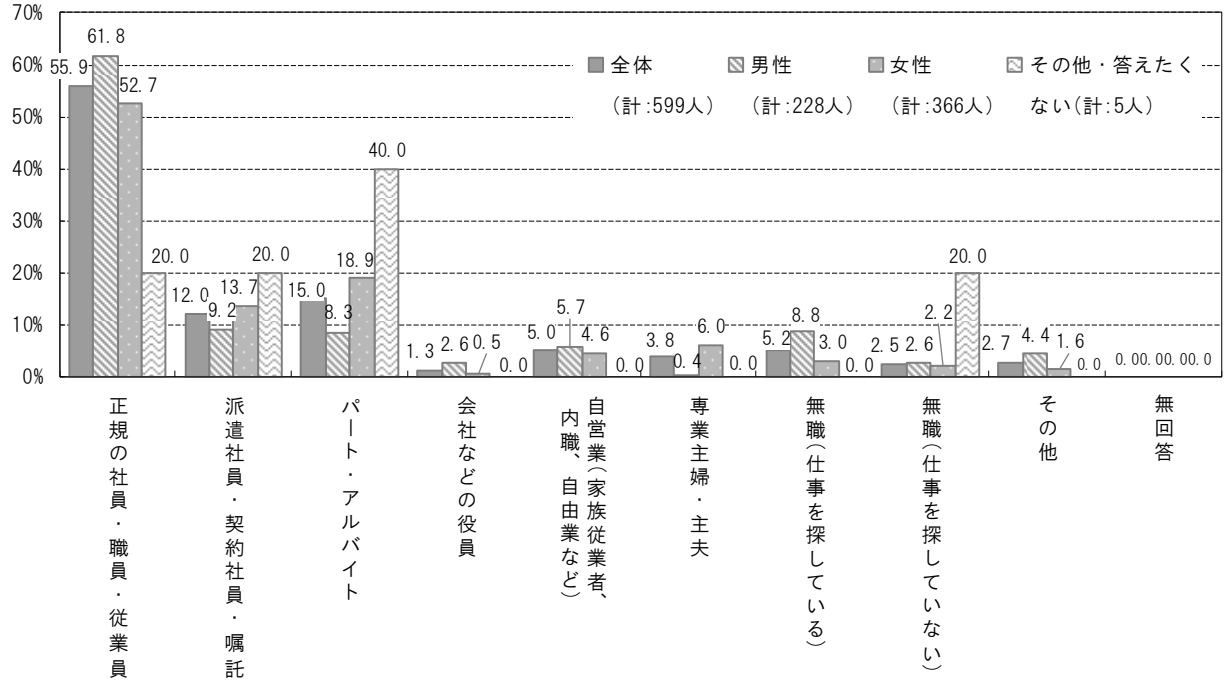
- ◆ 回答者は現在、学生ですかとたずねたところ、全体では「学生」と回答した人の割合は 33.9%となっています。一方、「学生以外」と回答した人の割合は 66.0%となっています。
- ◆ 性別でみると、全体同様の傾向となっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「学生以外」と回答した人の割合が高くなる一方で、「学生」と回答した人の割合が低くなっています。

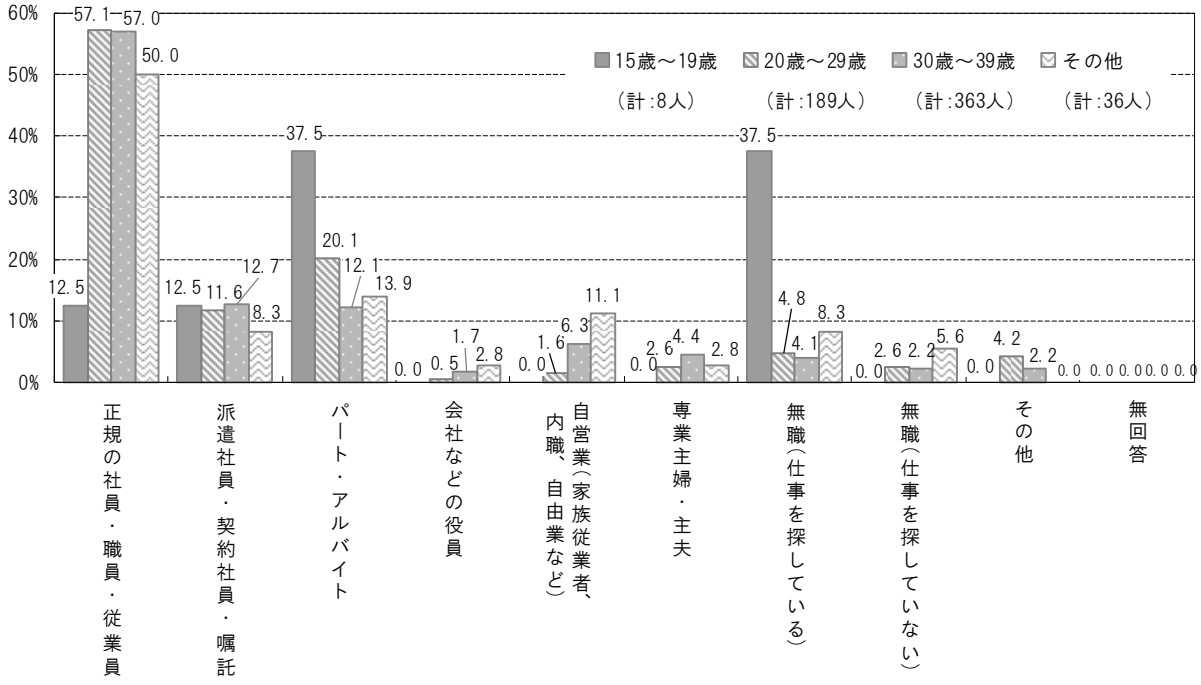


（9）現在の仕事

問9　(問8で「2．学生以外」に○をつけた方にうかがいます。)
あなたの現在の仕事をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- ◆ 問8で「2．学生以外」と回答した方に、現在の仕事をたずねたところ、全体では「正規の社員・職員・従業員」と回答した人の割合が最も高く、55.9%となっています。次いで、「パート・アルバイト」(15.0%)、「派遣社員・契約社員・嘱託」(12.0%)となっています。
- ◆ 性別、年齢別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。

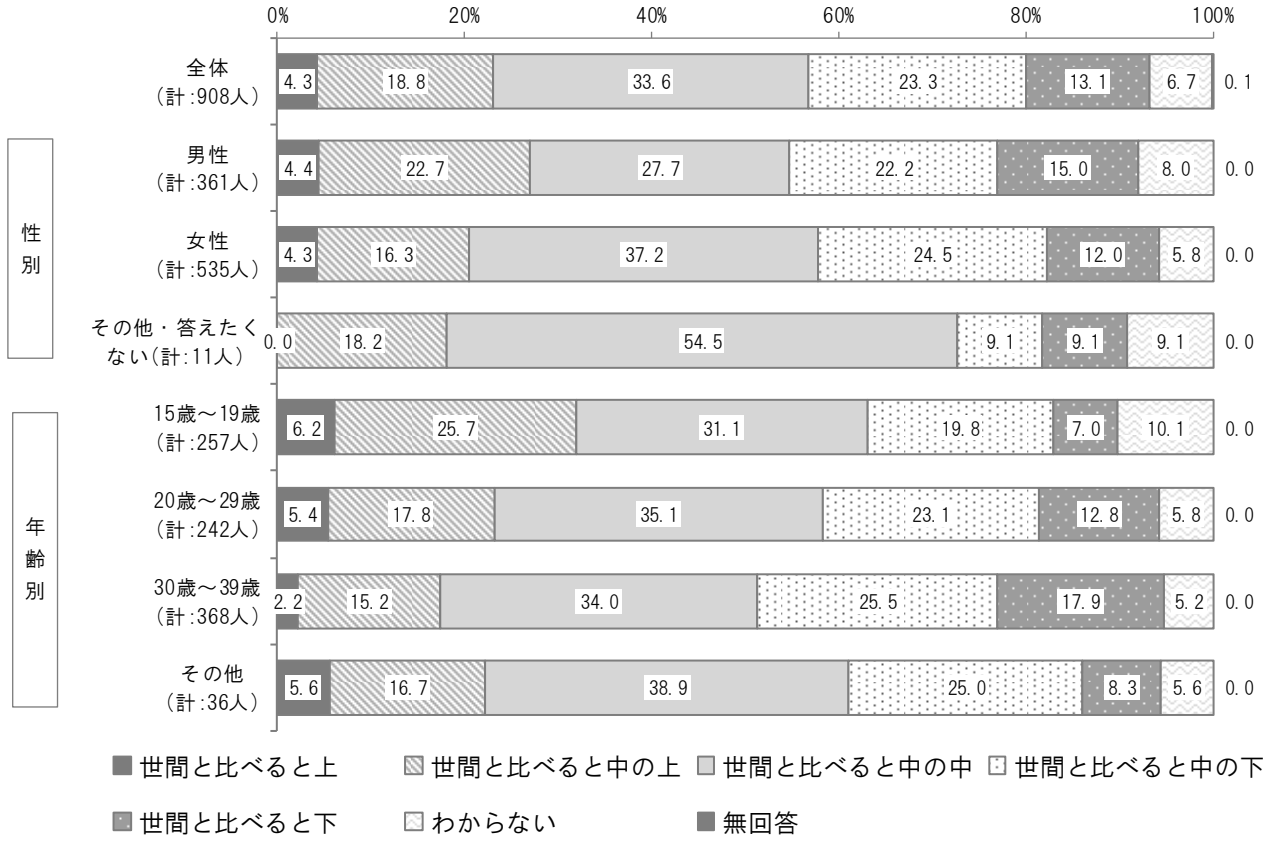




2．あなたの暮らしについて

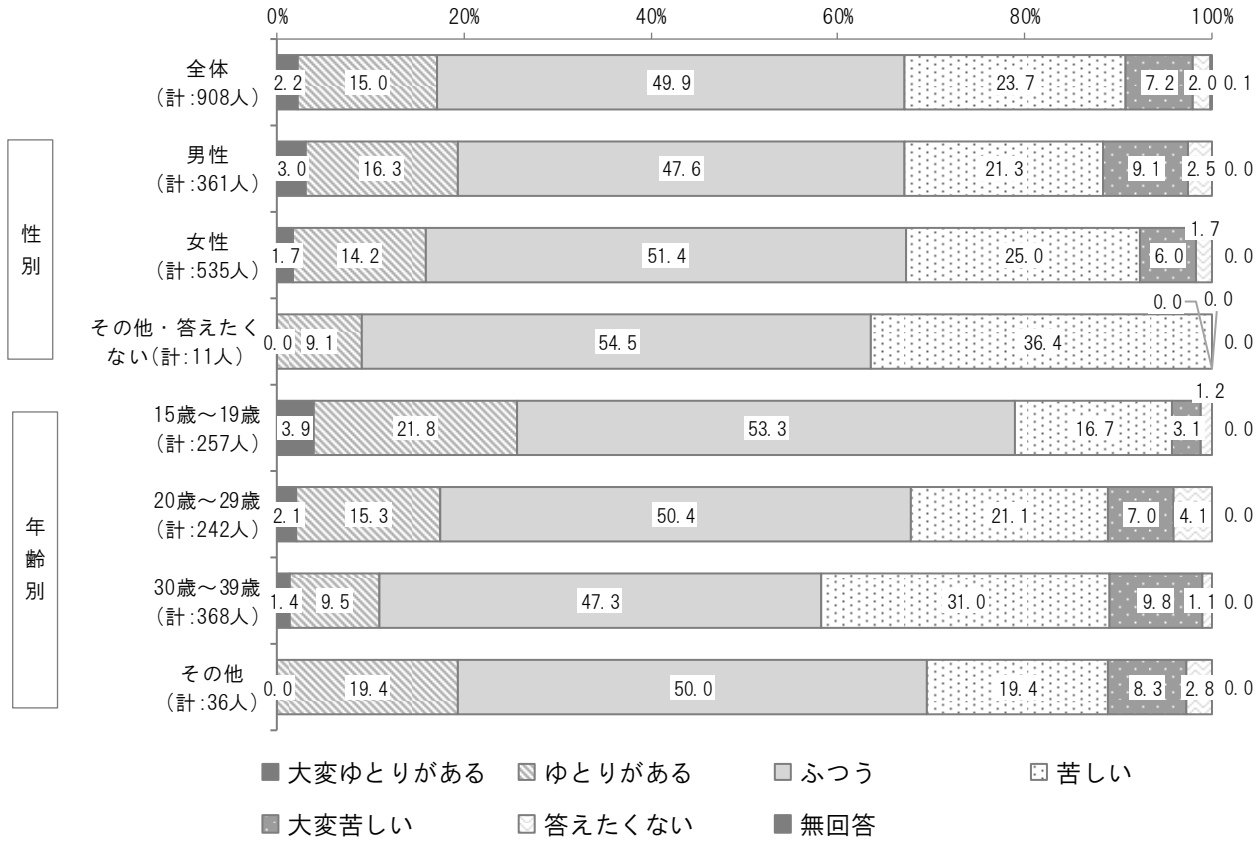
問 10　あなたの現在の生活水準は、世間一般と比べて、上から下までのどれにあたると思いますか。あなたの実感でお答えください。（１つに○）

- ◆ 現在の生活水準は、世間一般と比べて、どれにあたると思うかとたずねたところ、全体では「世間と比べると中の中」と回答した人の割合が最も高く、33.6%となっています。次いで、「世間と比べると中の下」(23.3%)、「世間と比べると中の上」(18.8%)となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「世間と比べると上（「世間と比べると上」＋「世間と比べると中の上」）」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「世間と比べると下（「世間と比べると中の下」＋「世間と比べると下」）」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「世間と比べると上（「世間と比べると上」＋「世間と比べると中の上」）」と回答した人の割合が低くなる一方で、「世間と比べると下（「世間と比べると中の下」＋「世間と比べると下」）」と回答した人の割合が高くなっています。



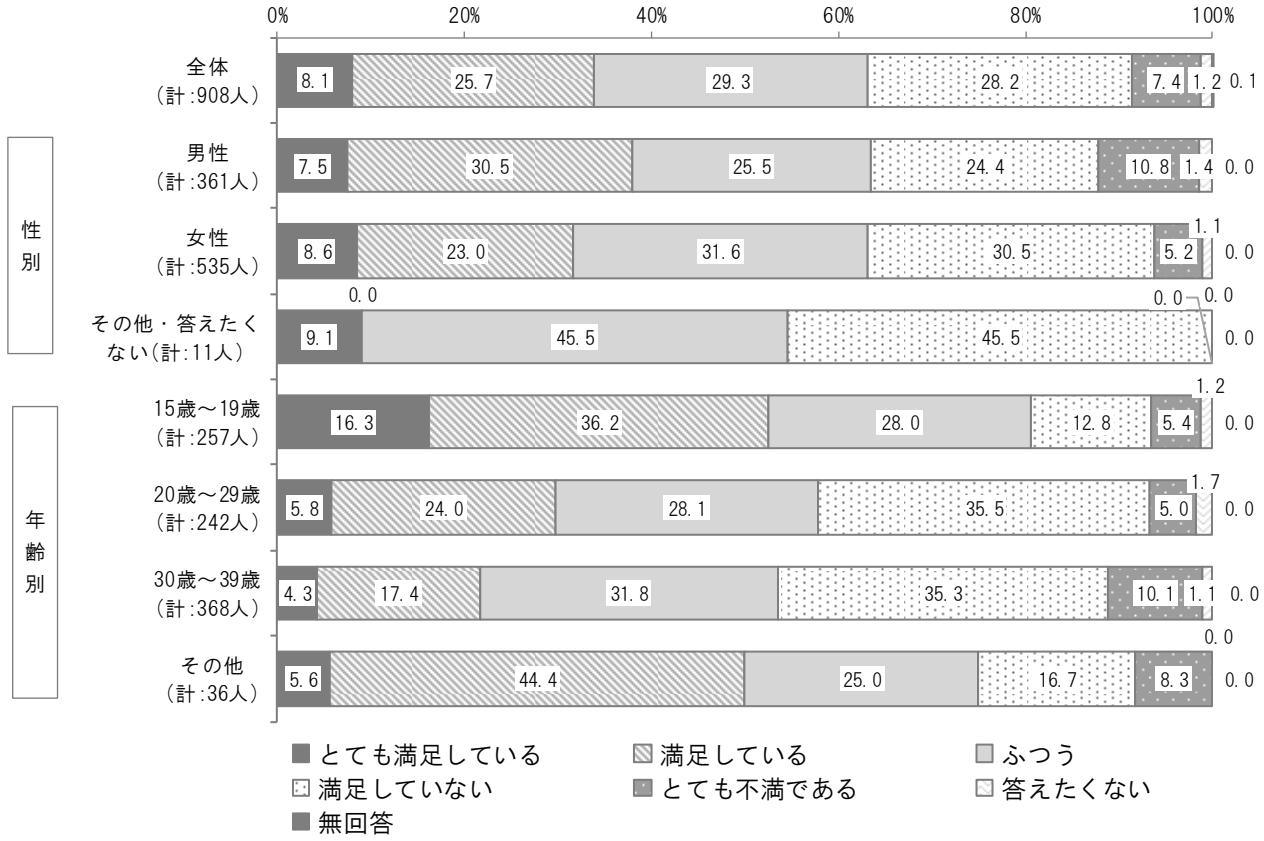
問 11　あなたは、現在の生活状況をどのように感じていますか。（１つに○）

- ◆ 現在の生活状況をどのように感じていますかとたずねたところ、全体では「ふつう」と回答した人の割合が最も高く、49.9%となっています。次いで、「苦しい」(23.7%)、「ゆとりがある」（15.0%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「ゆとりがある（「大変ゆとりがある」＋「ゆとりがある」）」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「苦しい（「苦しい」＋「大変苦しい」）」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「ゆとりがある（「大変ゆとりがある」＋「ゆとりがある」）」と回答した人の割合が低くなる一方で、「苦しい（「苦しい」＋「大変苦しい」）」と回答した人の割合が高くなっています。



問 12　あなたは、現在の生活に満足していますか。（１つに○）

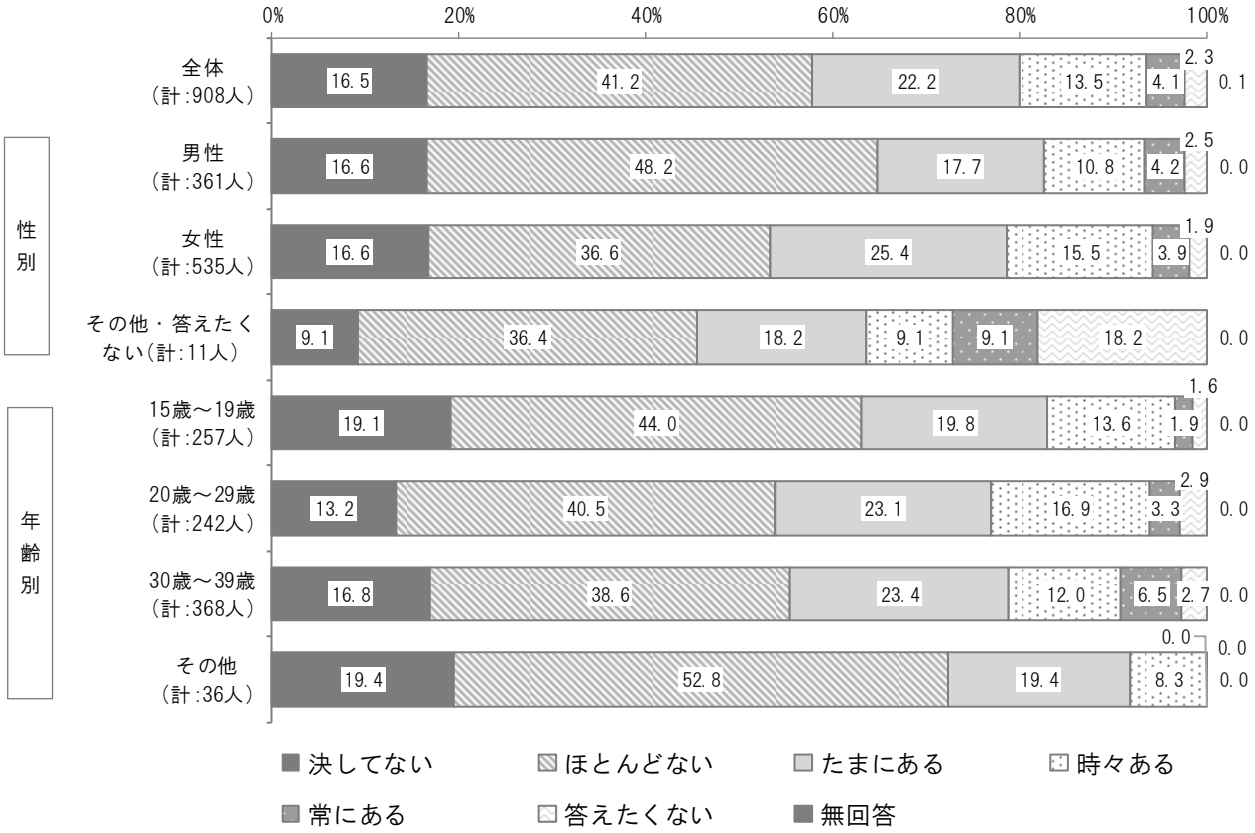
- ◆ 現在の生活に満足していますかとたずねたところ、全体では「ふつう」と回答した人の割合が最も高く、29.3%となっています。次いで、「満足していない」(28.2%)、「満足している」（25.7%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「満足している（「とても満足している」＋「満足している」)」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「ふつう」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「満足している（「とても満足している」＋「満足している」)」と回答した人の割合が低くなる一方で、「満足していない（「満足していない」＋「とても不満である」)」と回答した人の割合が高くなっています。



3．あなたの居場所について

問13　あなたは、孤独であると感じることがありますか。（１つに○）

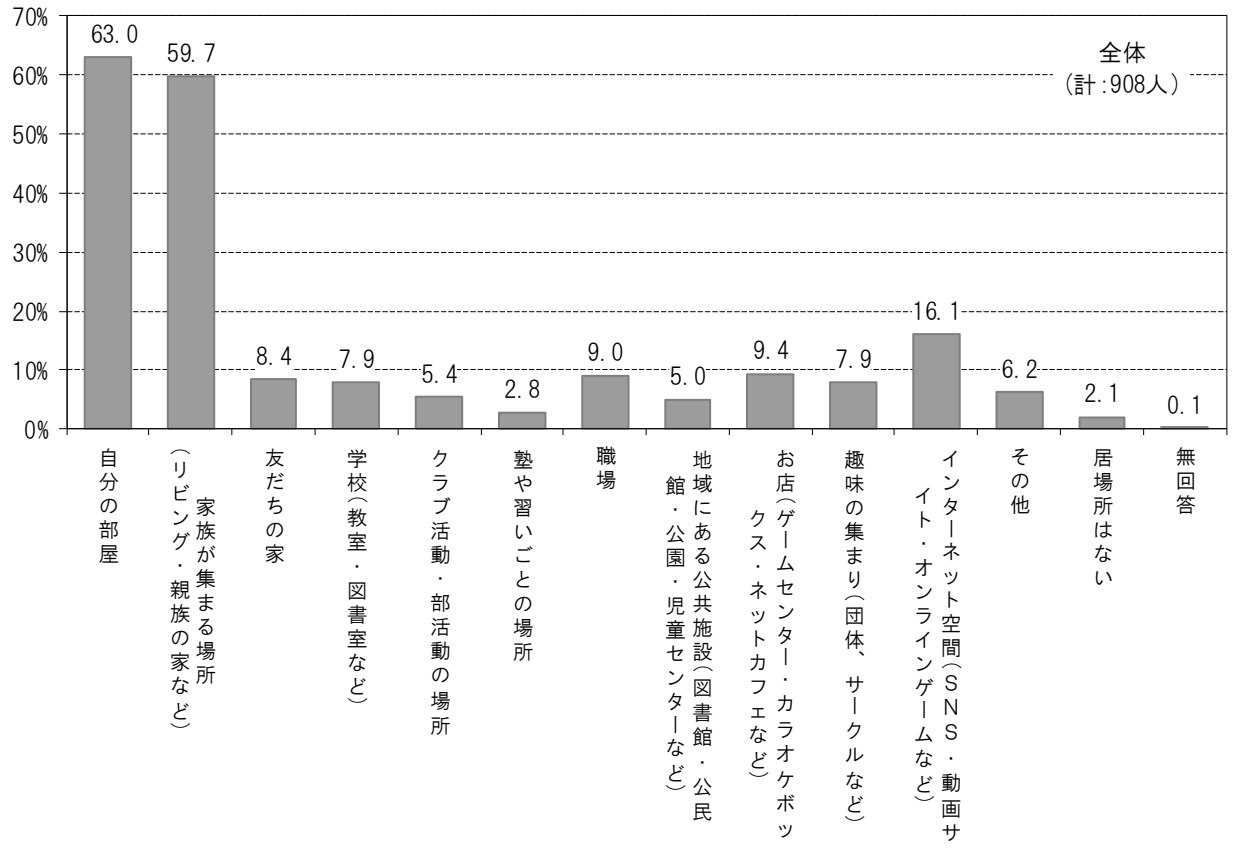
- ◆ 孤独であると感じることがありますかとたずねたところ、全体では「ほとんどない」と回答した人の割合が最も高く、41.2%となっています。次いで、「たまにある」（22.2%）、「決してない」（16.5%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「ほとんどない」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「たまにある」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「ほとんどない」と回答した人の割合が低くなる一方で、「常にある」と回答した人の割合が高くなっています。



問 14　あなたは、「安心できる場所(ほっとできる場所、居心地の良い場所)」がありますか。
（あてはまるものすべてに○）

◆　「安心できる場所」がありますかとたずねたところ、全体では「自分の部屋」と回答した人の割合が最も高く、63.0%となっています。次いで、「家族が集まる場所(リビング・親族の家など)」(59.7%)、「インターネット空間(ＳＮＳ・動画サイト・オンラインゲームなど)」(16.1%）となっています。

◆　性別、年齢別でみると、概ね全体同様の傾向となっていますが、「15 歳～19 歳」では「学校（教室・図書室など)」と回答した人の割合も高くなっています。



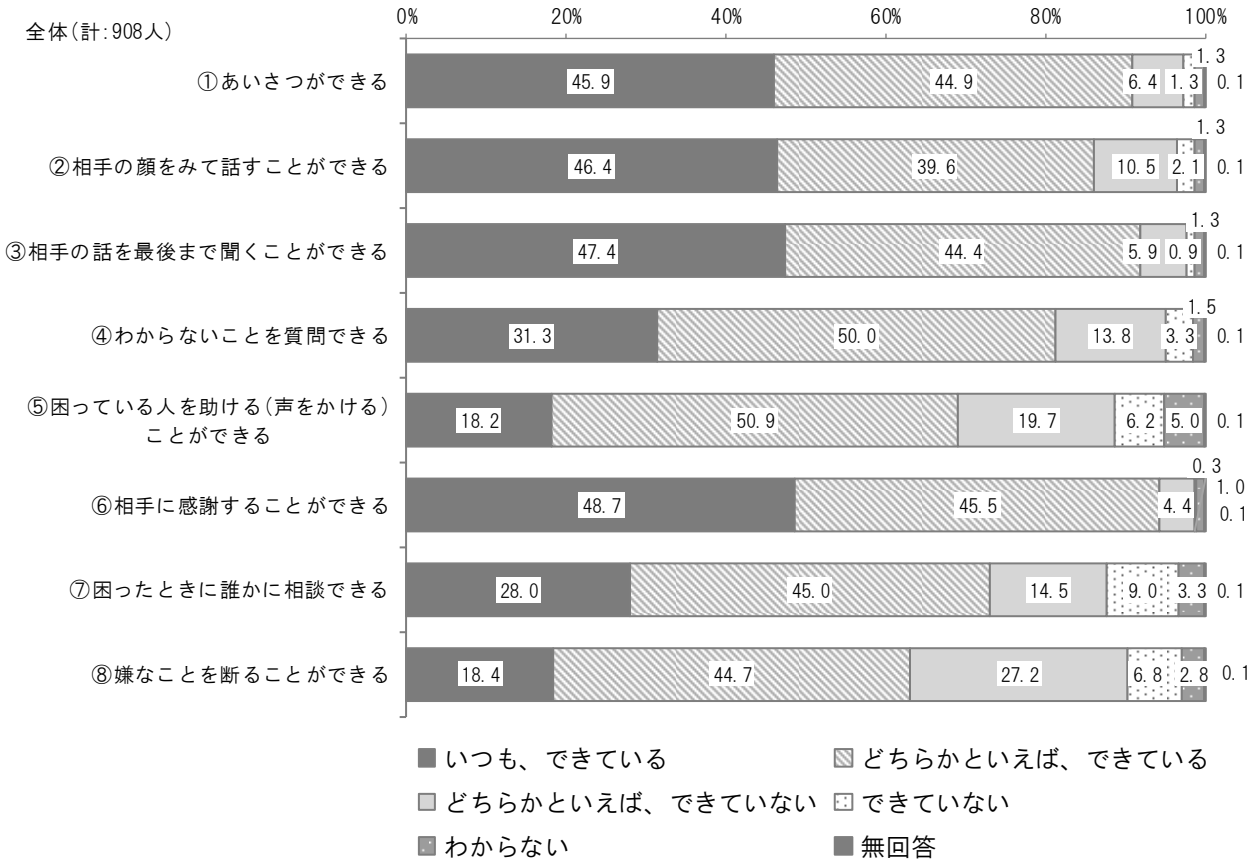
（%）		自分の部屋	家族が集まる場所（リビング・親族の家など）	友だちの家	学校（教室・図書室など）	クラブ活動・部活動の場所	塾や習いごとの場所	職場
全体（計:908人）		63.0	59.7	8.4	7.9	5.4	2.8	9.0
性別	男性（計:361人）	65.9	53.7	9.1	9.4	8.9	4.4	9.1
	女性（計:535人）	60.9	64.1	7.9	7.1	3.0	1.7	9.2
	その他・答えたくない（計:11人）	72.7	45.5	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0
年齢別	15歳～19歳（計:257人）	72.0	57.2	14.0	24.1	16.3	8.6	2.3
	20歳～29歳（計:242人）	75.6	52.9	8.7	2.9	2.1	0.4	7.4
	30歳～39歳（計:368人）	50.8	64.9	4.9	0.8	0.5	0.5	14.4
	その他（計:36人）	44.4	69.4	2.8	0.0	0.0	0.0	13.9

（%）		地域にある公共施設（図書館・公民館・公園・児童センターなど）	お店（ゲームセンター・カラオケボックス・ネットカフェなど）	趣味の集まり（団体、サークルなど）	インターネット空間（ＳＮＳ・動画サイト・オンラインゲームなど）	その他	居場所はない	無回答
全体（計:908人）		5.0	9.4	7.9	16.1	6.2	2.1	0.1
性別	男性（計:361人）	4.4	11.1	10.2	16.1	5.8	3.0	0.0
	女性（計:535人）	5.2	8.4	6.4	15.9	6.5	1.3	0.0
	その他・答えたくない（計:11人）	9.1	0.0	9.1	27.3	0.0	9.1	0.0
年齢別	15歳～19歳（計:257人）	4.7	10.1	8.6	21.8	3.9	1.6	0.0
	20歳～29歳（計:242人）	5.0	7.4	9.5	16.5	7.4	1.7	0.0
	30歳～39歳（計:368人）	5.4	10.1	6.3	12.5	6.3	3.0	0.0
	その他（計:36人）	2.8	11.1	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0

4．こどもまんなか社会について

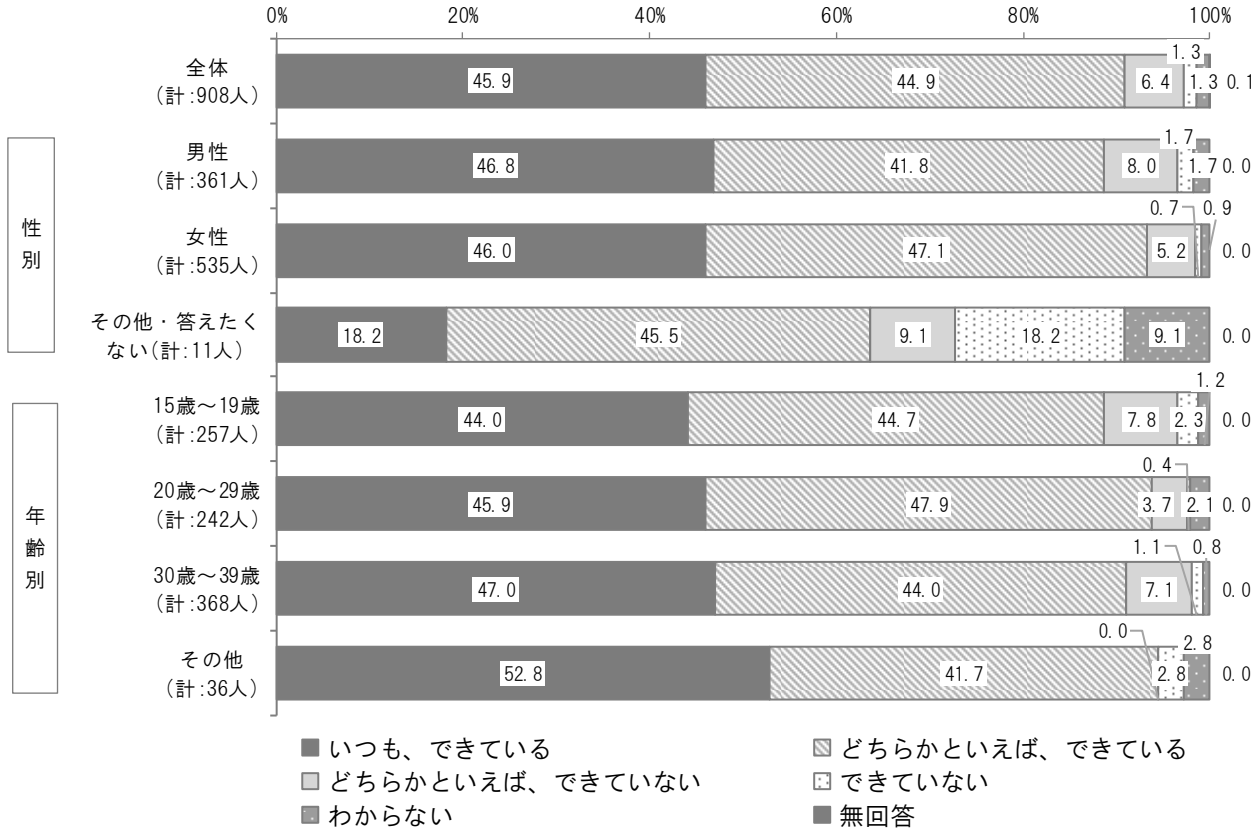
問 15　あなたは、以下のことについてどのように思っていますか。
（①～⑧それぞれについて、あてはまるもの１つに○）

- ◆　８項目のうち、「できている（「いつも、できている」＋「どちらかといえば、できている」）」と答えた人の割合は、「⑥相手に感謝することができる」が 94.2%と最も高くなっています。次いで、「③相手の話を最後まで聞くことができる」（91.8%）、「①あいさつができる」（90.8%）となっています。
- ◆　「できていない（「どちらかといえば、できていない」＋「できていない」）」と答えた人の割合は、「⑧嫌なことを断ることができる」が 34.0%と最も高くなっています。次いで、「⑤困っている人を助ける(声をかける)ことができる」（25.9%）、「⑦困ったときに誰かに相談できる」（23.5%）となっています。



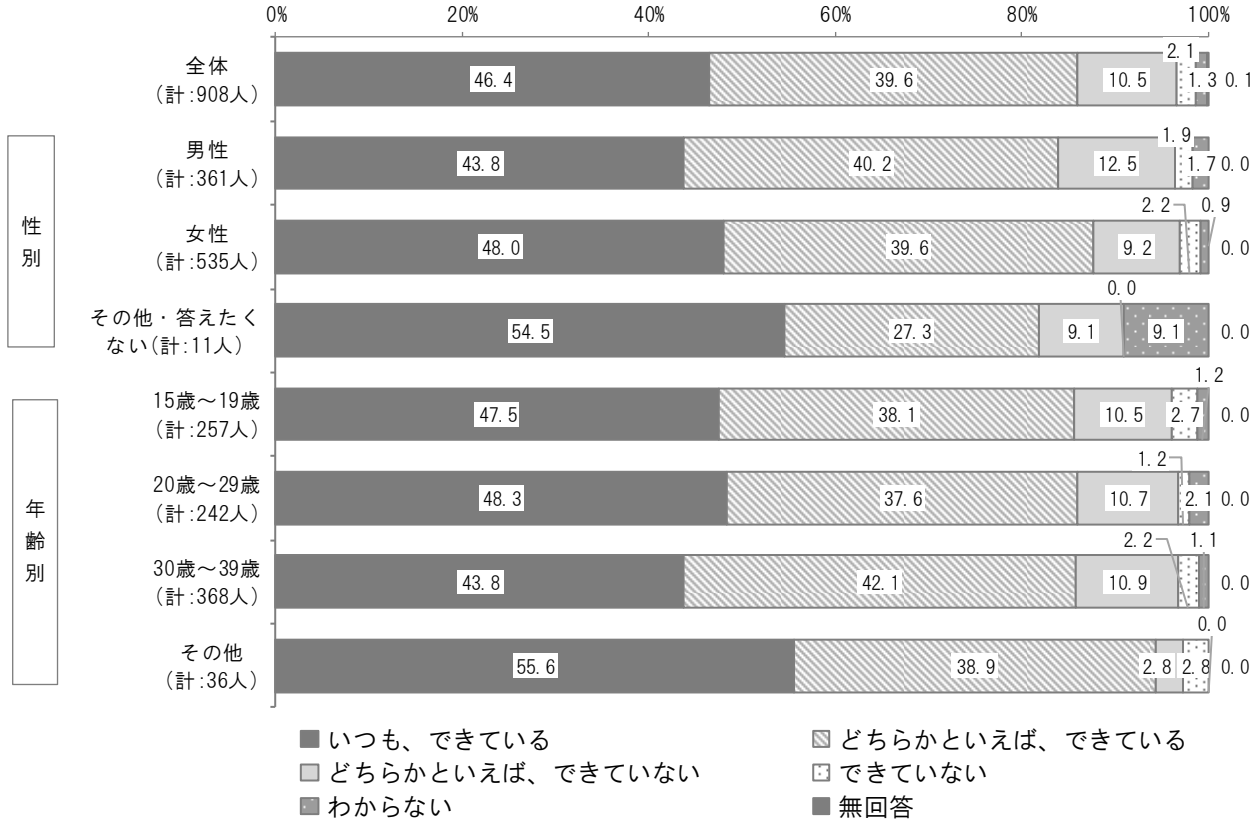
① あいさつができる

- ◆ 「あいさつができる」について、全体では「いつも、できている」と回答した人の割合が最も高く、45.9%となっています。次いで、「どちらかといえば、できている」（44.9%）、「どちらかといえば、できていない」（6.4%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「できている（「いつも、できている」＋「どちらかといえば、できている」）」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、20～29 歳で「できている（「いつもできている」＋「どちらかといえばできている」）」と回答した人の割合が高くなっています。



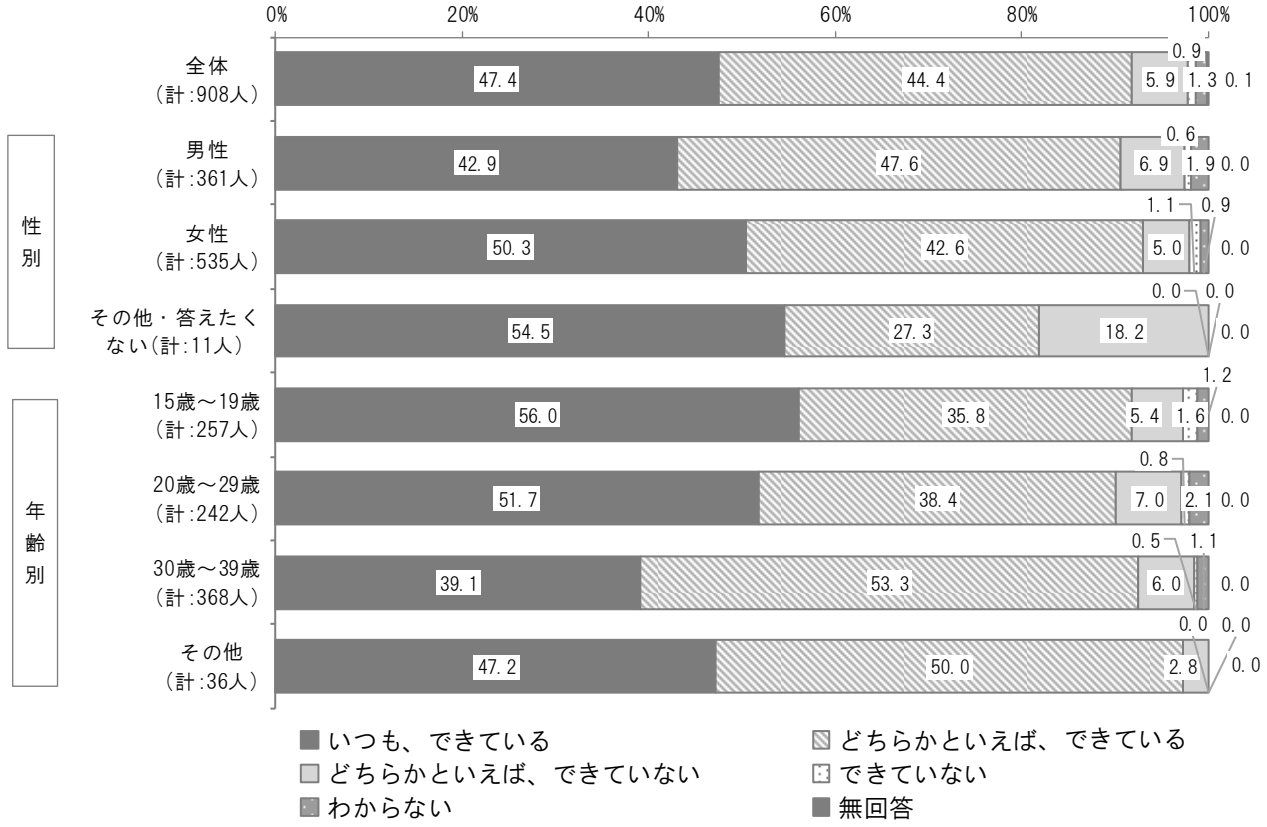
② 相手の顔をみて話すことができる

- ◆ 「相手の顔をみて話すことができる」について、全体では「いつも、できている」と回答した人の割合が最も高く、46.4%となっています。次いで、「どちらかといえば、できている」（39.6%）、「どちらかといえば、できていない」（10.5%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「できている（「いつも、できている」＋「どちらかといえば、できている」）」と回答した人の割合が低く、男性より女性の方が「できていない（「どちらかといえば、できていない」＋「できていない」）」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。



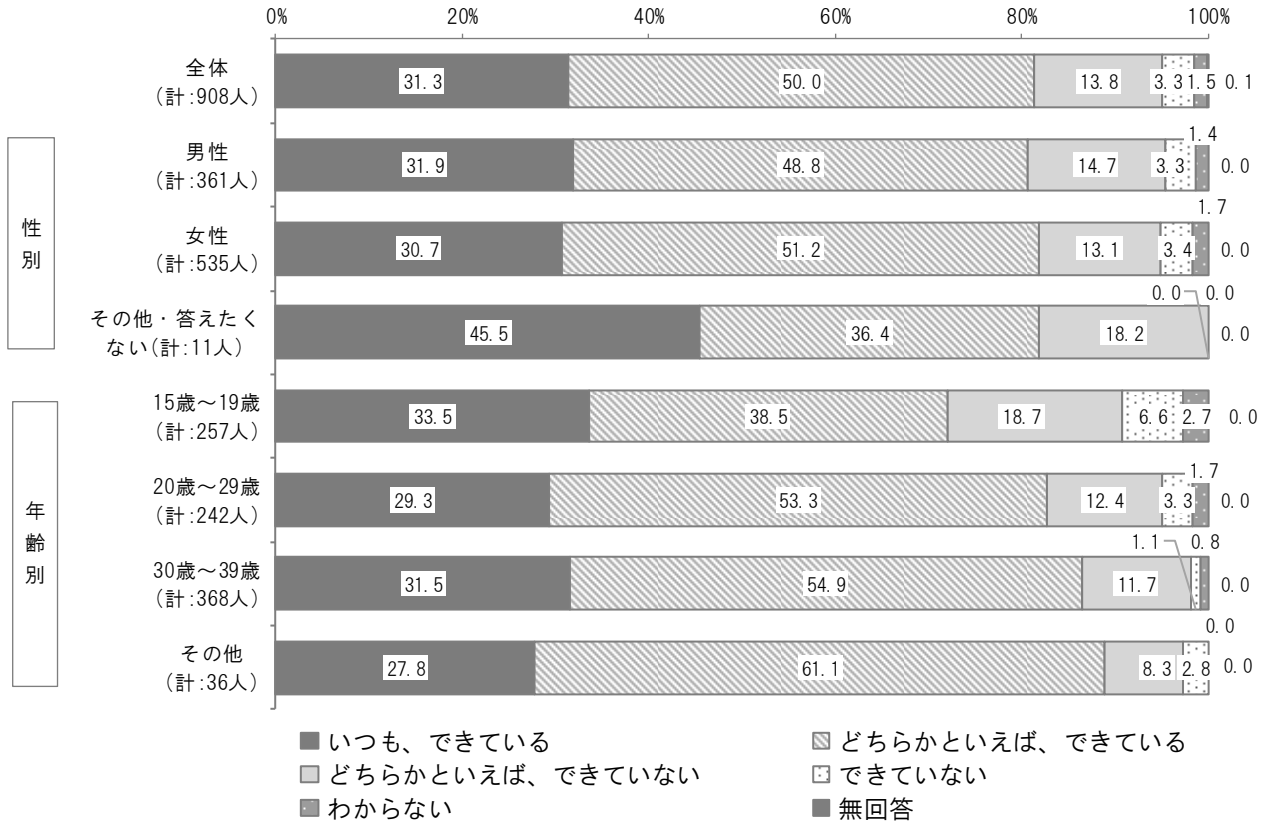
③ 相手の話を最後まで聞くことができる

- ◆ 「相手の話を最後まで聞くことができる」について、全体では「いつも、できている」と回答した人の割合が最も高く、47.4%となっています。次いで、「どちらかといえば、できている」(44.4%)、「どちらかといえば、できていない」(5.9%) となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「できている (「いつも、できている」＋「どちらかといえば、できている」)」と回答した人の割合が低く、男性より女性の方が「できていない (「どちらかといえば、できていない」＋「できていない」)」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、傾向の差はありません。



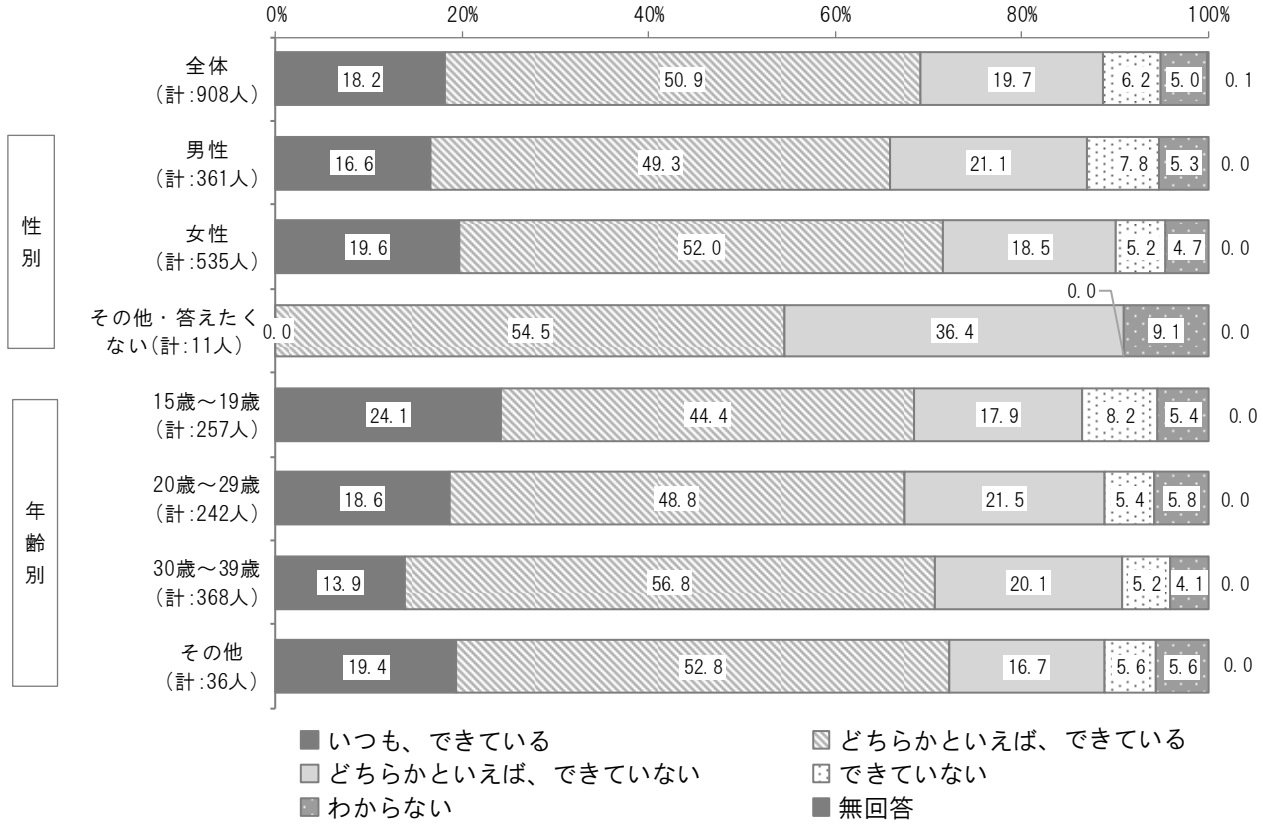
④ わからないことを質問できる

- ◆ 「わからないことを質問できる」について、全体では「どちらかといえば、できている」と回答した人の割合が最も高く、50.0%となっています。次いで、「いつも、できている」（31.3%）、「どちらかといえば、できていない」（13.8%）となっています。
- ◆ 性別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「できている（「いつも、できている」＋「どちらかといえば、できている」）」と回答した人の割合が高くなる一方で、「できていない（「どちらかといえば、できていない」＋「できていない」）」と回答した人の割合が低くなっています。



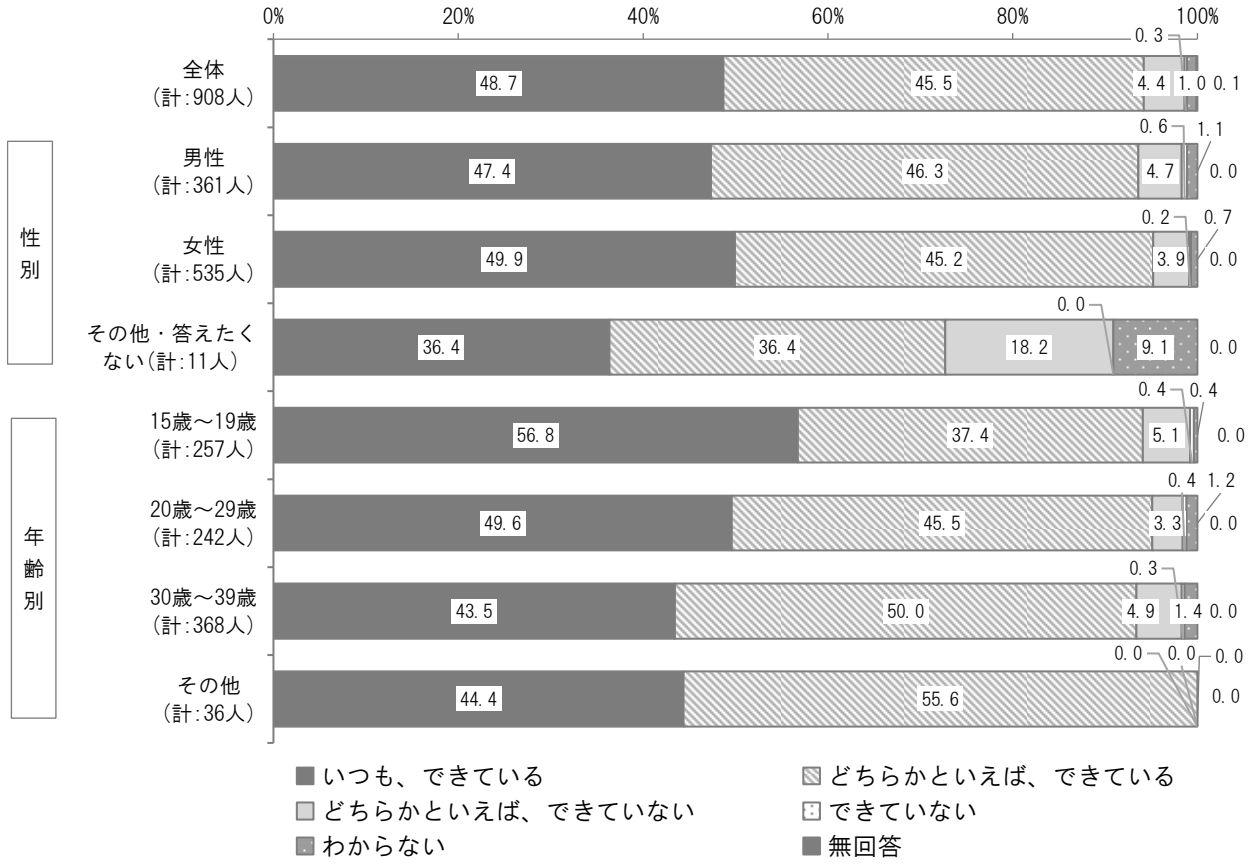
⑤ 困っている人を助ける(声をかける)ことができる

- ◆ 「困っている人を助ける(声をかける)ことができる」について、全体では「どちらかといえば、できている」と回答した人の割合が最も高く、50.9%となっています。次いで、「どちらかといえば、できていない」(19.7%)、「いつも、できている」(18.2%)となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「できている(「いつも、できている」+「どちらかといえば、できている」)」と回答した人の割合が低く、男性より女性の方が「できていない(「どちらかといえば、できていない」+「できていない」)」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、傾向の差はありません。



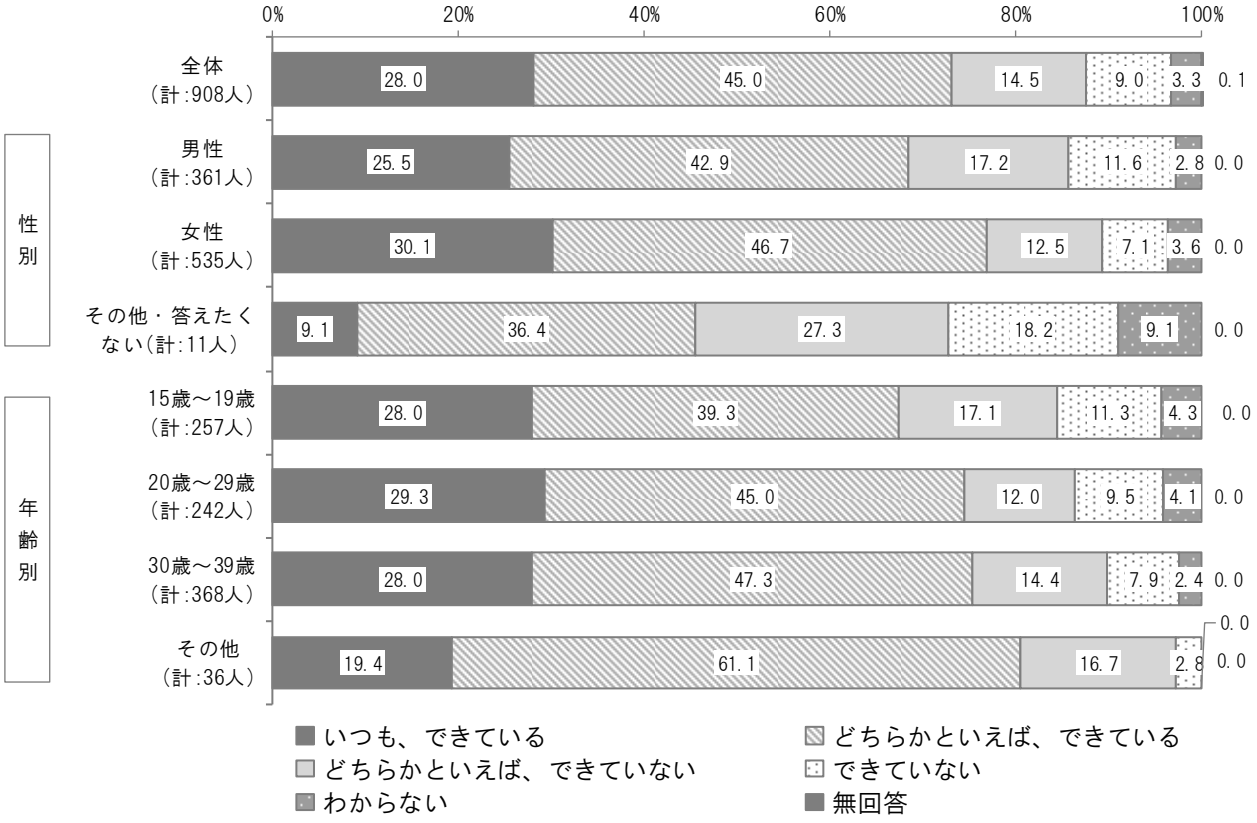
⑥ 相手に感謝することができる

- ◆ 「相手に感謝することができる」について、全体では「いつも、できている」と回答した人の割合が最も高く、48.7%となっています。次いで、「どちらかといえば、できている」（45.5%）、「どちらかといえば、できていない」（4.4%）となっています。
- ◆ 性別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。
- ◆ 年齢別でみると、傾向の差はありません。



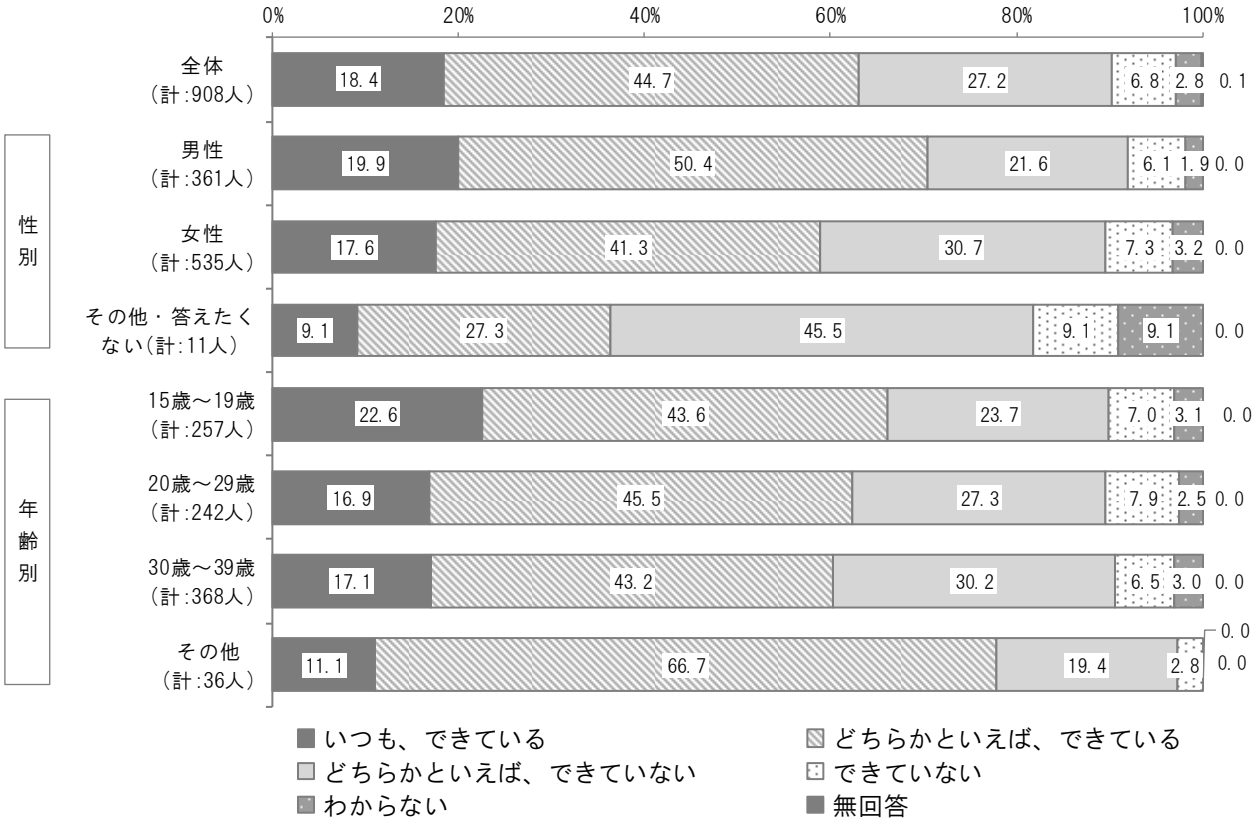
⑦ 困ったときに誰かに相談できる

- ◆ 「困ったときに誰かに相談できる」について、全体では「どちらかといえば、できている」と回答した人の割合が最も高く、45.0%となっています。次いで、「いつも、できている」(28.0%)、「どちらかといえば、できていない」(14.5%) となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「できている (「いつも、できている」＋「どちらかといえば、できている」)」と回答した人の割合が低く、男性より女性の方が「できていない (「どちらかといえば、できていない」＋「できていない」)」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「できている (「いつも、できている」＋「どちらかといえば、できている」)」と回答した人の割合が高くなる一方で、「できていない (「どちらかといえば、できていない」＋「できていない」)」と回答した人の割合が低くなっています。



⑧ 嫌なことを断ることができる

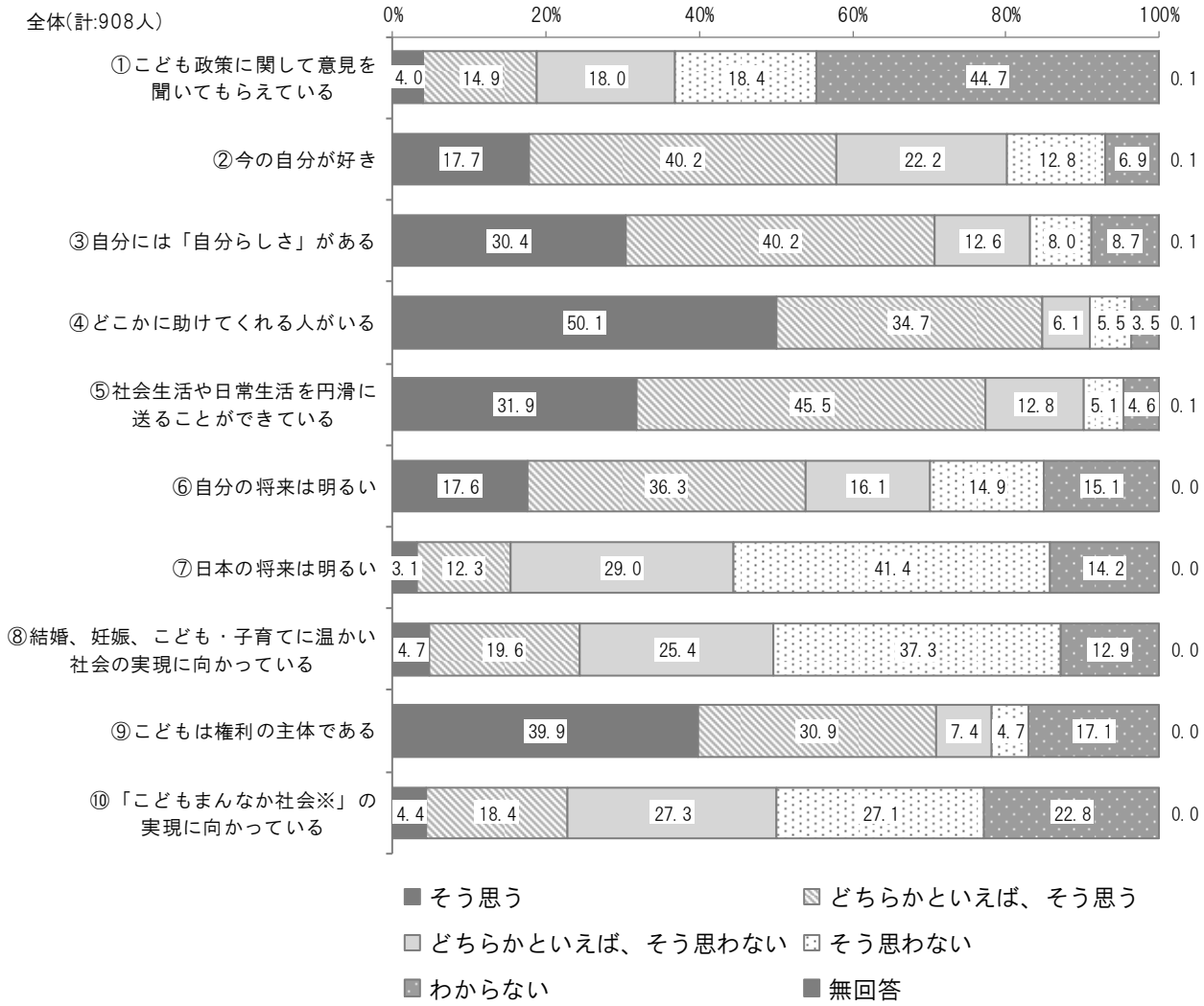
- ◆ 「嫌なことを断ることができる」について、全体では「どちらかといえば、できている」と回答した人の割合が最も高く、44.7%となっています。次いで、「どちらかといえば、できていない」（27.2%）、「いつも、できている」（18.4%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「できている（「いつも、できている」＋「どちらかといえば、できている」）」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「できていない（「どちらかといえば、できていない」＋「できていない」）」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「できている（「いつも、できている」＋「どちらかといえば、できている」）」と回答した人の割合が低くなる一方で、「できていない（「どちらかといえば、できていない」＋「できていない」）」と回答した人の割合が高くなっています。



問 16　あなたは、以下のことについてどのように思っていますか。
（①～⑩それぞれについて、あてはまるもの１つに○）

◆　10 項目のうち、「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と答えた人の割合は、「④どこかに助けてくれる人がいる」が 84.8%と最も高くなっています。次いで、「⑤社会生活や日常生活を円滑に送ることができている」（77.4%）、「⑨こどもは権利の主体である」（70.8%）となっています。

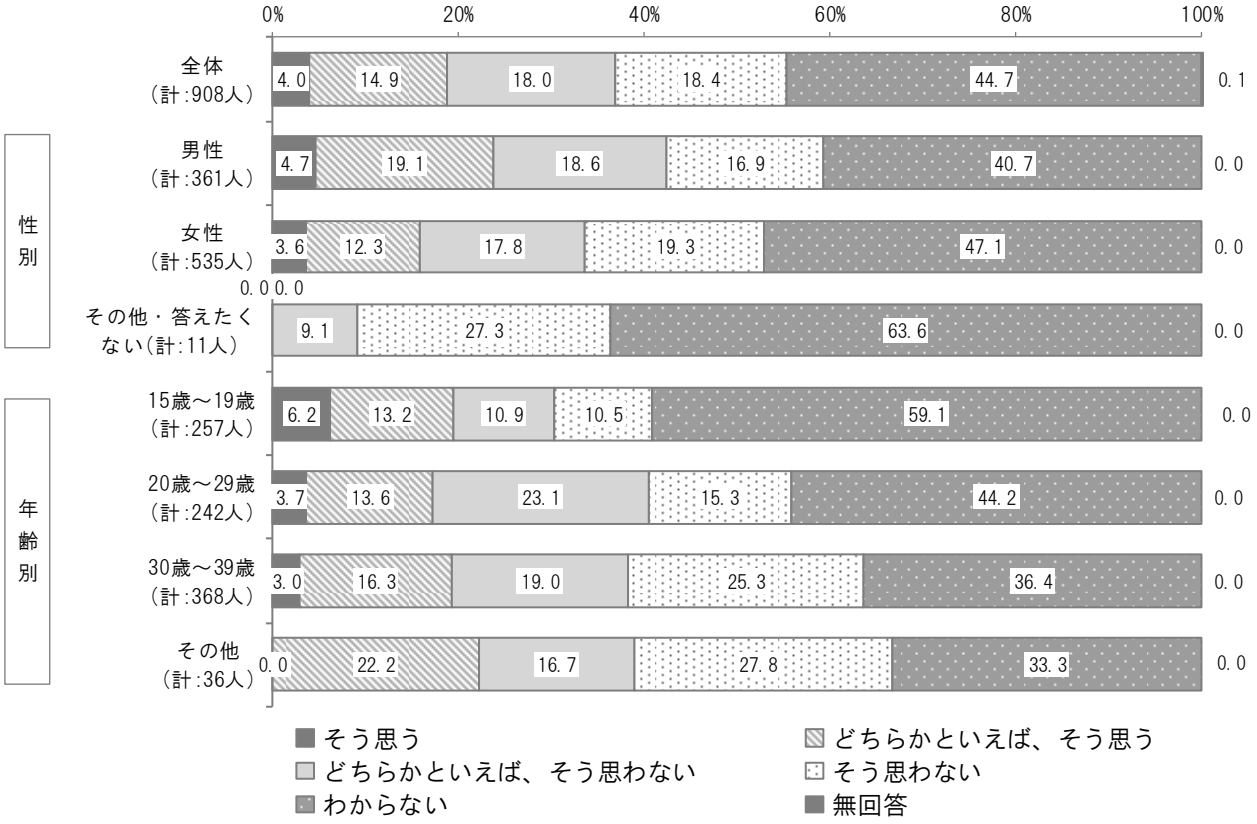
◆　「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と答えた人の割合は、「⑦日本の将来は明るい」が 70.4%と最も高くなっています。次いで、「⑧結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっている」（62.7%）、「⑩「こどもまんなか社会」の実現に向かっている」（54.4%）となっています。



※「こどもまんなか社会」とは、すべてのこどもが幸せな生活を送ることができる社会を目指して、社会全体で、こどもに関する取組「こども施策（おとなになるまでのサポート）」を行い、こどもを社会の真ん中に考えることをいいます。

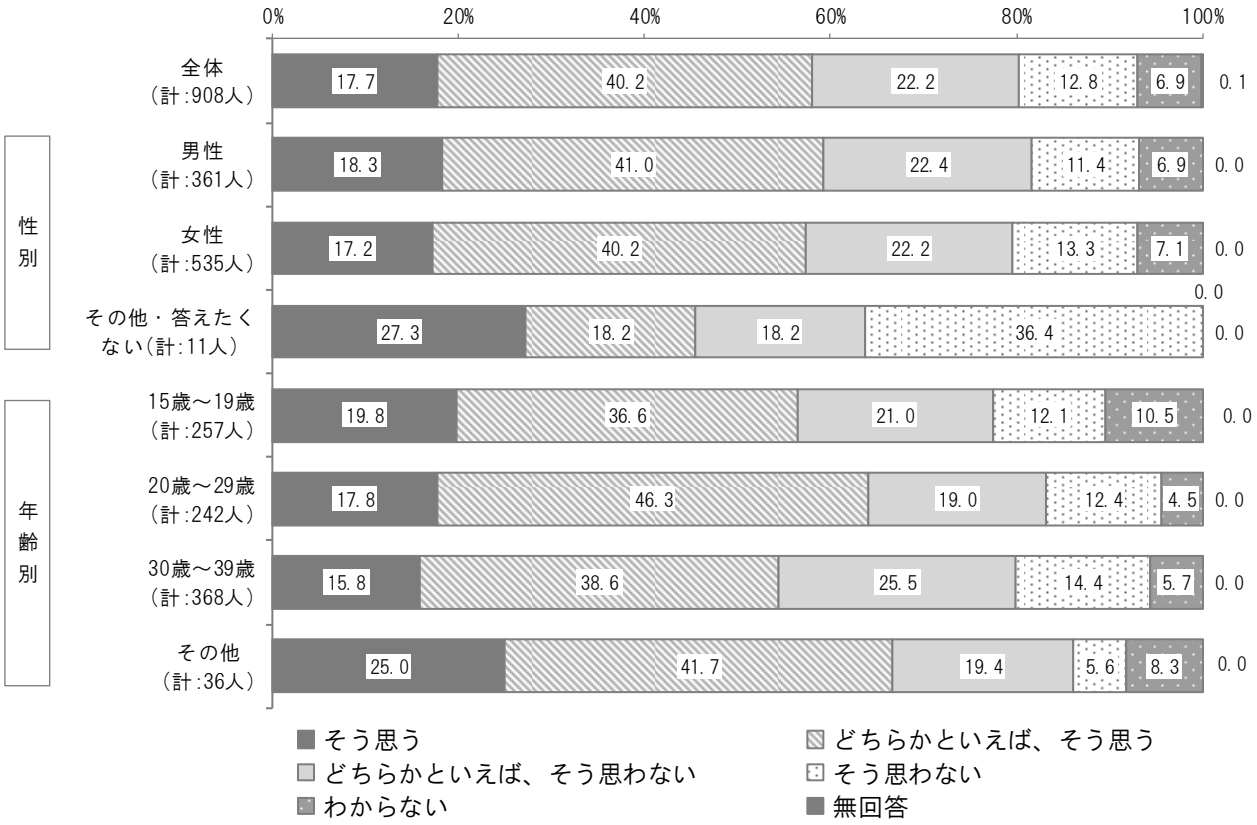
① こども政策に関して意見を聞いてもらえている

- ◆ 「こども政策に関して意見を聞いてもらえている」について、全体では「わからない」と回答した人の割合が最も高く、44.7%となっています。次いで、「そう思わない」（18.4%）、「どちらかといえば、そう思わない」（18.0%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「わからない」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「わからない」と回答した人の割合が低くなる一方で、「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。



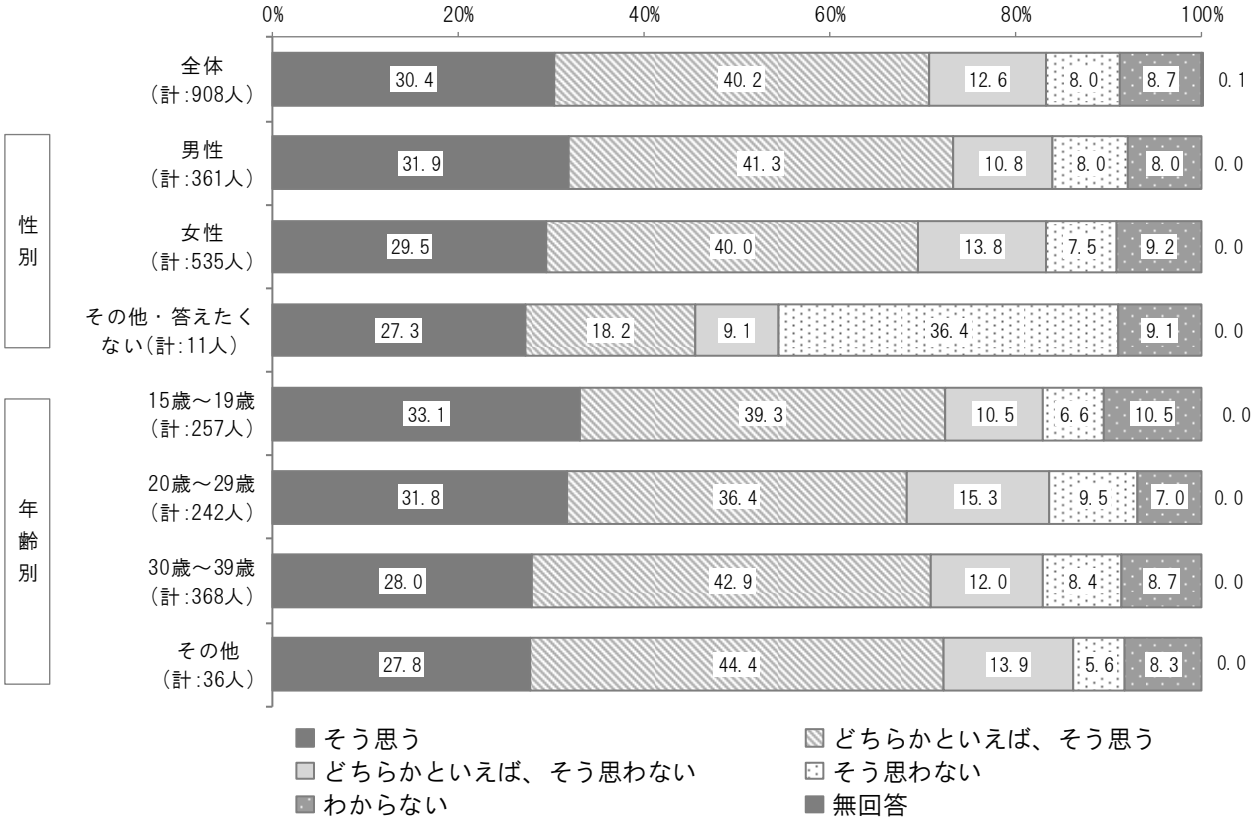
② 今の自分が好き

- ◆ 「今の自分が好き」について、全体では「どちらかといえば、そう思う」と回答した人の割合が最も高く、40.2%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思わない」（22.2%）、「そう思う」（17.7%）となっています。
- ◆ 性別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。
- ◆ 年齢別でみると、20～29 歳で「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高くなっています。



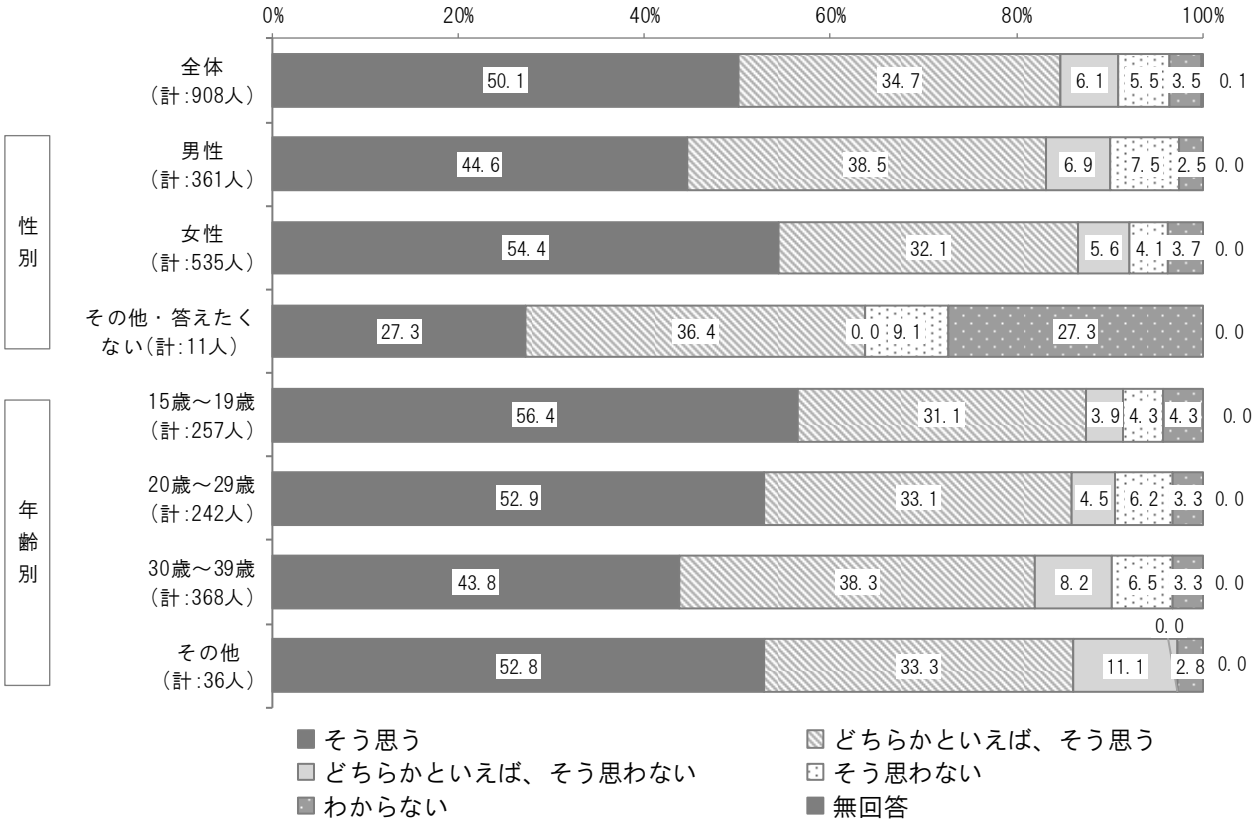
③ 自分には「自分らしさ」がある

- ◆ 「自分には「自分らしさ」がある」について、全体では「どちらかといえば、そう思う」と回答した人の割合が最も高く、40.2%となっています。次いで、「そう思う」（30.4%）、「どちらかといえば、そう思わない」（12.6%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、20～29 歳で「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。



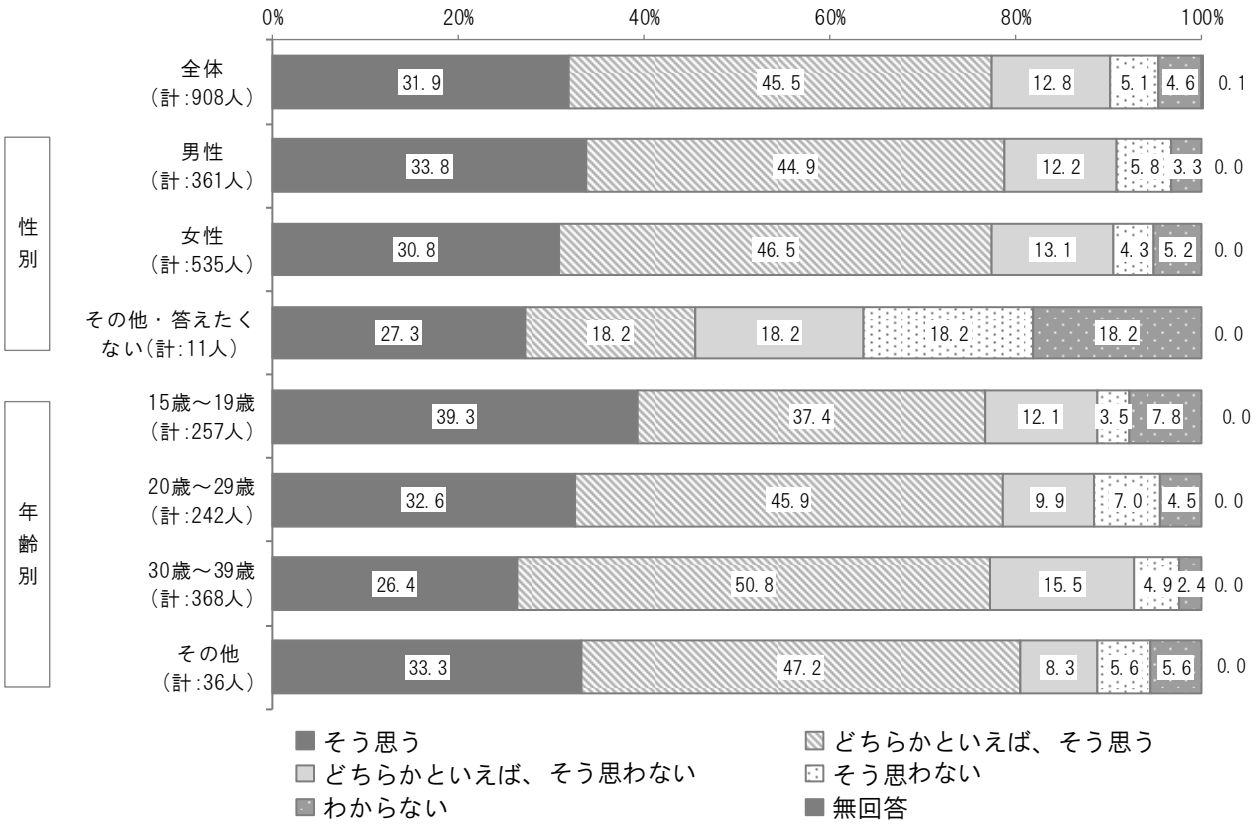
④ どこかに助けてくれる人がいる

- 「どこかに助けてくれる人がいる」について、全体では「そう思う」と回答した人の割合が最も高く、50.1%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思う」（34.7%）、「どちらかといえば、そう思わない」（6.1%）となっています。
- 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が低く、男性より女性の方が「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が低くなっています。
- 年齢別でみると、年齢が高くなると「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が低くなる一方で、「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。



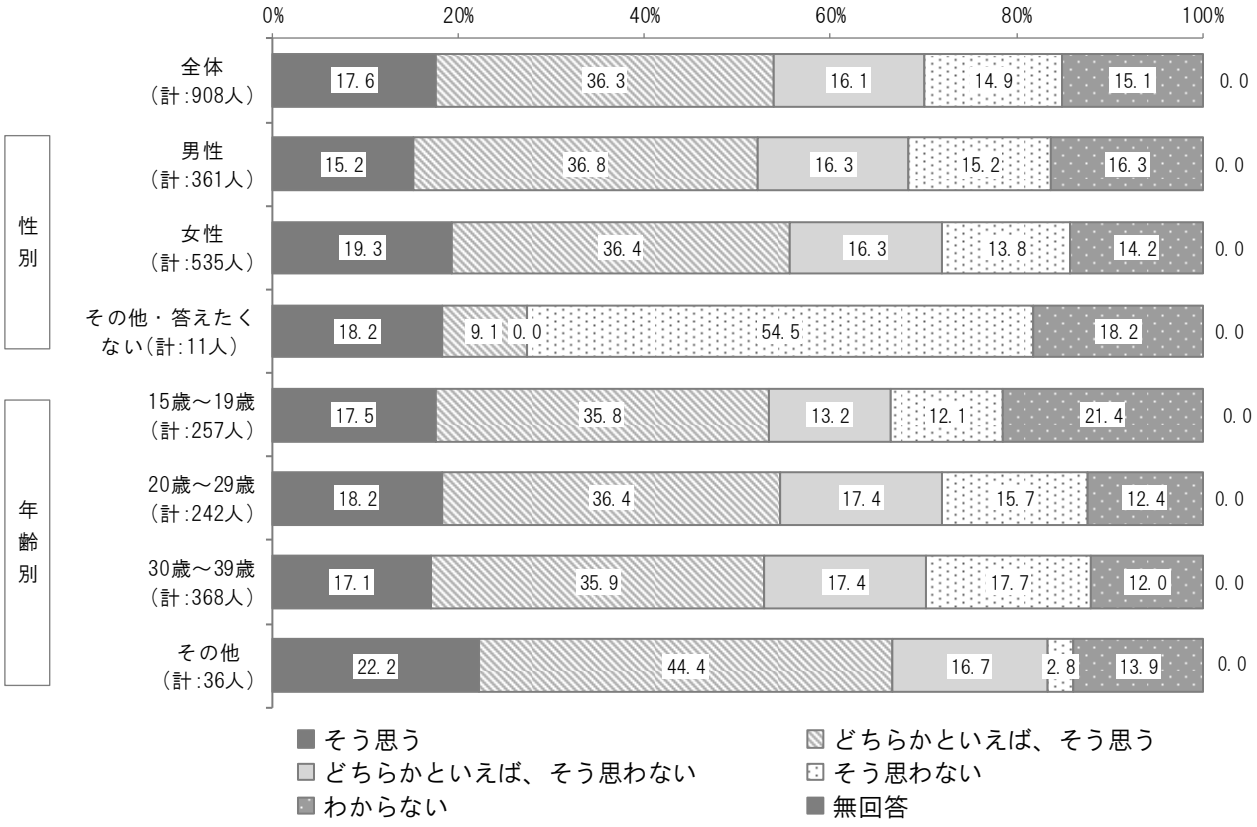
⑤ 社会生活や日常生活を円滑に送ることができている

- ◆ 「社会生活や日常生活を円滑に送ることができている」について、全体では「どちらかといえば、そう思う」と回答した人の割合が最も高く、45.5%となっています。次いで、「そう思う」(31.9%)、「どちらかといえば、そう思わない」(12.8%) となっています。
- ◆ 性別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「そう思わない (「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」)」と回答した人の割合が高くなっています。



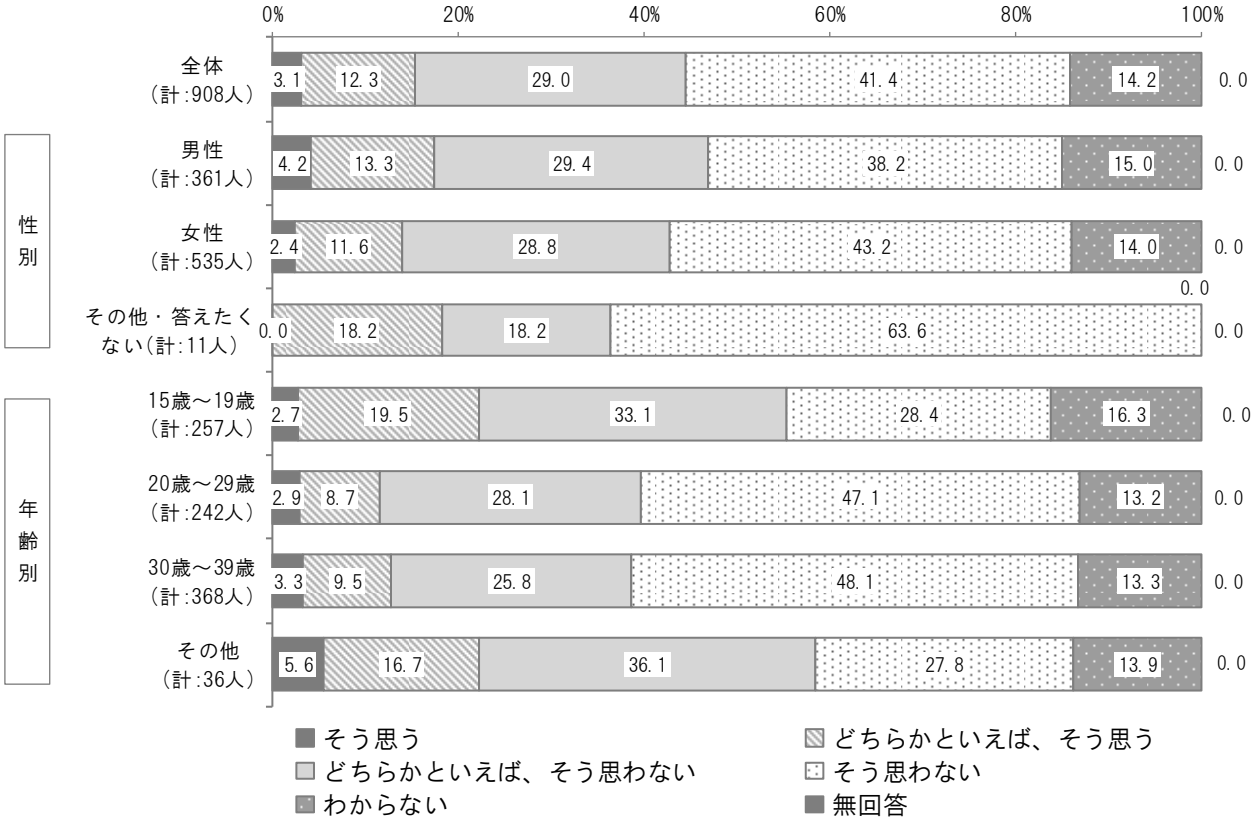
⑥ 自分の将来は明るい

- ◆ 「自分の将来は明るい」について、全体では「どちらかといえば、そう思う」と回答した人の割合が最も高く、36.3%となっています。次いで、「そう思う」（17.6%）、「どちらかといえば、そう思わない」（16.1%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が低く、男性より女性の方が「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「わからない」と回答した人の割合が低くなる一方で、「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。



⑦ 日本の将来は明るい

- ◆ 「日本の将来は明るい」について、全体では「そう思わない」と回答した人の割合が最も高く、41.4%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思わない」（29.0%）、「わからない」（14.2%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、15～19 歳で「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高くなっています。

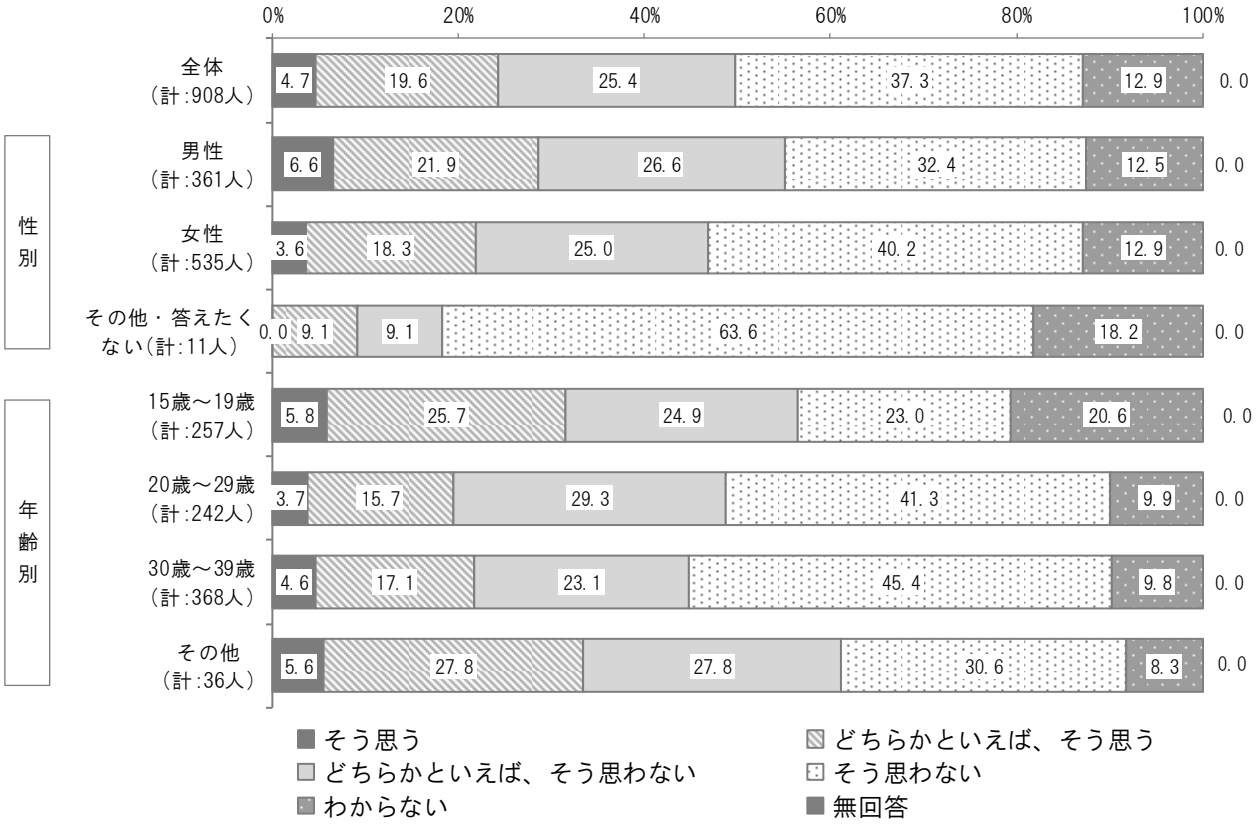


⑧ 結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっている

◆ 「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっている」について、全体では「そう思わない」と回答した人の割合が最も高く、37.3%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思わない」（25.4%）、「どちらかといえば、そう思う」（19.6%）となっています。

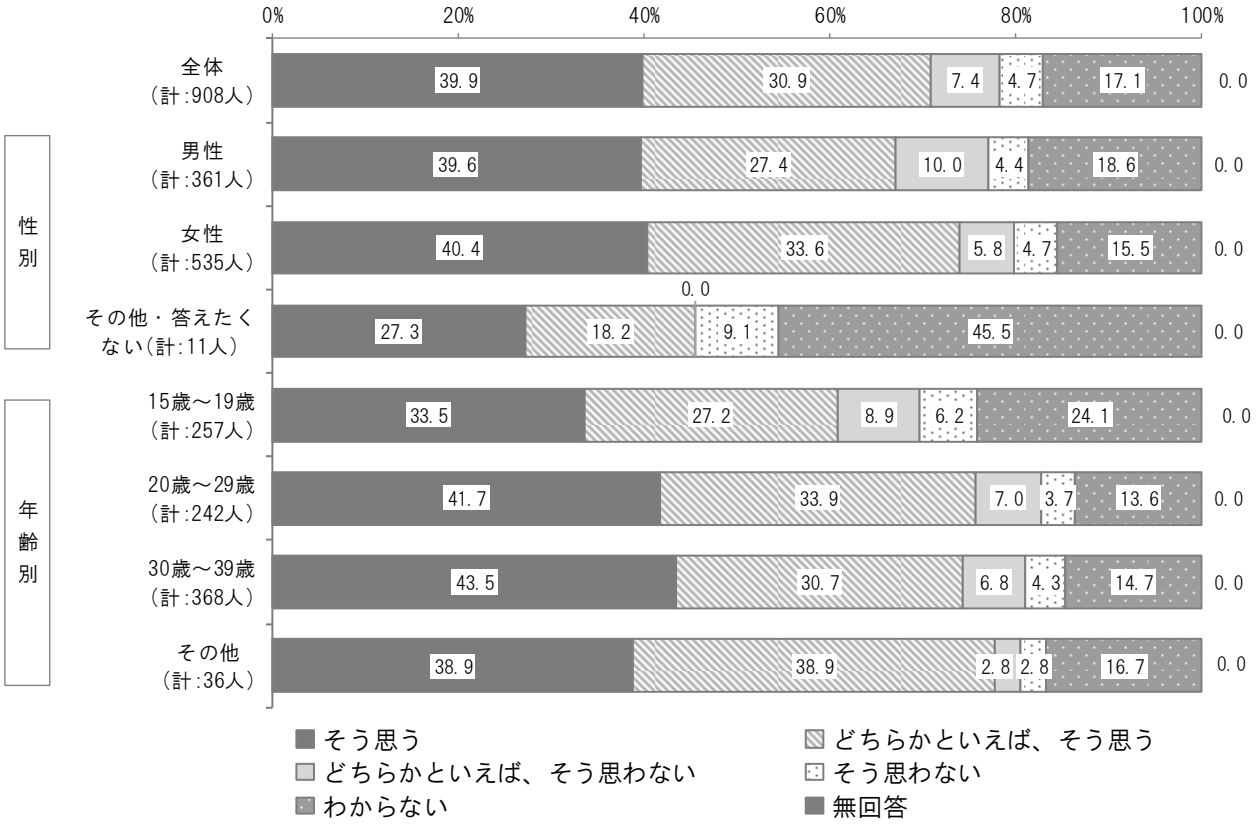
◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。

◆ 年齢別でみると、15～19 歳で「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高くなっています。



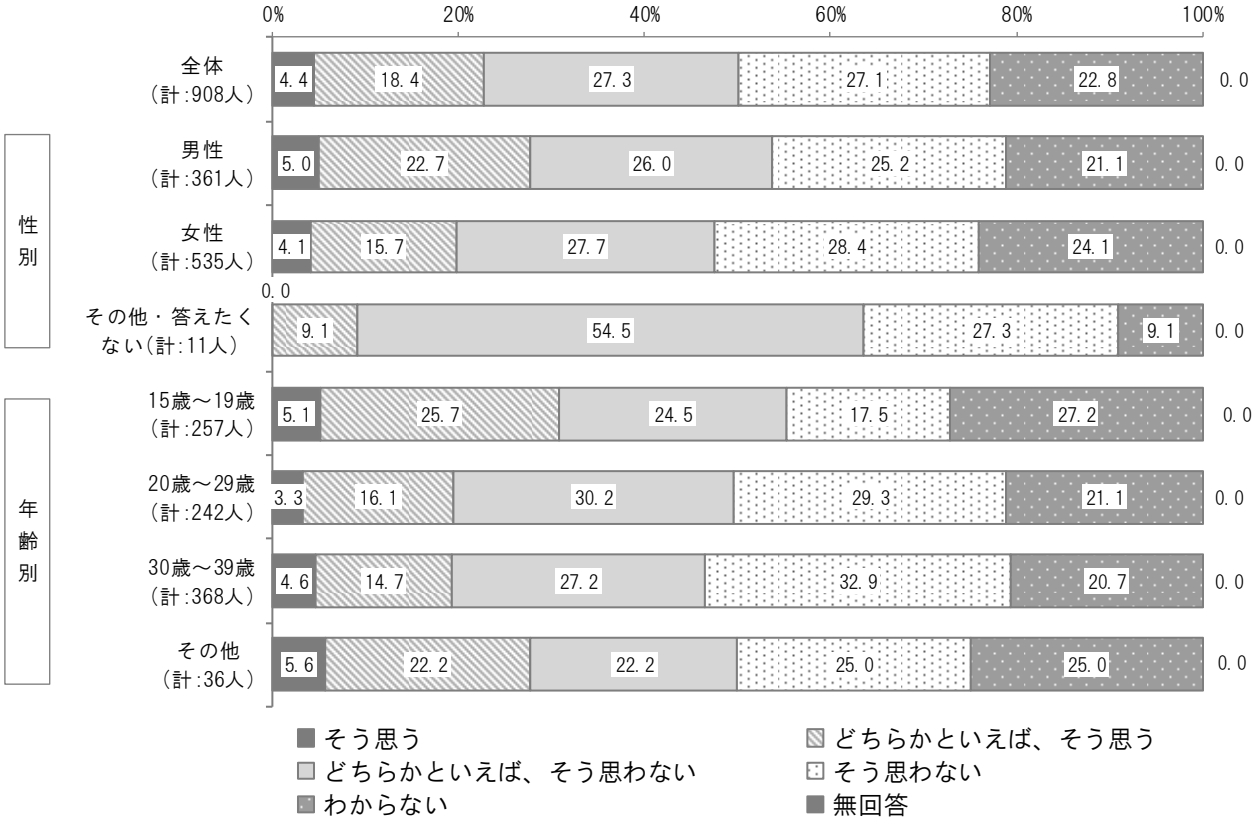
⑨ こどもは権利の主体である

- ◆ 「こどもは権利の主体である」について、全体では「そう思う」と回答した人の割合が最も高く、39.9%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思う」(30.9%)、「わからない」(17.1%)となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う(「そう思う」+「どちらかといえば、そう思う」)」と回答した人の割合が低く、男性より女性の方が「そう思わない(「どちらかといえば、そう思わない」+「そう思わない」)」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、15～19歳で「そう思う(「そう思う」+「どちらかといえば、そう思う」)」と回答した人の割合が低く、「わからない」と回答した人の割合が高くなっています。



⑩ 「こどもまんなか社会※」の実現に向かっている

- ◆ 『「こどもまんなか社会※」の実現に向かっている』について、全体では「どちらかといえば、そう思わない」と回答した人の割合が最も高く、27.3%となっています。次いで、「そう思わない」（27.1%）、「わからない」（22.8%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「わからない」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が低くなる一方で、「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。

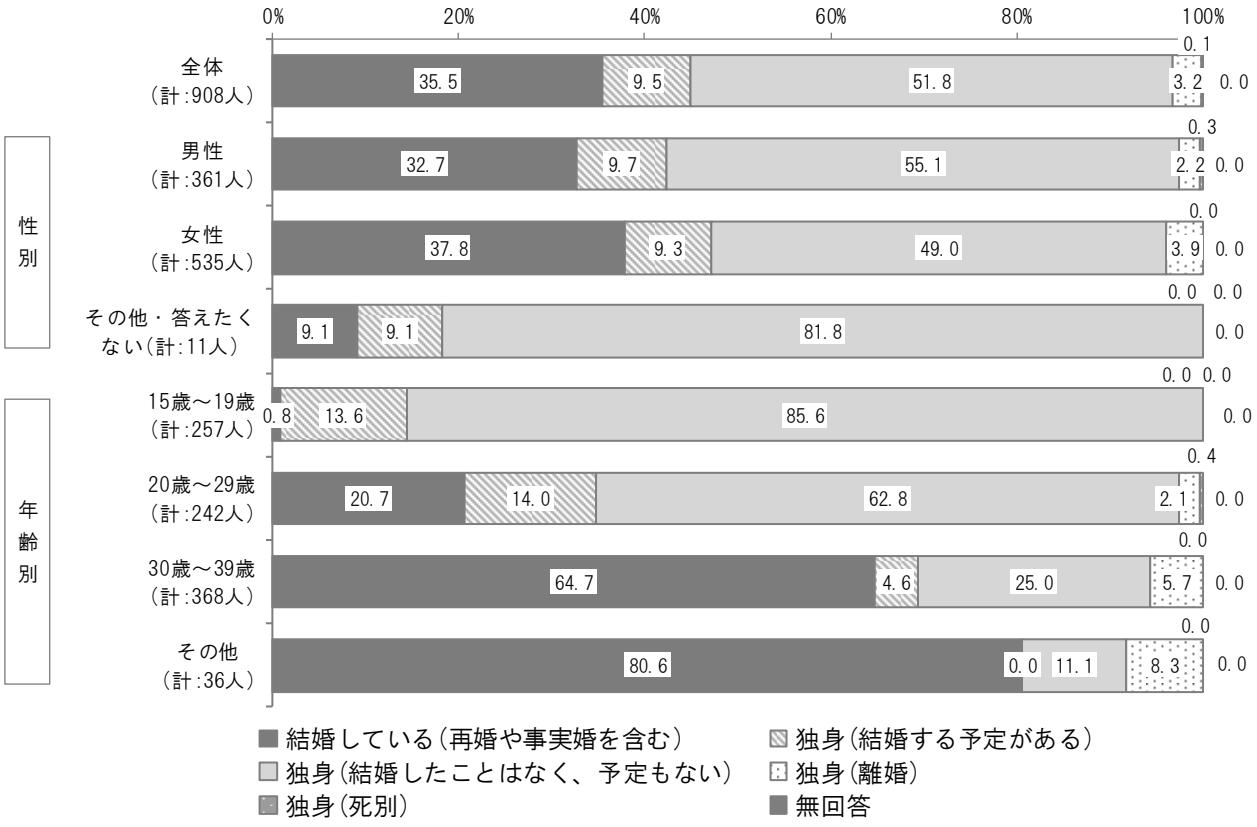


※「こどもまんなか社会」とは、すべてのこどもが幸せな生活を送ることができる社会を目指して、社会全体で、こどもに関する取組「こども施策（おとなになるまでのサポート）」を行い、こどもを社会の真ん中に考えることをいいます。

5．結婚観について

問17　あなたは、次のどれにあてはまりますか。（１つに○）

- ◆ 回答者の婚姻状況についてたずねたところ、全体では「独身(結婚したことはなく、予定もない)」と回答した人の割合が最も高く、51.8%となっています。次いで、「結婚している(再婚や事実婚を含む)」(35.5%)、「独身(結婚する予定がある)」(9.5%)となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「独身(結婚したことはなく、予定もない)」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「結婚している(再婚や事実婚を含む)」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「独身(結婚したことはなく、予定もない)」と回答した人の割合が低くなる一方で、「結婚している(再婚や事実婚を含む)」と回答した人の割合が高くなっています。

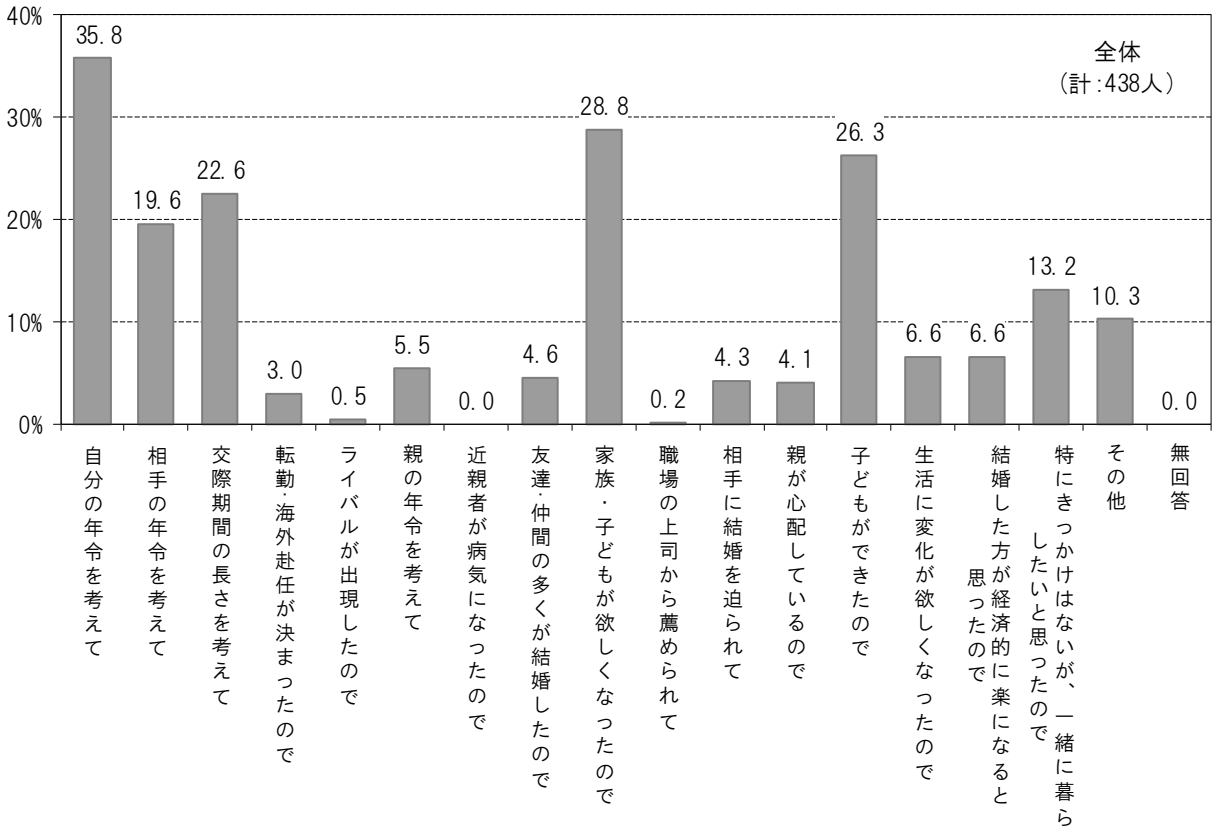


問 17-1 （問 17 で「３．独身（結婚したことはなく、予定もない）」と回答した以外の方にうかがいます。）

あなたが結婚をきめたのはどのようなことがきっかけになったからですか
（あてはまるものすべてに○）

◆ 問 17 で「３．独身（結婚したことはなく、予定もない）」と回答した以外の方に、結婚をきめたきっかけについてたずねたところ、全体では「自分の年令を考えて」と回答した人の割合が最も高く、35.8%となっています。次いで、「家族・子どもが欲しくなったので」（28.8%）、「子どもができたので」（26.3%）となっています。

◆ 性別、年齢別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。



（%）		自分の年令を考えて	相手の年令を考えて	交際期間の長さを考えて	転勤・海外赴任が決まったので	ライバルが出現したので	親の年令を考えて	近親者が病気になったので	友達・仲間の多くが結婚したので	家族・子どもが欲しくなったので
全体(計:438人)		35.8	19.6	22.6	3.0	0.5	5.5	0.0	4.6	28.8
性別	男性(計:162人)	34.0	32.7	22.8	2.5	0.6	6.2	0.0	6.8	26.5
	女性(計:273人)	37.4	12.1	22.7	3.3	0.4	5.1	0.0	3.3	30.4
	その他・答えたくない(計:2人)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	15歳～19歳(計:37人)	27.0	18.9	18.9	0.0	2.7	2.7	0.0	2.7	32.4
	20歳～29歳(計:90人)	34.4	16.7	21.1	4.4	0.0	3.3	0.0	5.6	17.8
	30歳～39歳(計:276人)	38.0	22.5	24.3	3.3	0.4	7.2	0.0	4.7	33.0
	その他(計:32人)	31.3	6.3	15.6	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	18.8

（%）		職場の上司から薦められて	相手に結婚を迫られて	親が心配しているので	子どもができたので	生活に変化が欲しくなったので	結婚した方が経済的に楽になると思ったので	特にきっかけはないが、一緒に暮らしたいと思ったので	その他	無回答
全体(計:908人)		0.2	4.3	4.1	26.3	6.6	6.6	13.2	10.3	0.0
性別	男性(計:162人)	0.6	4.3	4.9	22.2	6.8	6.8	13.6	9.3	0.0
	女性(計:273人)	0.0	4.4	3.7	28.9	6.6	6.6	12.8	10.3	0.0
	その他・答えたくない(計:2人)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
年齢別	15歳～19歳(計:37人)	0.0	0.0	5.4	2.7	0.0	16.2	21.6	10.8	0.0
	20歳～29歳(計:90人)	0.0	0.0	4.4	25.6	4.4	4.4	12.2	4.4	0.0
	30歳～39歳(計:276人)	0.4	6.2	4.3	28.3	8.3	5.4	12.7	12.7	0.0
	その他(計:32人)	0.0	6.3	0.0	37.5	6.3	12.5	12.5	3.1	0.0

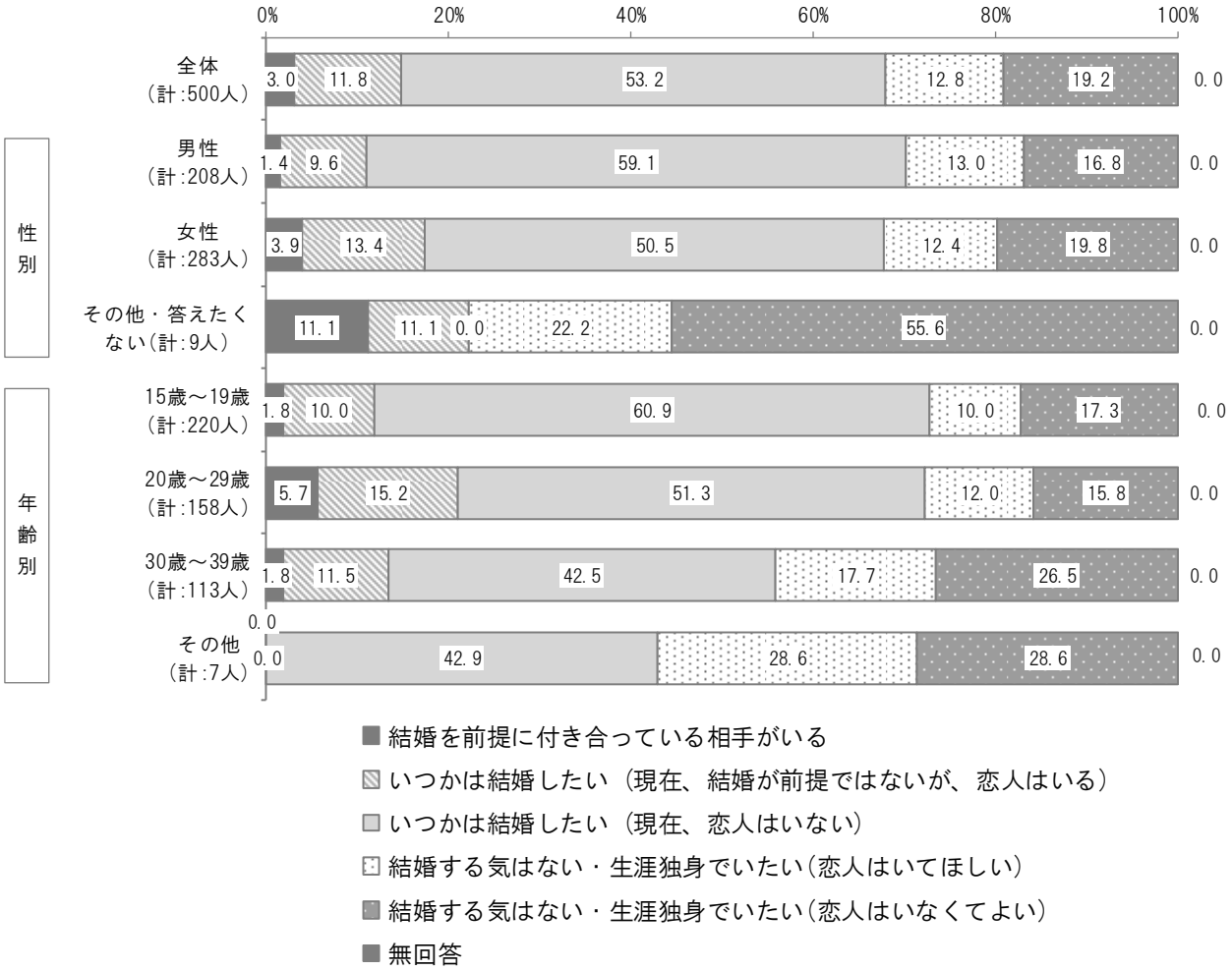
問 17-2　（問 17 で「３．独身(結婚したことはなく、予定もない)」、「４．独身(離婚)」、「５．独身(死別)」に○を付けた方にうかがいます。）

あなたは、結婚したいと思いますか。（１つに○）

◆ 問 17 で「独身」と回答した方に、結婚したいと思いますかとたずねたところ、全体では「いつかは結婚したい（現在、恋人はいない)」と回答した人の割合が最も高く、53.2%となっています。次いで、「結婚する気はない・生涯独身でいたい(恋人はいなくてよい)」(19.2%)、「結婚する気はない・生涯独身でいたい(恋人はいてほしい)」（12.8%）となっています。

◆ 性別でみると、女性より男性の方が「いつかは結婚したい（現在、恋人はいない)」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「いつかは結婚したい（現在、結婚前提ではないが、恋人はいる)」と回答した人の割合が高くなっています。

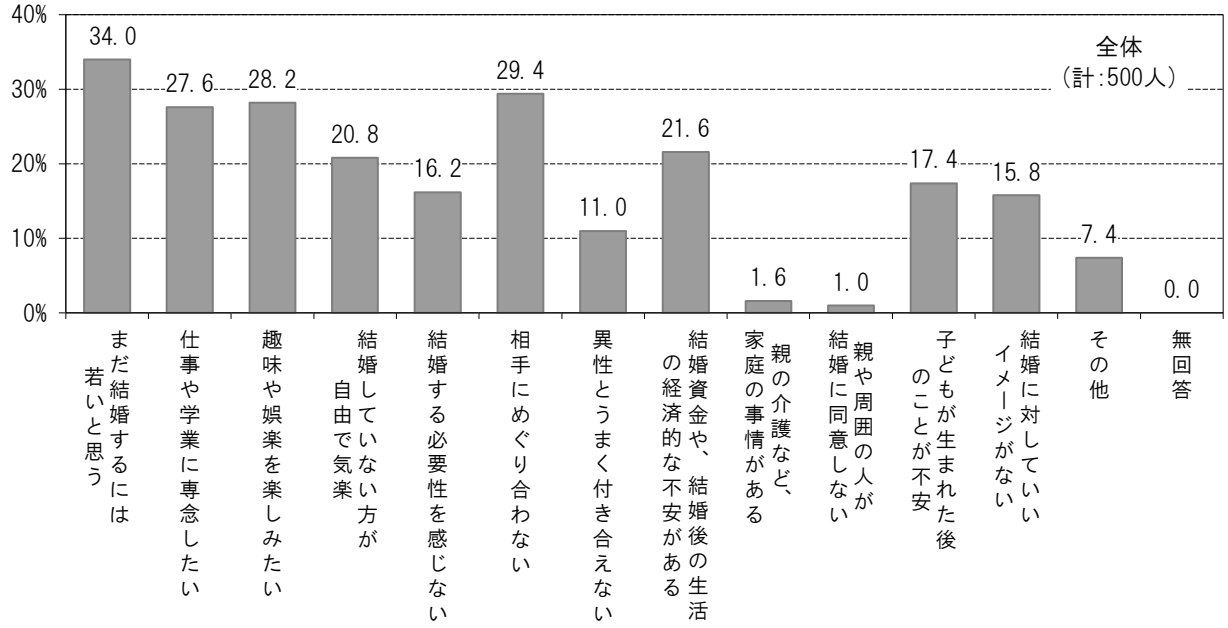
◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「いつかは結婚したい（現在、恋人はいない)」と回答した人の割合が低くなる一方で、「結婚する気はない・生涯独身でいたい(恋人はいなくてよい)」と回答した人の割合が高くなっています。



問 17-3 （問 17 で「３．独身(結婚したことはなく、予定もない)」、「４．独身(離婚)」、「５．独身(死別)」に○を付けた方にうかがいます。）

あなたがそう思った理由は何ですか。（あてはまるもの３つまでに○）

- ◆ 問 17 で「独身」と回答した方に、前問の回答理由をたずねたところ、全体では「まだ結婚するには若いと思う」と回答した人の割合が最も高く、34.0%となっています。次いで、「相手にめぐり合わない」（29.4%）、「趣味や娯楽を楽しみたい」（28.2%）となっています。
- ◆ 性別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。
- ◆ 年齢別でみると、「20 歳～29 歳」では「相手にめぐり合わない」が最も高く、「30 歳～39 歳」では「結婚資金や、結婚後の生活の経済的な不安がある」が最も高くなっています。



問 17-2×問 17-3

(%)	まだ結婚するには若いと思う	仕事や学業に専念したい	趣味や娯楽を楽しみたい	結婚していない方が自由で気楽	結婚する必要性を感じない	相手にめぐり合わない	異性とうまく付き合えない	結婚資金や、結婚後の生活の経済的な不安がある	親の介護など、家庭の事情がある	親や周囲の人が結婚に同意しない	子どもが生まれた後のことが不安	結婚に対していいイメージがない	その他	無回答
結婚を前提に付き合っている相手がいる(計:15人)	66.7	46.7	33.3	6.7	0.0	0.0	0.0	13.3	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0
いつかは結婚したい(現在、結婚が前提ではないが、恋人はいる)(計:59人)	50.8	39.0	20.3	11.9	3.4	6.8	1.7	35.6	0.0	5.1	23.7	8.5	8.5	0.0
いつかは結婚したい(現在、恋人はいない)(計:266人)	40.6	30.5	24.1	11.3	4.5	46.6	13.9	19.9	0.8	0.8	15.4	8.3	4.1	0.0
結婚する気はない・生涯独身でいたい(恋人はいてほしい)(計:64人)	10.9	14.1	37.5	48.4	43.8	14.1	12.5	17.2	0.0	0.0	25.0	31.3	12.5	0.0
結婚する気はない・生涯独身でいたい(恋人はいなくてよい)(計:96人)	15.6	18.8	37.5	36.5	40.6	10.4	9.4	21.9	5.2	0.0	15.6	33.3	13.5	0.0

（%）		まだ結婚するには若いと思う	仕事や学業に専念したい	趣味や娯楽を楽しみたい	結婚していない方が自由で気楽	結婚する必要性を感じない	相手にめぐり合わない	異性とうまく付き合えない
全体(計:500人)		34.0	27.6	28.2	20.8	16.2	29.4	11.0
性別	男性(計:208人)	36.5	26.0	29.3	17.8	12.5	29.3	13.5
	女性(計:283人)	32.2	28.6	27.6	23.0	18.4	30.4	9.5
	その他・答えたくない(計:9人)	33.3	33.3	22.2	22.2	33.3	0.0	0.0
年齢別	15歳～19歳(計:220人)	60.9	40.0	31.4	16.8	10.5	21.4	9.5
	20歳～29歳(計:158人)	22.8	27.2	31.6	20.3	17.7	35.4	10.1
	30歳～39歳(計:113人)	0.0	6.2	17.7	26.5	23.9	35.4	15.9
	その他(計:7人)	0.0	0.0	14.3	57.1	42.9	42.9	0.0

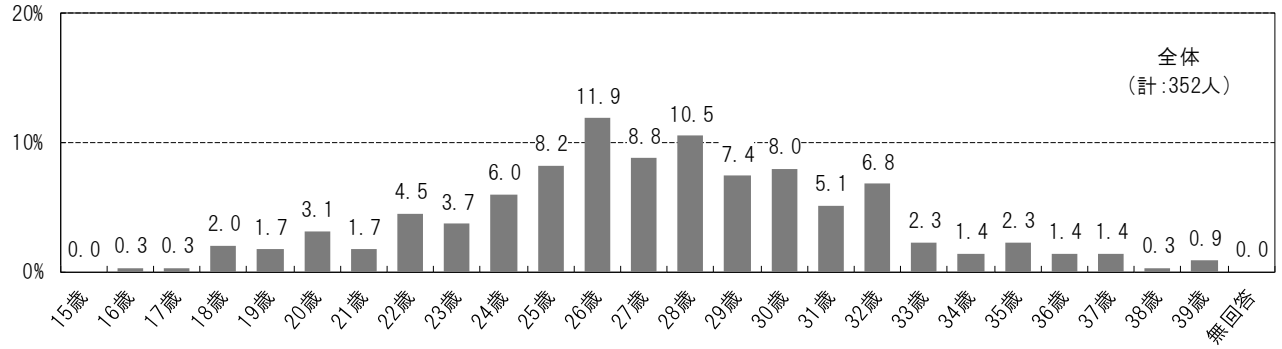
（%）		結婚資金や、結婚後の生活の経済的な不安がある	親の介護など、家庭の事情がある	親や周囲の人が結婚に同意しない	子どもが生まれた後のことが不安	結婚に対していいイメージがない	その他	無回答
全体(計:500人)		21.6	1.6	1.0	17.4	15.8	7.4	0.0
性別	男性(計:208人)	27.4	0.5	0.0	16.3	13.0	5.3	0.0
	女性(計:283人)	17.7	2.5	1.8	18.4	17.0	7.8	0.0
	その他・答えたくない(計:9人)	11.1	0.0	0.0	11.1	44.4	44.4	0.0
年齢別	15歳～19歳(計:220人)	9.1	0.0	0.5	13.2	8.6	5.9	0.0
	20歳～29歳(計:158人)	28.5	1.3	0.6	20.9	17.1	7.6	0.0
	30歳～39歳(計:113人)	36.3	5.3	2.7	20.4	29.2	9.7	0.0
	その他(計:7人)	28.6	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0

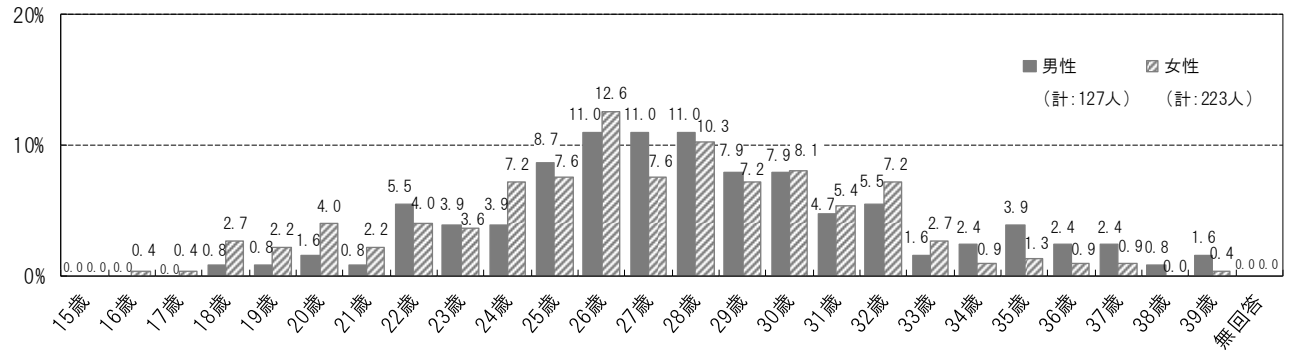
問 18　あなたは、いくつの時に結婚しましたか。結婚経験のない方は、何歳くらいで結婚したいかを（　）内に数字でご記入ください。

① 結婚している方・結婚したことがある方（結婚した年齢）

◆ 結婚している方・結婚したことがある方に、いくつの時に結婚しましたかとたずねたところ、全体では「26 歳」と回答した人の割合が最も高く、11.9%となっています。次いで、「28 歳」（10.5%）、「27 歳」（8.8%）となっています。

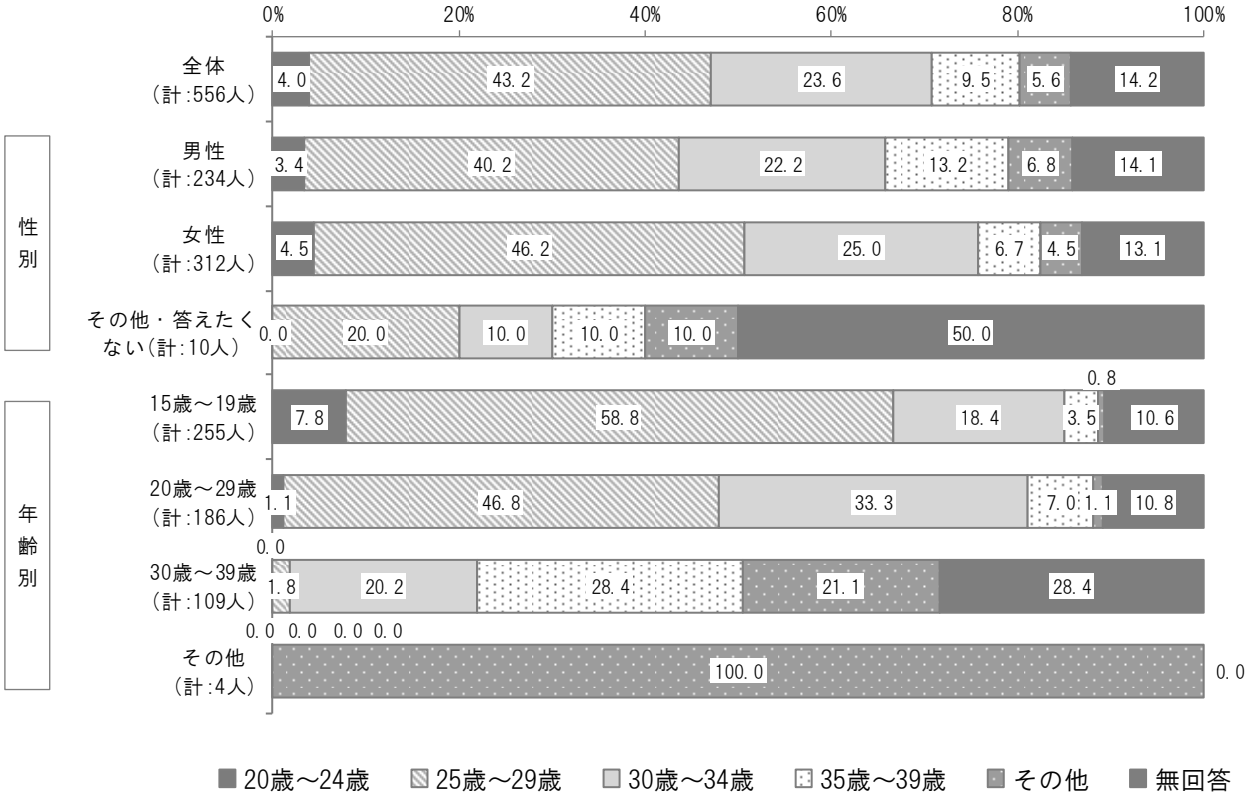
◆ 性別でみると、男性は「26 歳」「27 歳」「28 歳」と回答した人の割合が最も高く、ともに 11.0%となっています。女性は「26 歳」と回答した人の割合が最も高く、12.6%となっています。





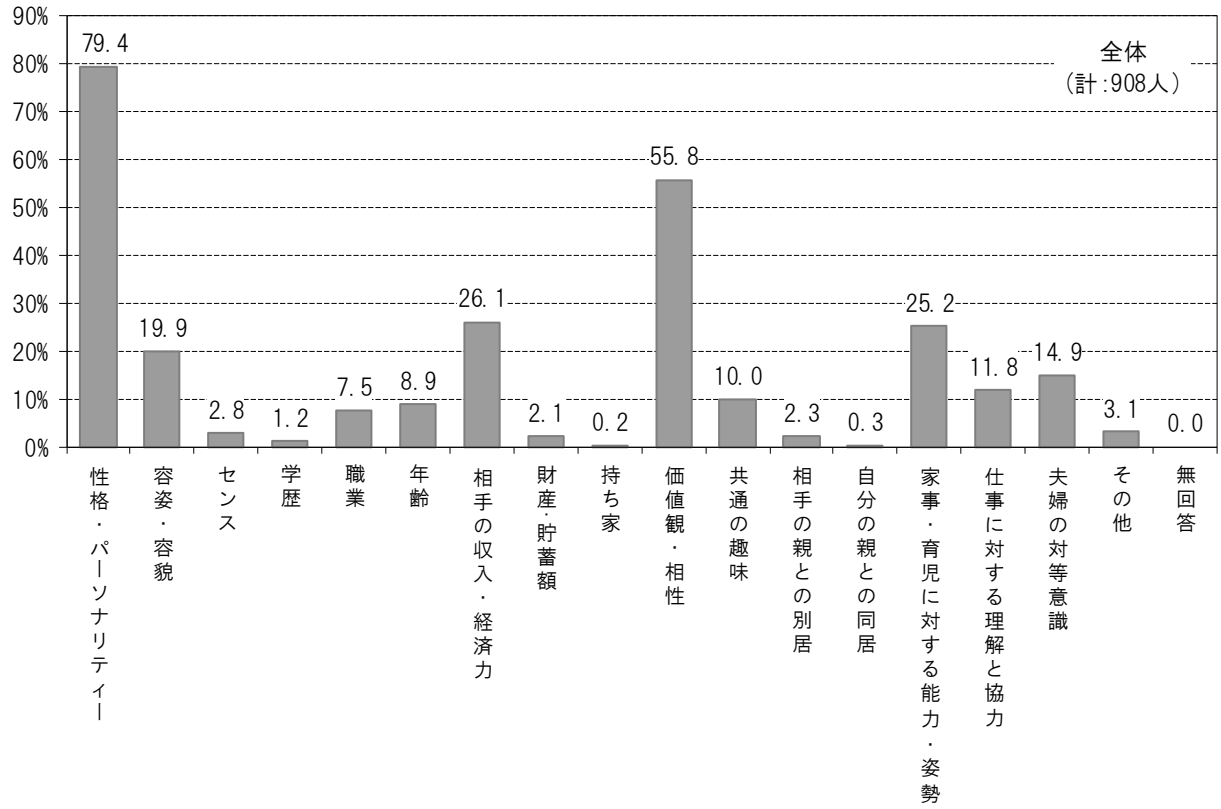
② 結婚経験のない方（結婚したい年齢）

- ◆ 結婚経験のない方に、何歳頃に結婚したいかとたずねたところ、全体では「25 歳～29 歳」と回答した人の割合が最も高く、43.2%となっています。次いで、「30 歳～34 歳」（23.6%）、「35 歳～39 歳」（9.5%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「25 歳～29 歳」と回答した人の割合が低く、男性より女性の方が「35 歳～39 歳」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「35 歳～39 歳」と回答した人の割合が高くなっています。



問 19　あなたは、結婚相手の条件としてどのようなことを重視しますか。
（あてはまるもの３つに○）

- ◆ 結婚相手の条件としてどのようなことを重視しますかとたずねたところ、全体では「性格・パーソナリティー」と回答した人の割合が最も高く、79.4%となっています。次いで、「価値観・相性」（55.8%）、「相手の収入・経済力」（26.1%）となっています。
- ◆ 性別でみると、概ね全体同様の傾向となっていますが、男性では「容姿・容貌」と回答した人の割合が高くなっており、女性では「相手の収入・経済力」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、概ね全体同様の傾向となっていますが、「20 歳～29 歳」「30 歳～39 歳」では「家事・育児に対する能力・姿勢」と回答した人の割合も高くなっています。



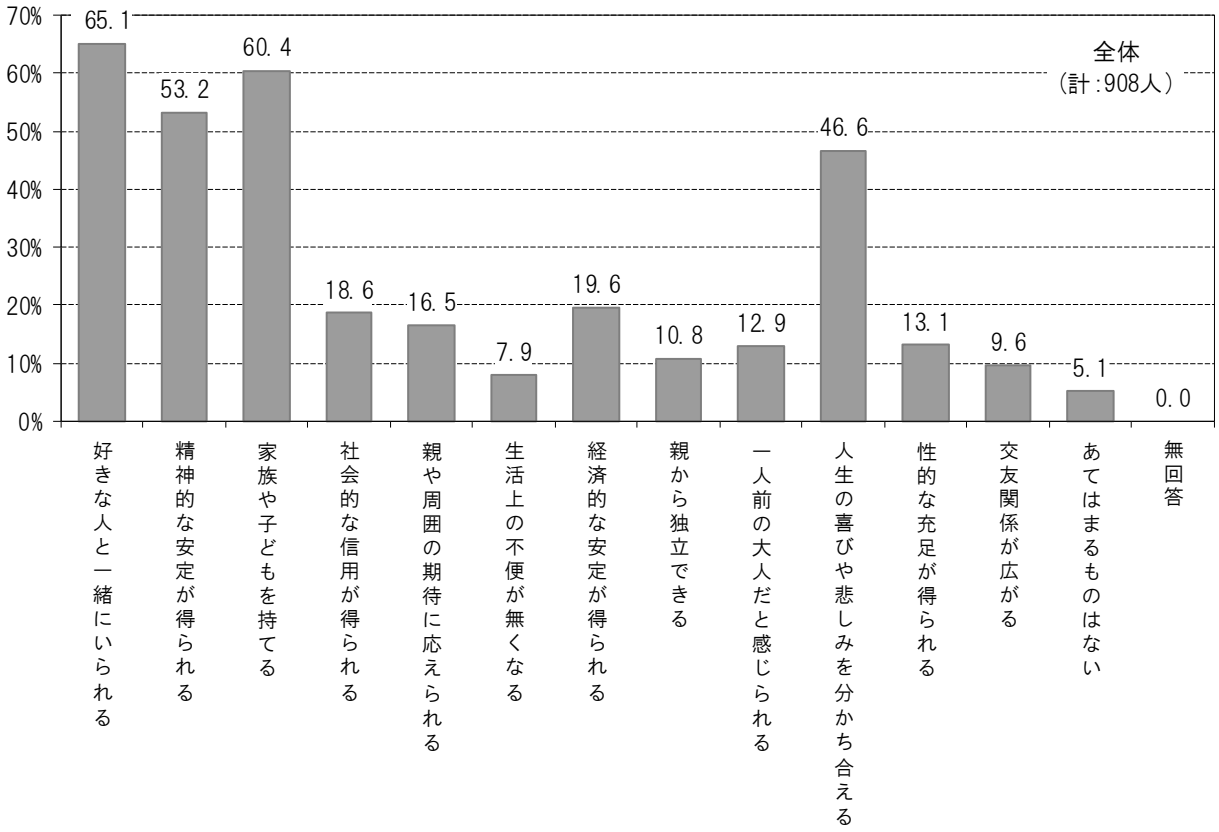
（%）		性格・パーソナリティー	容姿・容貌	センス	学歴	職業	年齢	相手の収入・経済力	財産・貯蓄額	持ち家
全体(計:908人)		79.4	19.9	2.8	1.2	7.5	8.9	26.1	2.1	0.2
性別	男性(計:361人)	81.7	34.3	3.6	1.4	2.8	12.2	8.3	0.6	0.0
	女性(計:535人)	77.8	10.5	2.2	1.1	10.8	6.7	38.5	3.2	0.4
	その他・答えたくない(計:11人)	81.8	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0
年齢別	15歳～19歳(計:257人)	80.2	27.2	3.9	0.8	9.3	14.0	28.0	2.7	0.0
	20歳～29歳(計:242人)	79.3	18.6	2.1	1.2	8.7	8.3	27.3	2.5	0.0
	30歳～39歳(計:368人)	79.3	16.6	2.2	1.4	5.4	6.8	22.6	1.6	0.5
	その他(計:36人)	77.8	13.9	5.6	2.8	8.3	0.0	38.9	0.0	0.0

（%）		価値観・相性	共通の趣味	相手の親との別居	自分の親との同居	家事・育児に対する能力・姿勢	仕事に対する理解と協力	夫婦の対等意識	その他	無回答
全体(計:908人)		55.8	10.0	2.3	0.3	25.2	11.8	14.9	3.1	0.0
性別	男性(計:361人)	56.8	14.4	0.6	0.6	15.5	14.4	13.3	3.6	0.0
	女性(計:535人)	54.8	7.1	3.4	0.2	32.0	10.3	16.3	2.6	0.0
	その他・答えたくない(計:11人)	72.7	9.1	9.1	0.0	18.2	0.0	0.0	9.1	0.0
年齢別	15歳～19歳(計:257人)	54.9	14.4	3.1	0.4	20.6	5.4	10.5	4.3	0.0
	20歳～29歳(計:242人)	57.0	7.9	1.7	0.0	30.2	12.0	15.7	2.9	0.0
	30歳～39歳(計:368人)	56.3	8.2	2.2	0.5	26.1	15.5	17.7	2.2	0.0
	その他(計:36人)	52.8	8.3	2.8	0.0	13.9	19.4	13.9	2.8	0.0

問 20　あなたは、結婚についてどのようにお感じですか。あなたのお考えにあてはまるものをすべてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

① 結婚の良い点・メリット

◆ 結婚について、どのような良い点・メリットを感じているかとたずねたところ、全体では「好きな人と一緒にいられる」と回答した人の割合が最も高く、65.1%となっています。次いで、「家族や子どもを持てる」（60.4%）、「精神的な安定が得られる」（53.2%）となっています。
◆ 性別でみると、男性は「好きな人と一緒にいられる」と回答した人の割合が最も高い一方で、女性は「家族や子どもを持てる」と回答した人の割合が最も高くなっています。
◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「好きな人と一緒にいられる」と回答した人の割合が低くなる一方で、「家族や子どもを持てる」と回答した人の割合が高くなっています。

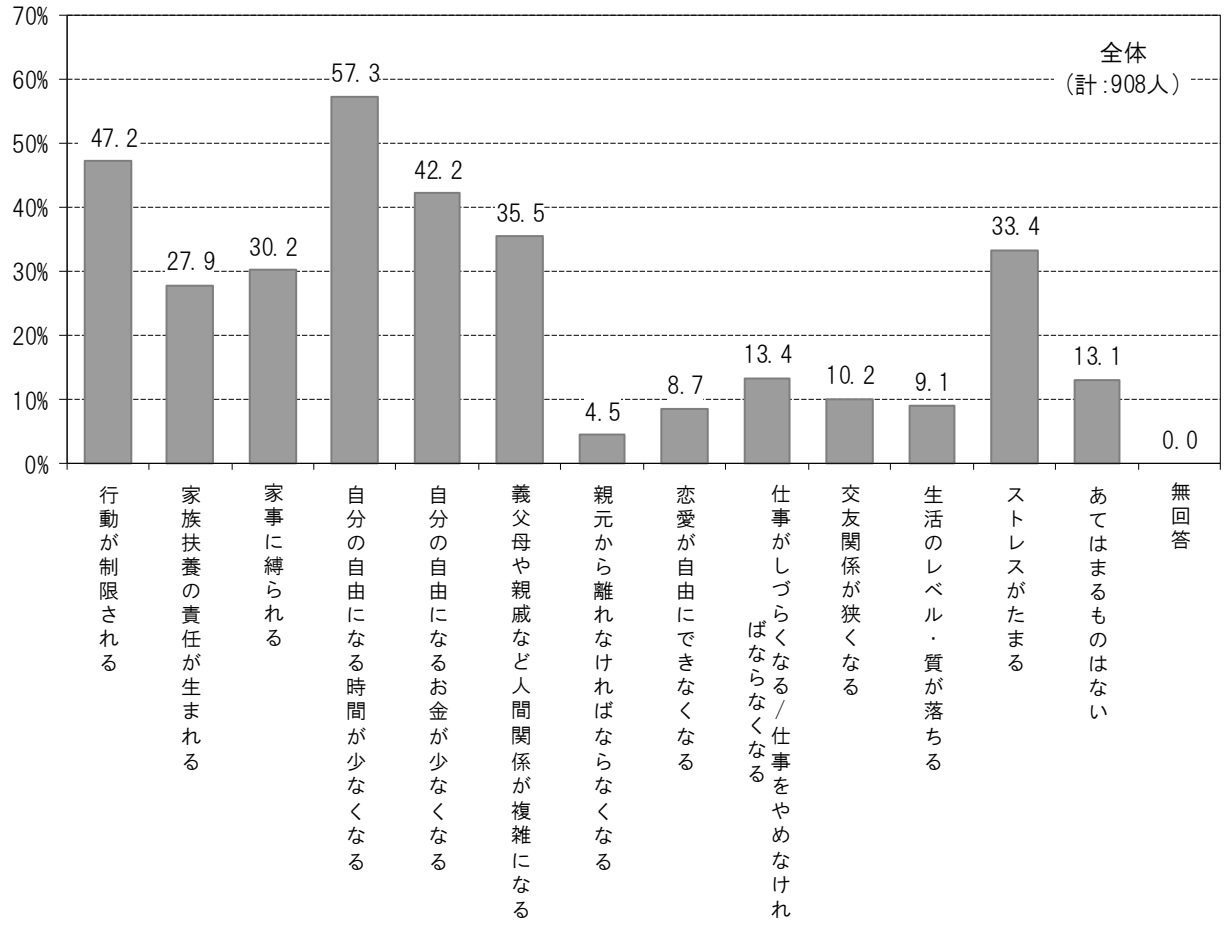


（%）		好きな人と一緒にいられる	精神的な安定が得られる	家族や子どもを持てる	社会的な信用が得られる	親や周囲の期待に応えられる	生活上の不便が無くなる	経済的な安定が得られる
全体（計:908人）		65.1	53.2	60.4	18.6	16.5	7.9	19.6
性別	男性（計:361人）	70.6	54.6	56.2	20.8	12.5	5.8	11.9
	女性（計:535人）	61.9	52.5	63.6	17.0	19.4	9.5	25.0
	その他・答えたくない（計:11人）	36.4	36.4	36.4	27.3	0.0	0.0	9.1
年齢別	15歳～19歳（計:257人）	70.8	40.5	47.5	14.0	14.0	5.4	19.5
	20歳～29歳（計:242人）	67.4	53.3	55.8	19.0	17.4	9.5	21.5
	30歳～39歳（計:368人）	60.3	61.7	70.9	20.9	16.8	8.7	18.5
	その他（計:36人）	61.1	58.3	72.2	27.8	25.0	8.3	22.2

（%）		親から独立できる	一人前の大人だと感じられる	人生の喜びや悲しみを分かち合える	性的な充足が得られる	交友関係が広がる	あてはまるものはない	無回答
全体（計:908人）		10.8	12.9	46.6	13.1	9.6	5.1	0.0
性別	男性（計:361人）	7.8	15.5	44.9	19.4	10.5	3.6	0.0
	女性（計:535人）	12.9	11.4	48.0	9.0	9.2	5.8	0.0
	その他・答えたくない（計:11人）	9.1	0.0	27.3	9.1	0.0	18.2	0.0
年齢別	15歳～19歳（計:257人）	12.5	11.7	36.6	11.3	10.1	5.8	0.0
	20歳～29歳（計:242人）	12.8	12.0	45.0	16.1	11.6	3.7	0.0
	30歳～39歳（計:368人）	8.7	14.4	54.3	12.8	7.3	5.4	0.0
	その他（計:36人）	8.3	11.1	44.4	11.1	13.9	2.8	0.0

② 結婚の良くない点・デメリット

- ◆ 結婚の良くない点・デメリットをたずねたところ、全体では「自分の自由になる時間が少なくなる」と回答した人の割合が最も高く、57.3%となっています。次いで、「行動が制限される」（47.2%）、「自分の自由になるお金が少なくなる」（42.2%）となっています。
- ◆ 性別でみると、概ね全体同様の傾向となっていますが、女性では「義父母や親戚など人間関係が複雑になる」と回答した人の割合も高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。

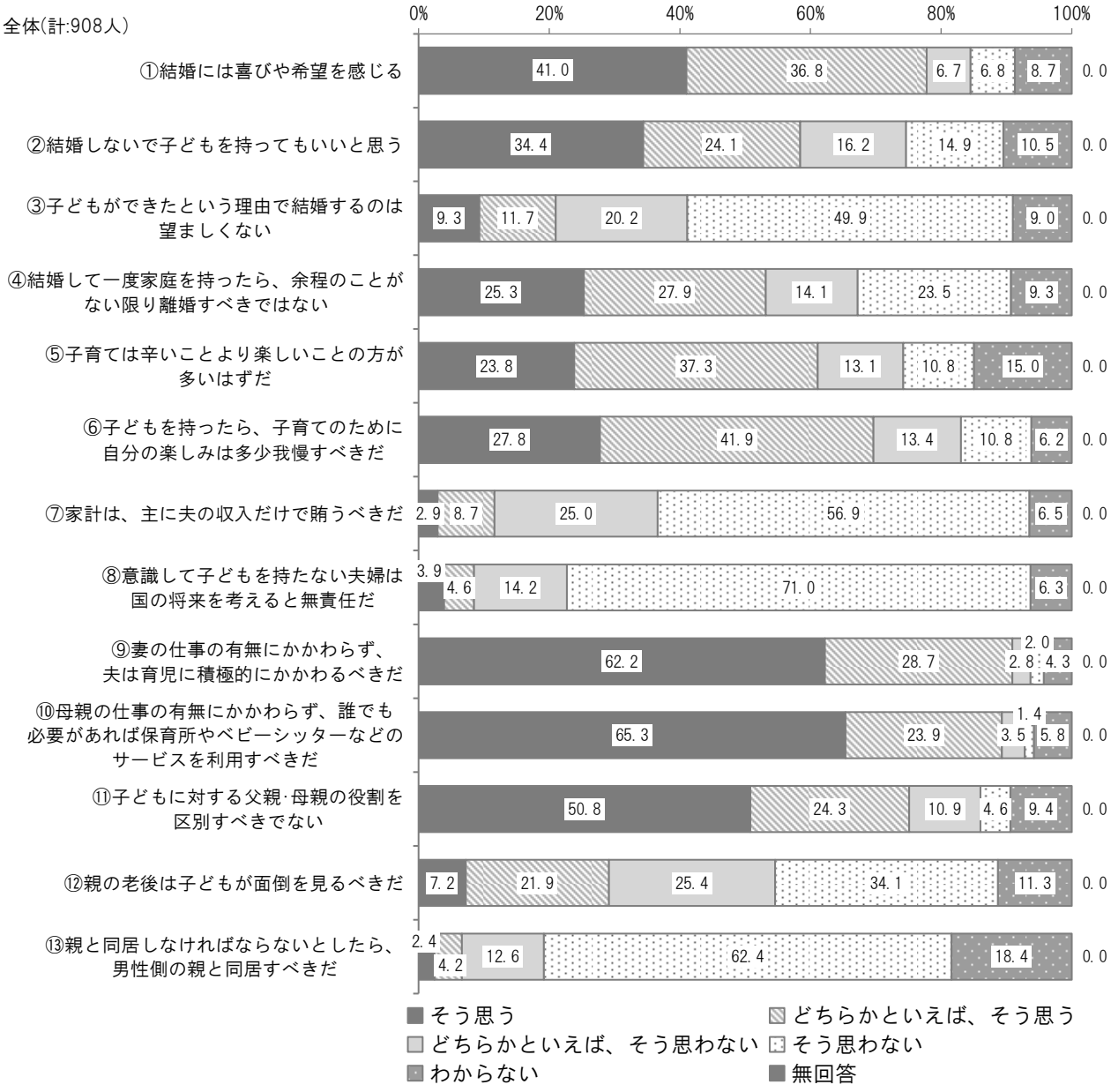


（%）		行動が制限される	家族扶養の責任が生まれる	家事に縛られる	自分の自由になる時間が少なくなる	自分の自由になるお金が少なくなる	義父母や親戚など人間関係が複雑になる	親元から離れなければならなくなる
全体（計:908人）		47.2	27.9	30.2	57.3	42.2	35.5	4.5
性別	男性（計:361人）	51.2	34.3	23.5	58.4	43.8	24.1	1.9
	女性（計:535人）	43.9	22.8	34.2	56.1	40.7	42.4	6.2
	その他・答えたくない（計:11人）	81.8	63.6	54.5	81.8	63.6	63.6	9.1
年齢別	15歳～19歳（計:257人）	44.7	33.9	30.7	57.6	37.7	34.6	5.1
	20歳～29歳（計:242人）	47.5	31.0	26.9	57.0	47.9	35.1	5.8
	30歳～39歳（計:368人）	47.8	22.8	31.0	56.8	41.8	35.3	3.0
	その他（計:36人）	52.8	13.9	36.1	58.3	36.1	38.9	2.8

（%）		恋愛が自由にできなくなる	仕事がしづらくなる/仕事をやめなければならなくなる	交友関係が狭くなる	生活のレベル・質が落ちる	ストレスがたまる	あてはまるものはない	無回答
全体（計:908人）		8.7	13.4	10.2	9.1	33.4	13.1	0.0
性別	男性（計:361人）	8.9	5.8	11.4	7.8	26.6	16.1	0.0
	女性（計:535人）	8.6	17.9	9.3	9.9	37.6	11.0	0.0
	その他・答えたくない（計:11人）	9.1	45.5	18.2	18.2	54.5	18.2	0.0
年齢別	15歳～19歳（計:257人）	7.8	12.1	9.7	7.8	33.9	11.7	0.0
	20歳～29歳（計:242人）	8.7	12.8	8.7	9.1	31.0	11.6	0.0
	30歳～39歳（計:368人）	9.2	14.7	10.6	10.1	35.3	15.8	0.0
	その他（計:36人）	8.3	8.3	16.7	5.6	22.2	8.3	0.0

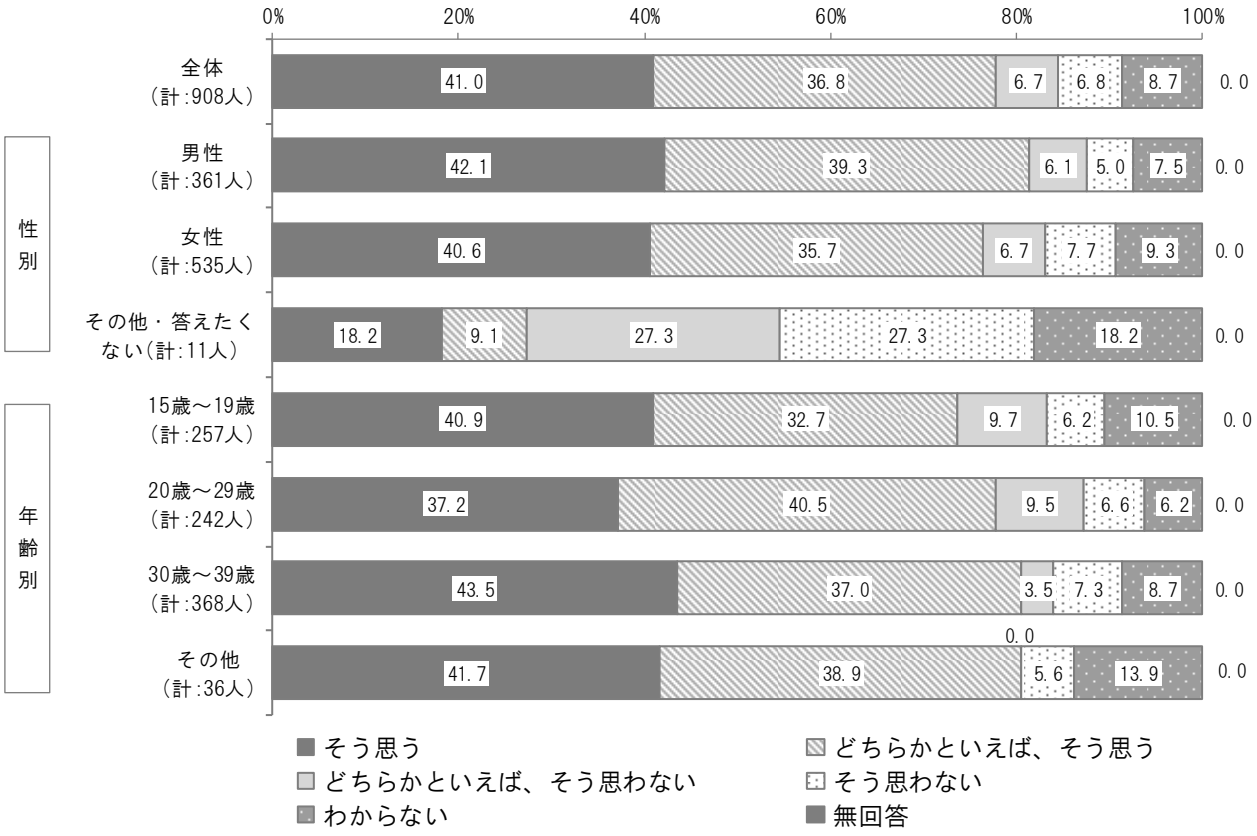
問 21　あなたは、以下のことについて、どのように思っていますか。
（①～⑬それぞれについて、あてはまるもの１つに○）

- ◆ 13 項目のうち、「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と答えた人の割合は、「⑨妻の仕事の有無にかかわらず、夫は育児に積極的にかかわるべきだ」が 90.9%と最も高くなっています。次いで、「⑩母親の仕事の有無にかかわらず、誰でも必要があれば保育所やベビーシッターなどのサービスを利用すべきだ」（89.2%）、「①結婚には喜びや希望を感じる」（77.8%）となっています。
- ◆ 「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と答えた人の割合は、「⑧意識して子どもを持たない夫婦は国の将来を考えると無責任だ」が 85.2%と最も高くなっています。次いで、「⑦家計は、主に夫の収入だけで賄うべきだ」（81.9%）、「⑬親と同居しなければならないとしたら、男性側の親と同居すべきだ」（75.0%）となっています。



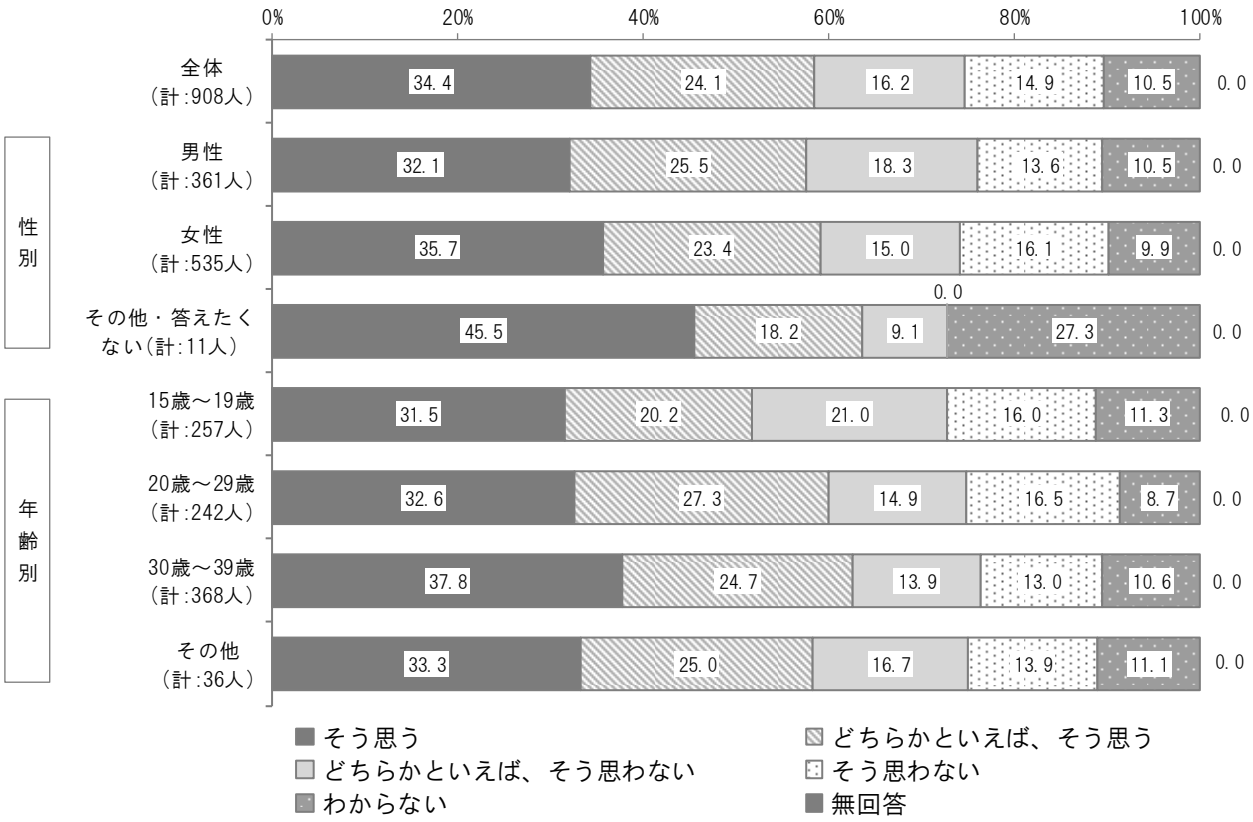
① 結婚には喜びや希望を感じる

- ◆ 「結婚には喜びや希望を感じる」について、全体では「そう思う」と回答した人の割合が最も高く、41.0%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思う」（36.8%）、「どちらかといえば、そう思わない」（6.7%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高くなる一方で、「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が低くなっています。



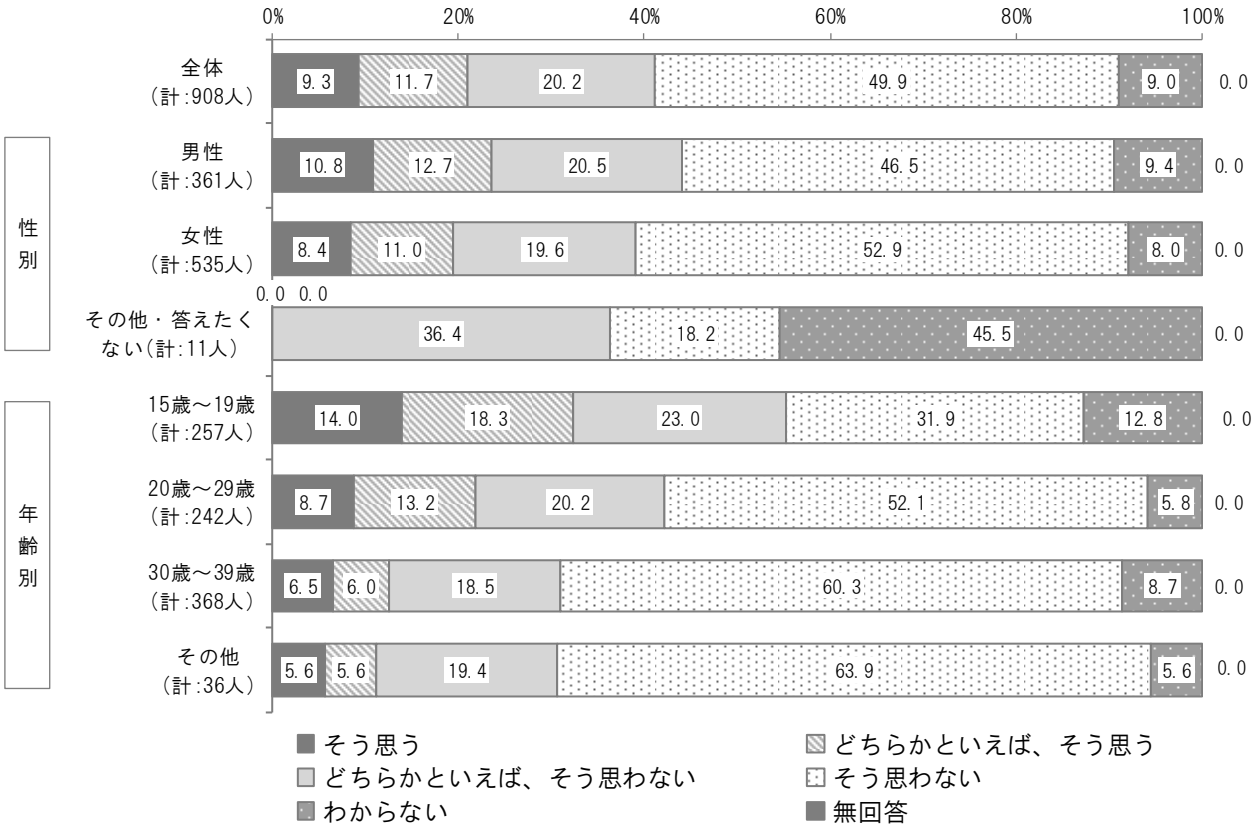
② 結婚しないで子どもを持ってもいいと思う

- ◆ 「結婚しないで子どもを持ってもいいと思う」について、全体では「そう思う」と回答した人の割合が最も高く、34.4%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思う」（24.1%）、「どちらかといえば、そう思わない」（16.2%）となっています。
- ◆ 性別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高くなる一方で、「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が低くなっています。



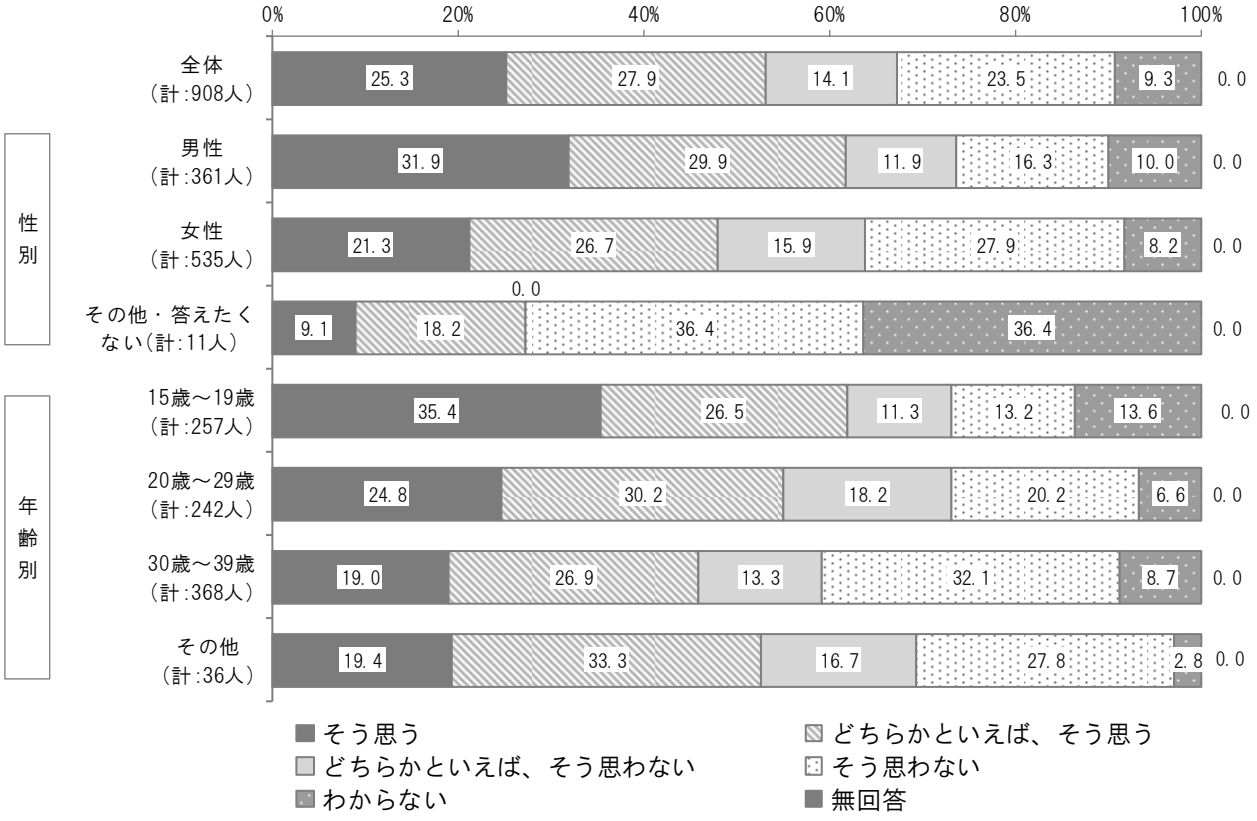
③ 子どもができたという理由で結婚するのは望ましくない

- ◆ 「子どもができたという理由で結婚するのは望ましくない」について、全体では「そう思わない」と回答した人の割合が最も高く、49.9%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思わない」（20.2%）、「どちらかといえば、そう思う」（11.7%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が低くなる一方で、「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。



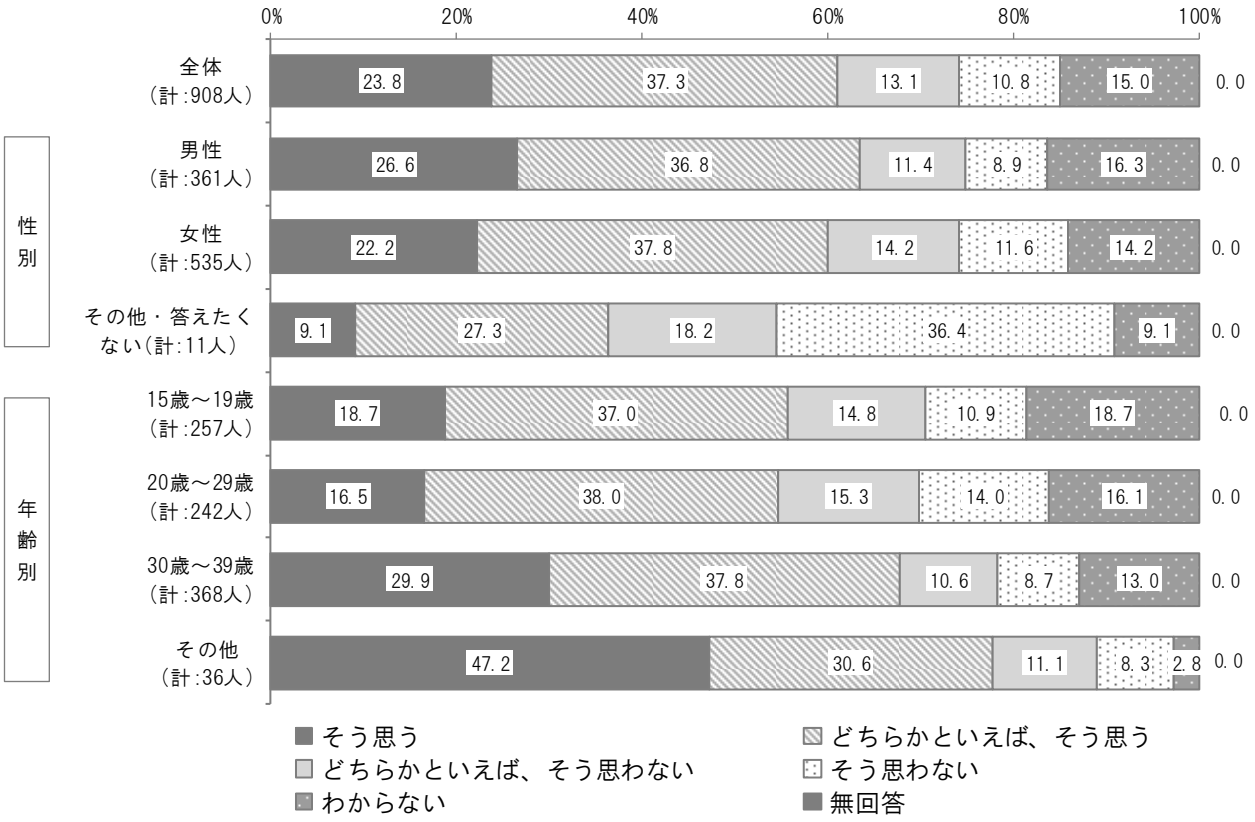
④ 結婚して一度家庭を持ったら、余程のことがない限り離婚すべきではない

- 「結婚して一度家庭を持ったら、余程のことがない限り離婚すべきではない」について、全体では「どちらかといえば、そう思う」と回答した人の割合が最も高く、27.9%となっています。次いで、「そう思う」(25.3%)、「そう思わない」(23.5%) となっています。
- 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う (「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」)」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「そう思わない (「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」)」と回答した人の割合が高くなっています。
- 年齢別でみると、年齢が高くなると「そう思う (「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」)」と回答した人の割合が低くなる一方で、「そう思わない (「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」)」と回答した人の割合が高くなっています。



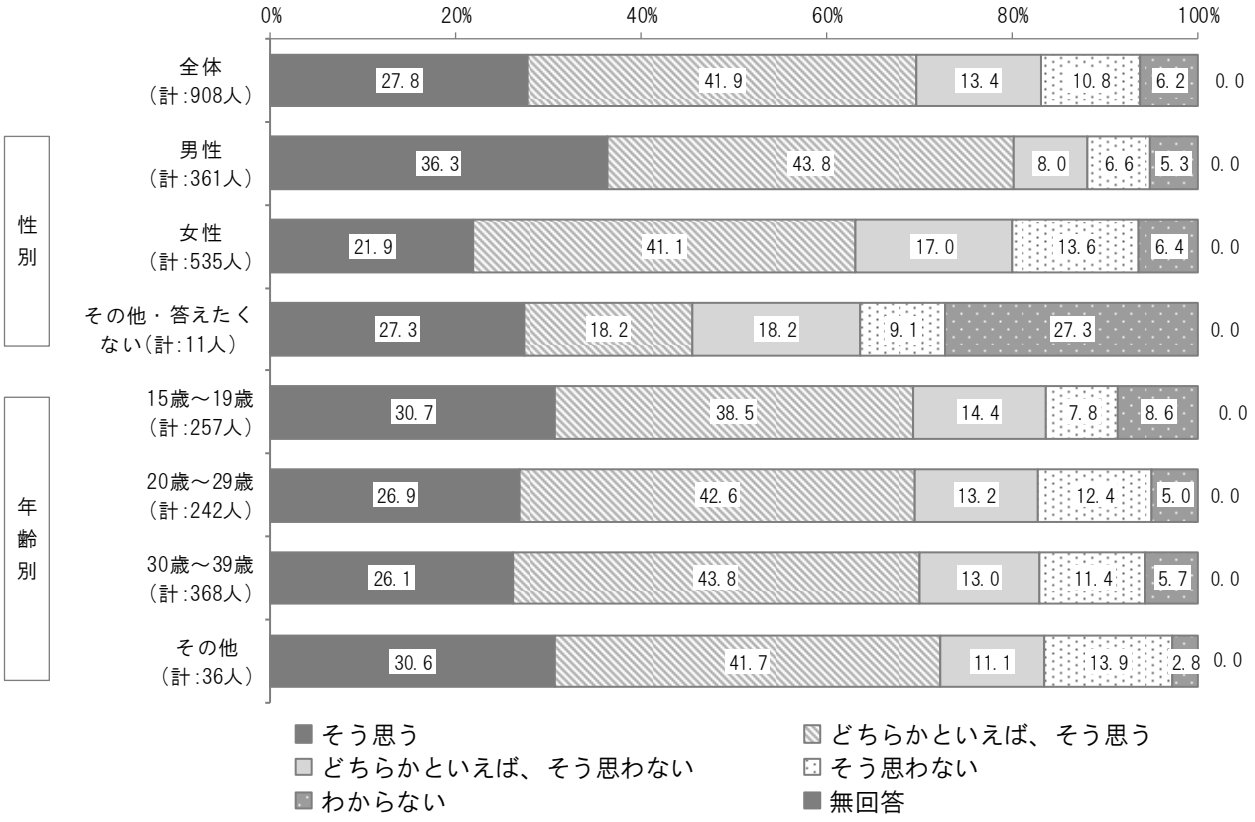
⑤ 子育ては辛いことより楽しいことの方が多いはずだ

- ◆ 「子育ては辛いことより楽しいことの方が多いはずだ」について、全体では「どちらかといえば、そう思う」と回答した人の割合が最も高く、37.3%となっています。次いで、「そう思う」(23.8%)、「どちらかといえば、そう思わない」(13.1%) となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う (「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」)」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「そう思わない (「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」)」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、「30 歳～39 歳」「そう思う (「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」)」と回答した人の割合が高くなっています。



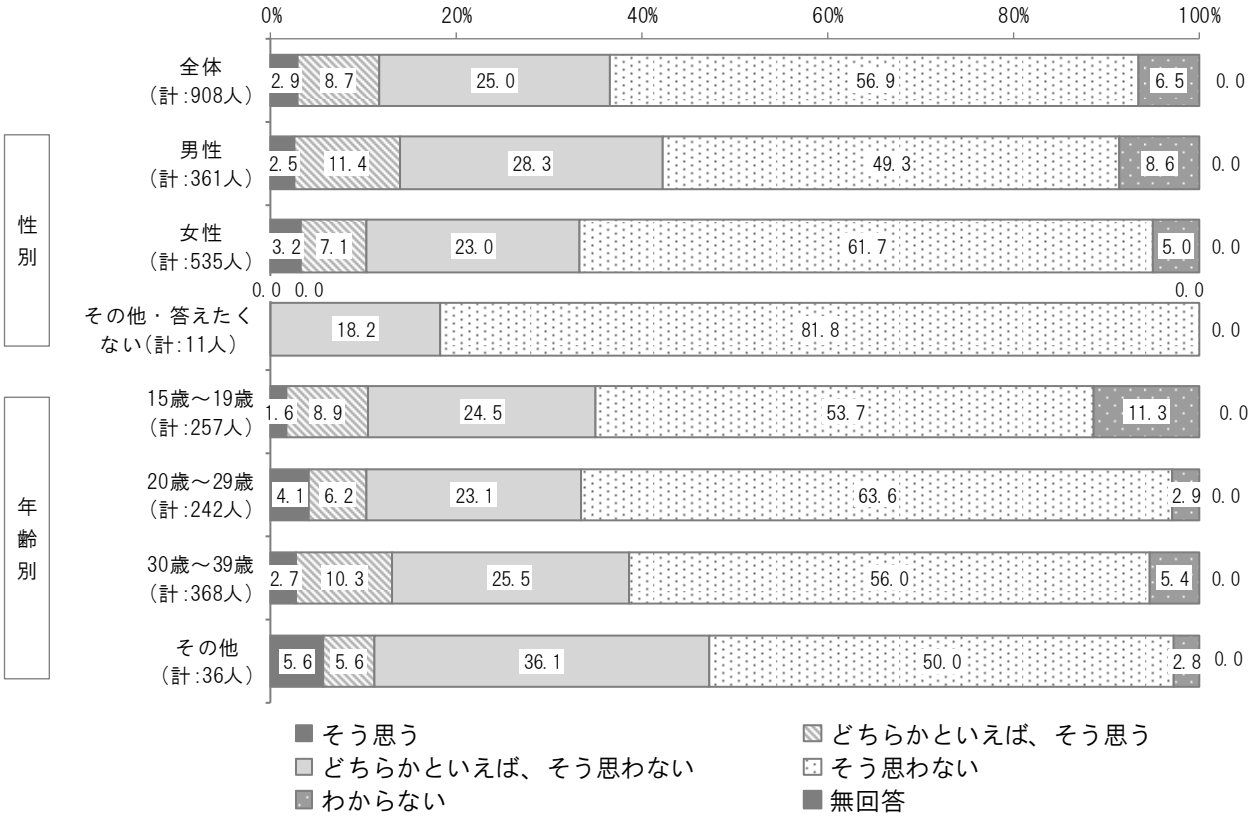
⑥ 子どもを持ったら、子育てのために自分の楽しみは多少我慢すべきだ

- ◆ 「子どもを持ったら、子育てのために自分の楽しみは多少我慢すべきだ」について、全体では「どちらかといえば、そう思う」と回答した人の割合が最も高く、41.9%となっています。次いで、「そう思う」（27.8%）、「どちらかといえば、そう思わない」（13.4%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。



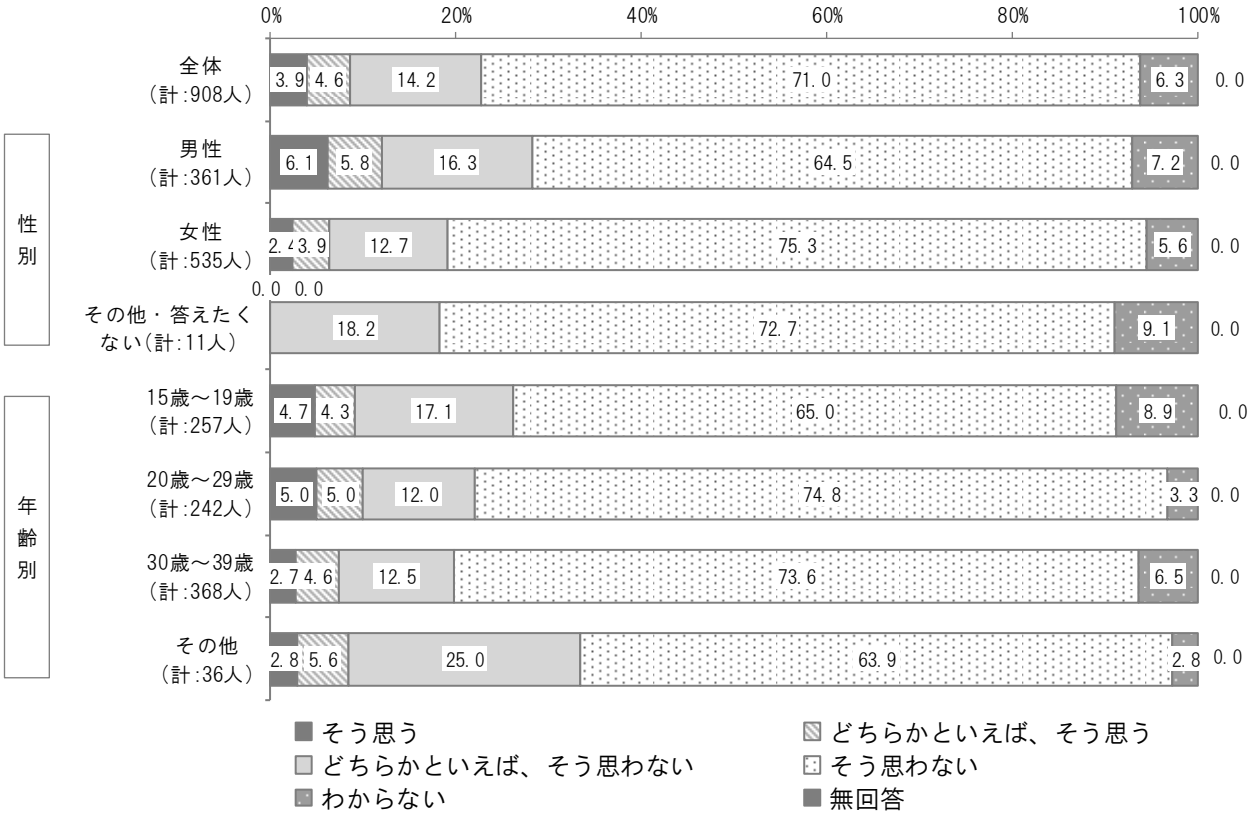
⑦ 家計は、主に夫の収入だけで賄うべきだ

- ◆ 「家計は、主に夫の収入だけで賄うべきだ」について、全体では「そう思わない」と回答した人の割合が最も高く、56.9%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思わない」(25.0%)、「どちらかといえば、そう思う」(8.7%) となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う (「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」)」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「そう思わない (「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」)」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、「20 歳～29 歳」で「そう思わない (「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」)」と回答した人の割合が高くなっています。



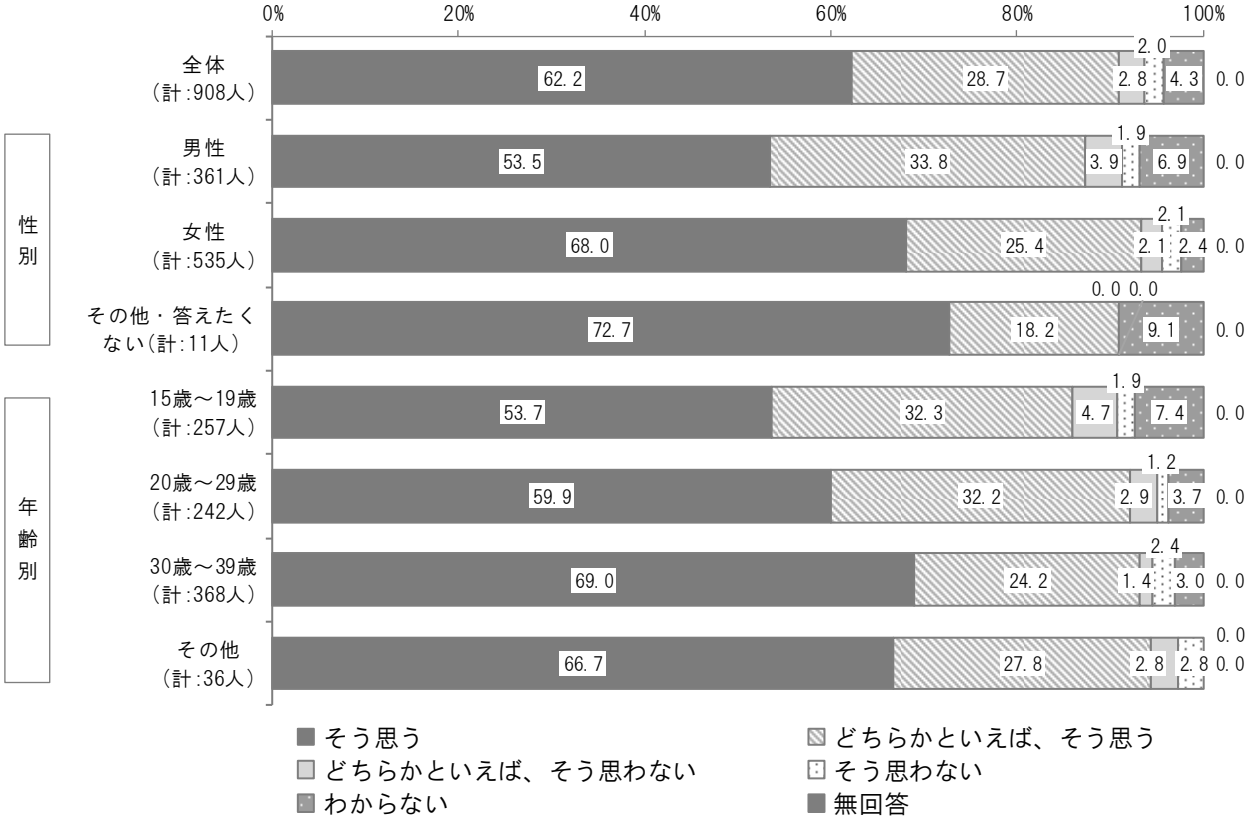
⑧ 意識して子どもを持たない夫婦は国の将来を考えると無責任だ

- ◆ 「意識して子どもを持たない夫婦は国の将来を考えると無責任だ」について、全体では「そう思わない」と回答した人の割合が最も高く、71.0%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思わない」(14.2%)、「どちらかといえば、そう思う」(4.6%)となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」)」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」)」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。



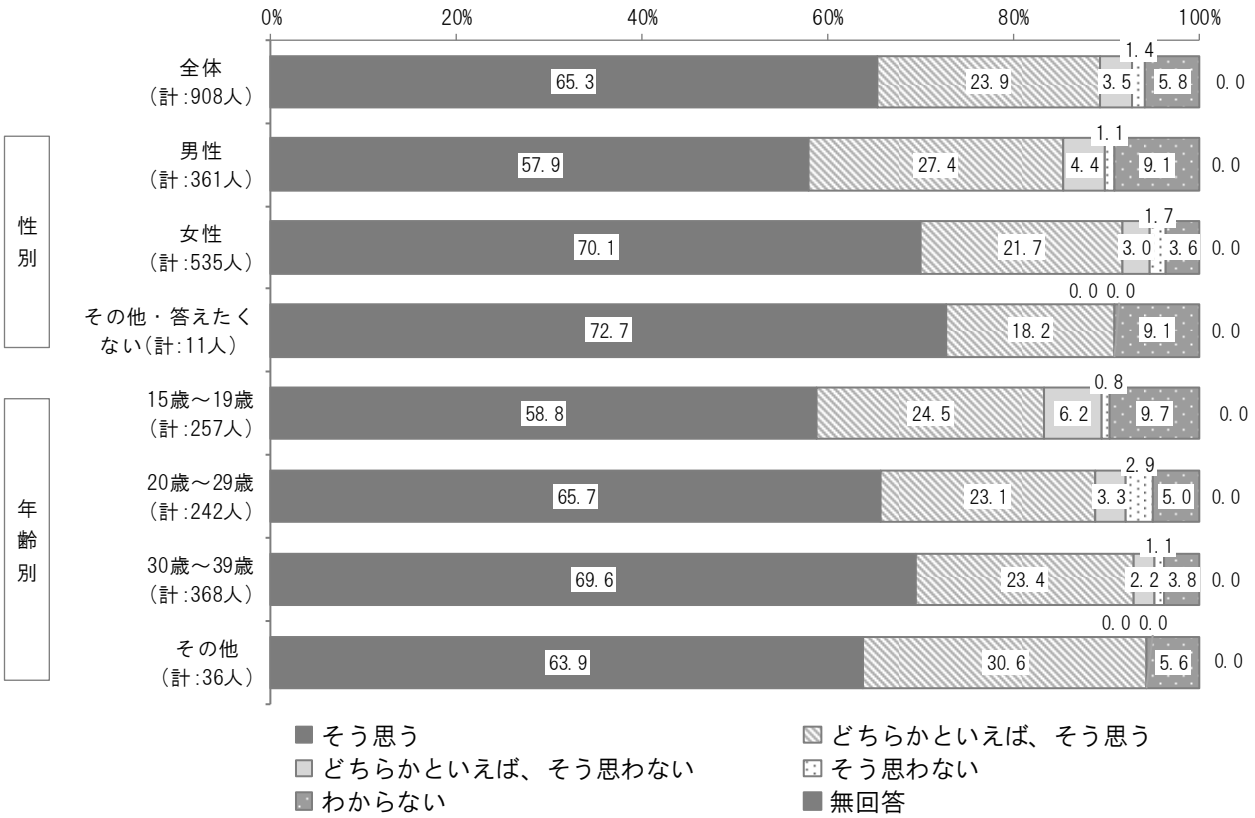
⑨ 妻の仕事の有無にかかわらず、夫は育児に積極的にかかわるべきだ

- ◆ 「妻の仕事の有無にかかわらず、夫は育児に積極的にかかわるべきだ」について、全体では「そう思う」と回答した人の割合が最も高く、62.2%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思う」(28.7%)、「どちらかといえば、そう思わない」(2.8%)となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」)」と回答した人の割合が低く、男性より女性の方が「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」)」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」)」と回答した人の割合が高くなる一方で、「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」)」と回答した人の割合が低くなっています。



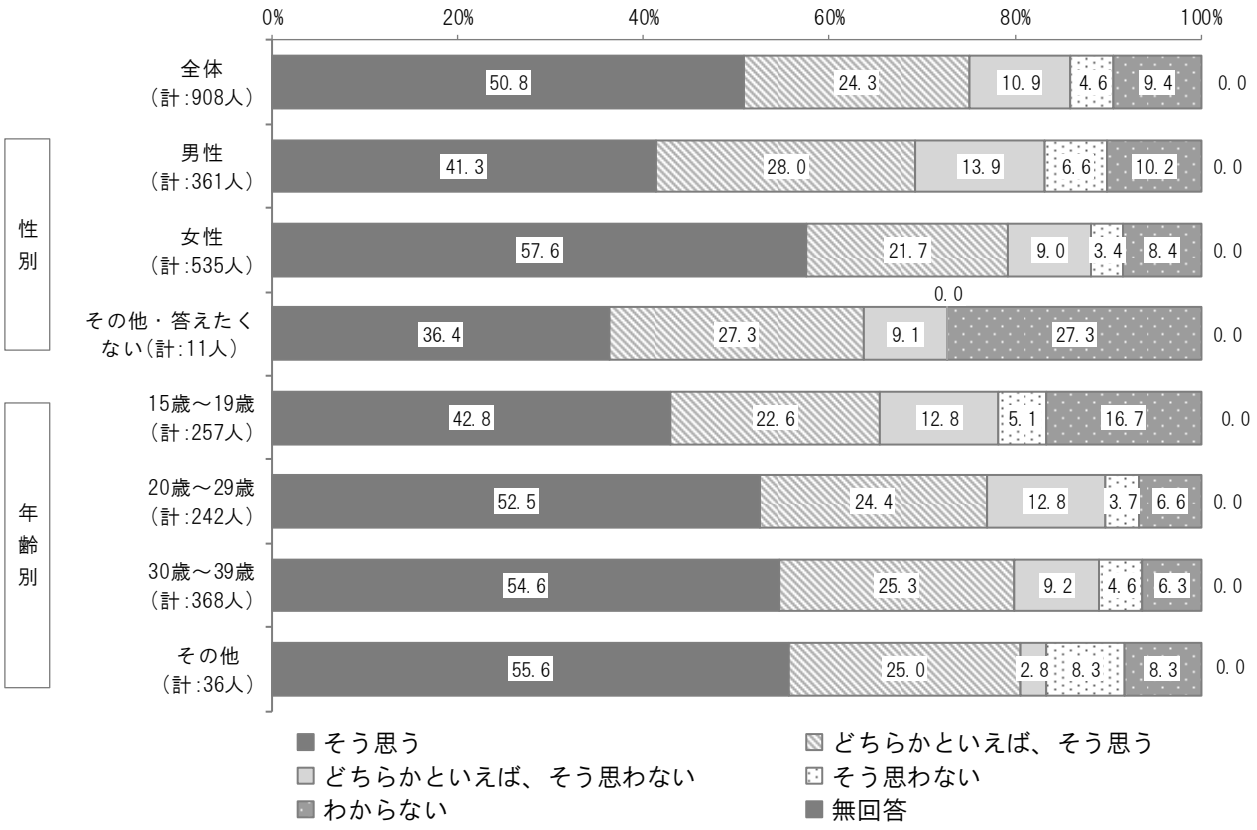
⑩母親の仕事の有無にかかわらず、誰でも必要があれば保育所やベビーシッターなどのサービスを利用すべきだ

- ◆ 「母親の仕事の有無にかかわらず、誰でも必要があれば保育所やベビーシッターなどのサービスを利用すべきだ」について、全体では「そう思う」と回答した人の割合が最も高く、65.3%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思う」(23.9%)、「どちらかといえば、そう思わない」(3.5%)となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う(「そう思う」+「どちらかといえば、そう思う」)」と回答した人の割合が低く、男性より女性の方が「そう思わない(「どちらかといえば、そう思わない」+「そう思わない」)」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「そう思う(「そう思う」+「どちらかといえば、そう思う」)」と回答した人の割合が高くなる一方で、「そう思わない(「どちらかといえば、そう思わない」+「そう思わない」)」と回答した人の割合が低くなっています。



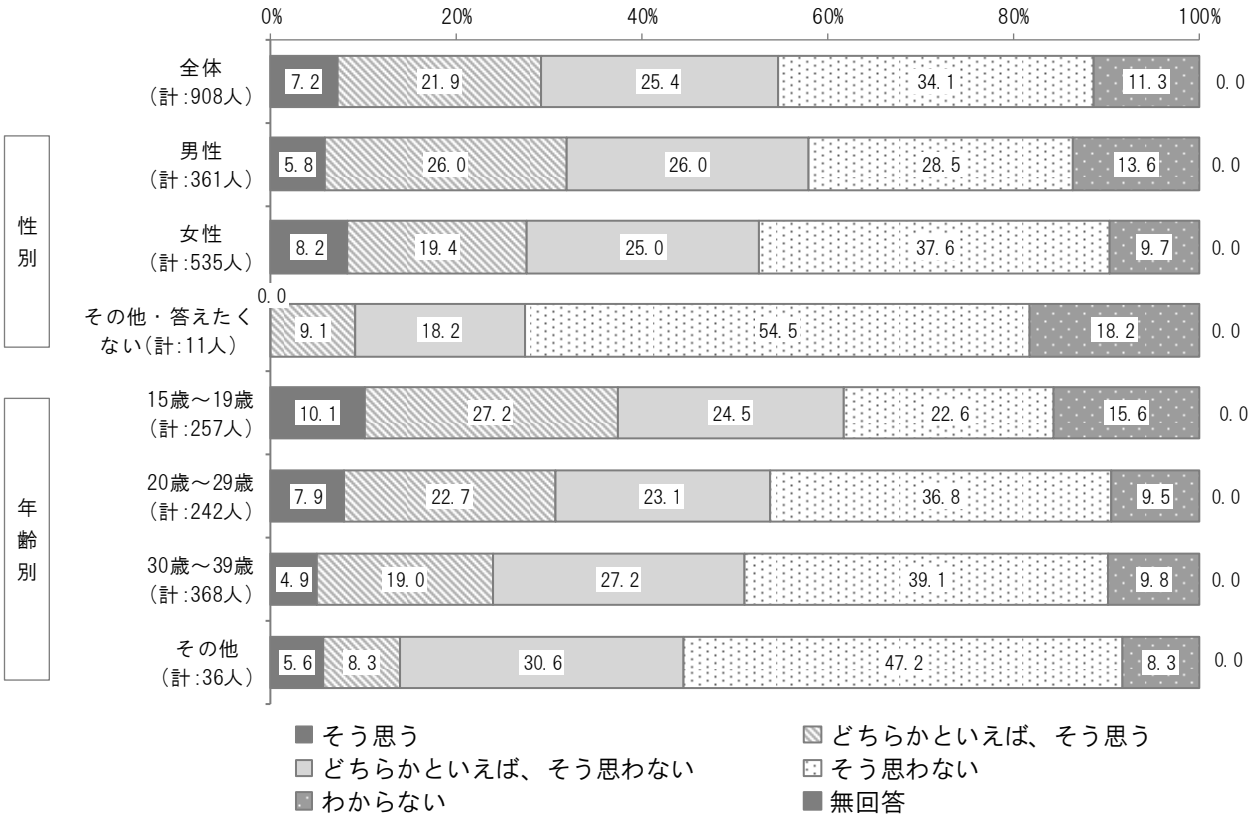
⑪ 子どもに対する父親･母親の役割を区別すべきでない

- ◆ 「子どもに対する父親･母親の役割を区別すべきでない」について、全体では「そう思う」と回答した人の割合が最も高く、50.8%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思う」（24.3%）、「どちらかといえば、そう思わない」（10.9%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が低く、男性より女性の方が「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高くなる一方で、「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が低くなっています。



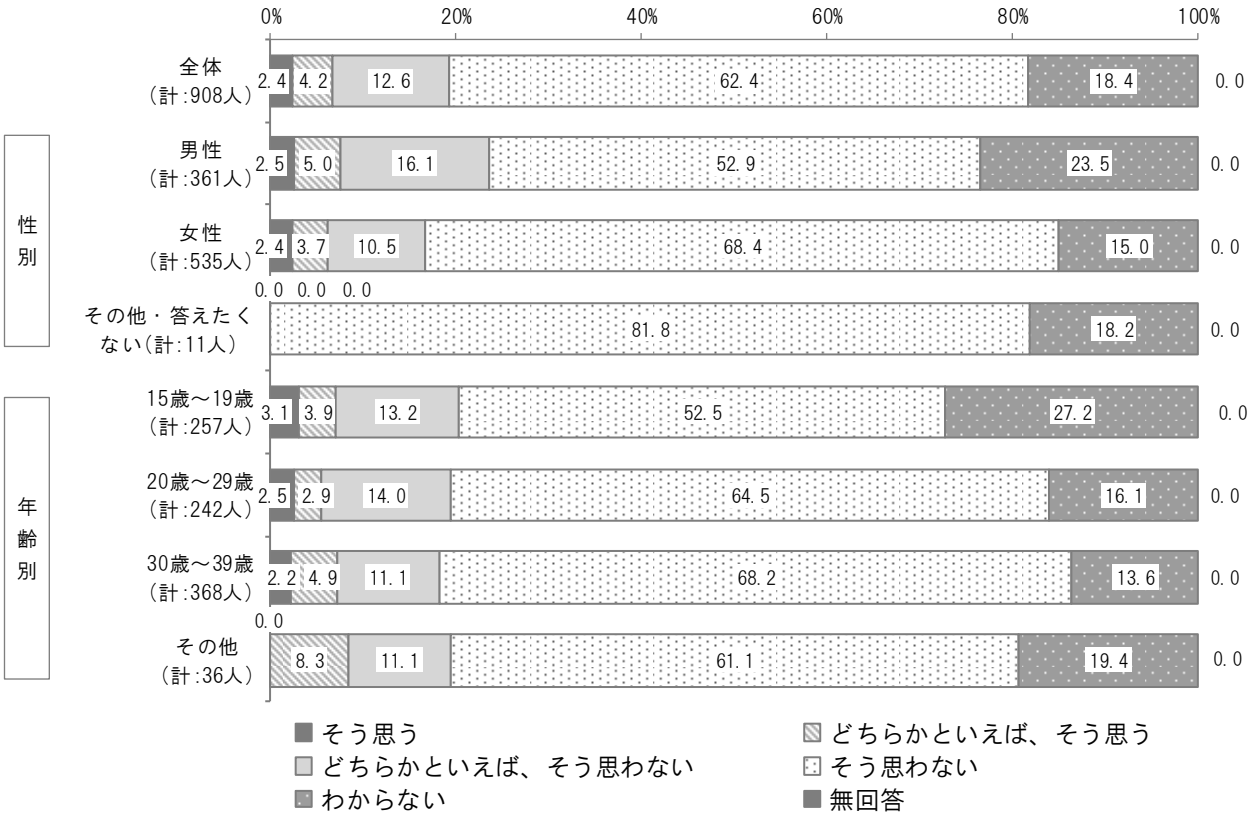
⑫ 親の老後は子どもが面倒を見るべきだ

- ◆ 「親の老後は子どもが面倒を見るべきだ」について、全体では「そう思わない」と回答した人の割合が最も高く、34.1%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思わない」（25.4%）、「どちらかといえば、そう思う」（21.9%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が低くなる一方で、「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。



⑬ 親と同居しなければならないとしたら、男性側の親と同居すべきだ

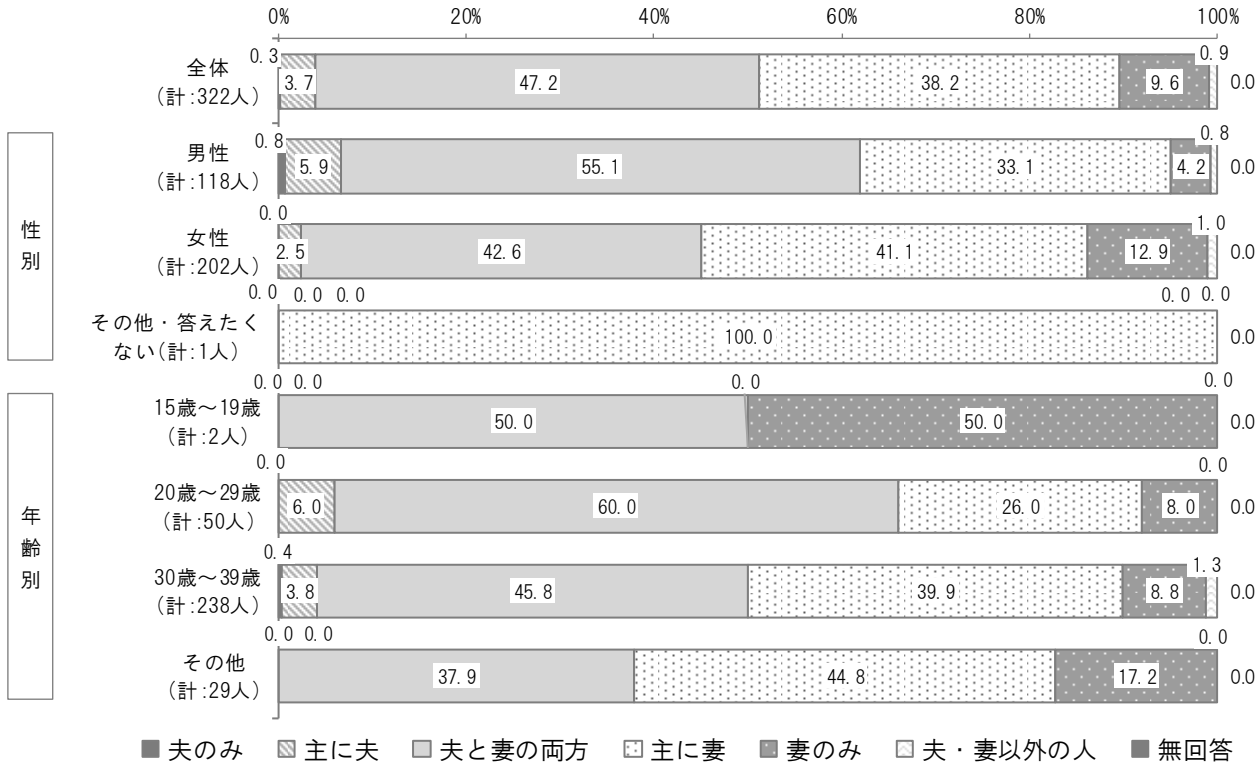
- ◆ 「親と同居しなければならないとしたら、男性側の親と同居すべきだ」について、全体では「そう思わない」と回答した人の割合が最も高く、62.4%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思わない」(12.6%)、「どちらかといえば、そう思う」（4.2%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」)」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」)」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」)」と回答した人の割合が高くなっています。



問 22　炊事、掃除、洗濯などの日常的な家事は、主にどなたが行っていますか。（１つに○）

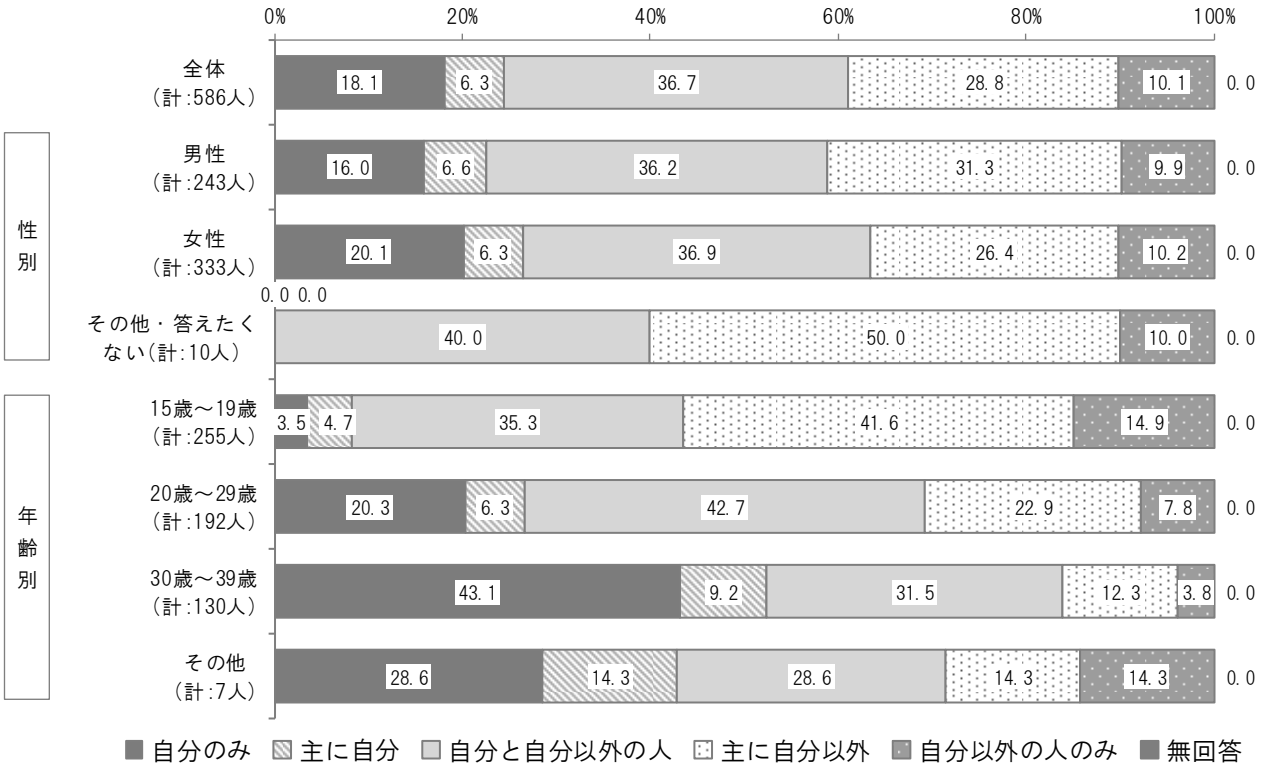
① 既婚の方

- ◆ 既婚の方に、炊事、掃除、洗濯などの日常的な家事は、主にどなたが行っていますかとたずねたところ、全体では「夫と妻の両方」と回答した人の割合が最も高く、47.2%となっています。次いで、「主に妻」（38.2%）、「妻のみ」（9.6%）となっています。
- ◆ 性別でみると、男性は「夫と妻の両方」と回答した人の割合が最も高い一方で、女性は「主に妻」と回答した人の割合が最も高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、20 歳～29 歳で「夫と妻の両方」と回答した人の割合が他の年代と比べて高くなっています。



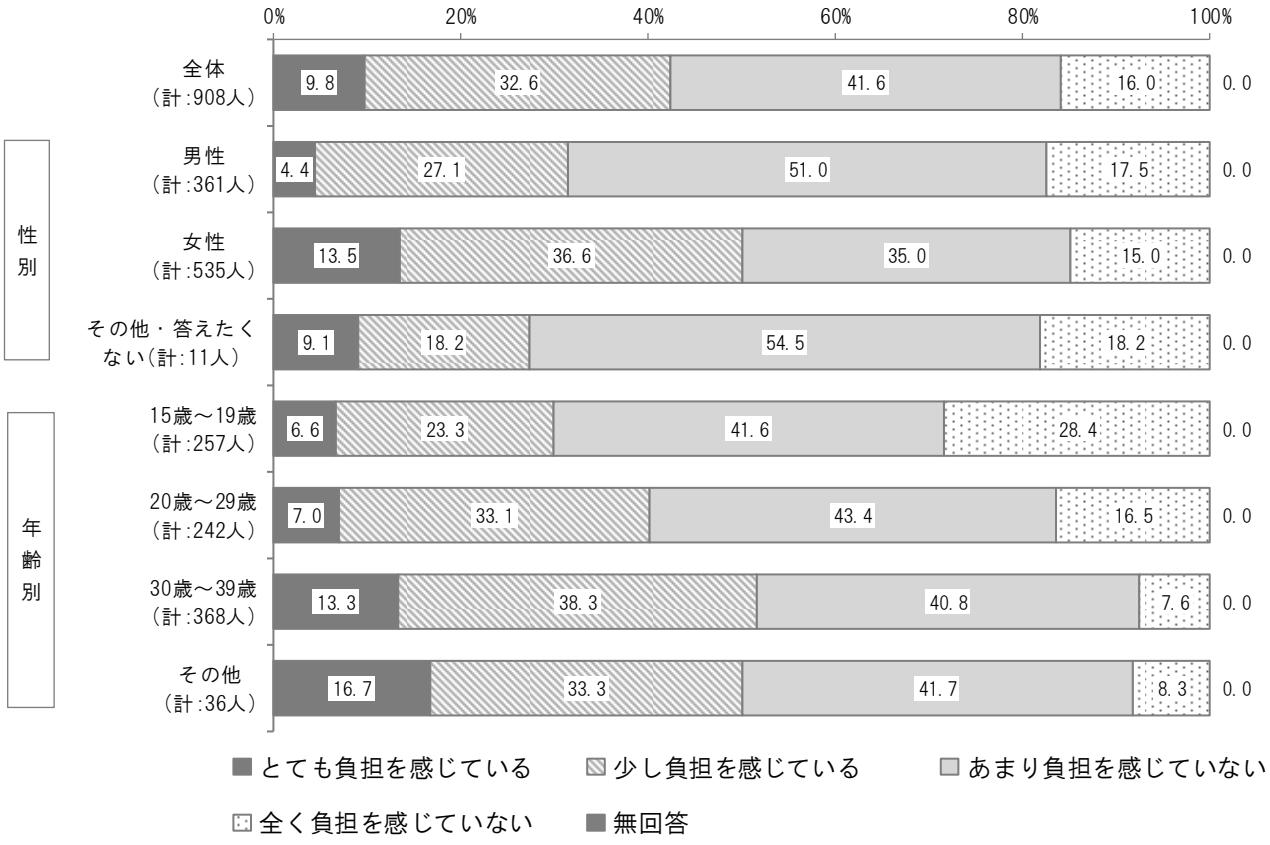
② 独身の方

- ◆ 独身の方に、炊事、掃除、洗濯などの日常的な家事は、主にどなたが行っていますかとたずねたところ、全体では「自分と自分以外の人」と回答した人の割合が最も高く、36.7%となっています。次いで、「主に自分以外」（28.8%）、「自分のみ」（18.1%）となっています。
- ◆ 性別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「自分のみ」と回答した人の割合が高くなる一方で、「主に自分以外」と回答した人の割合が低くなっています。



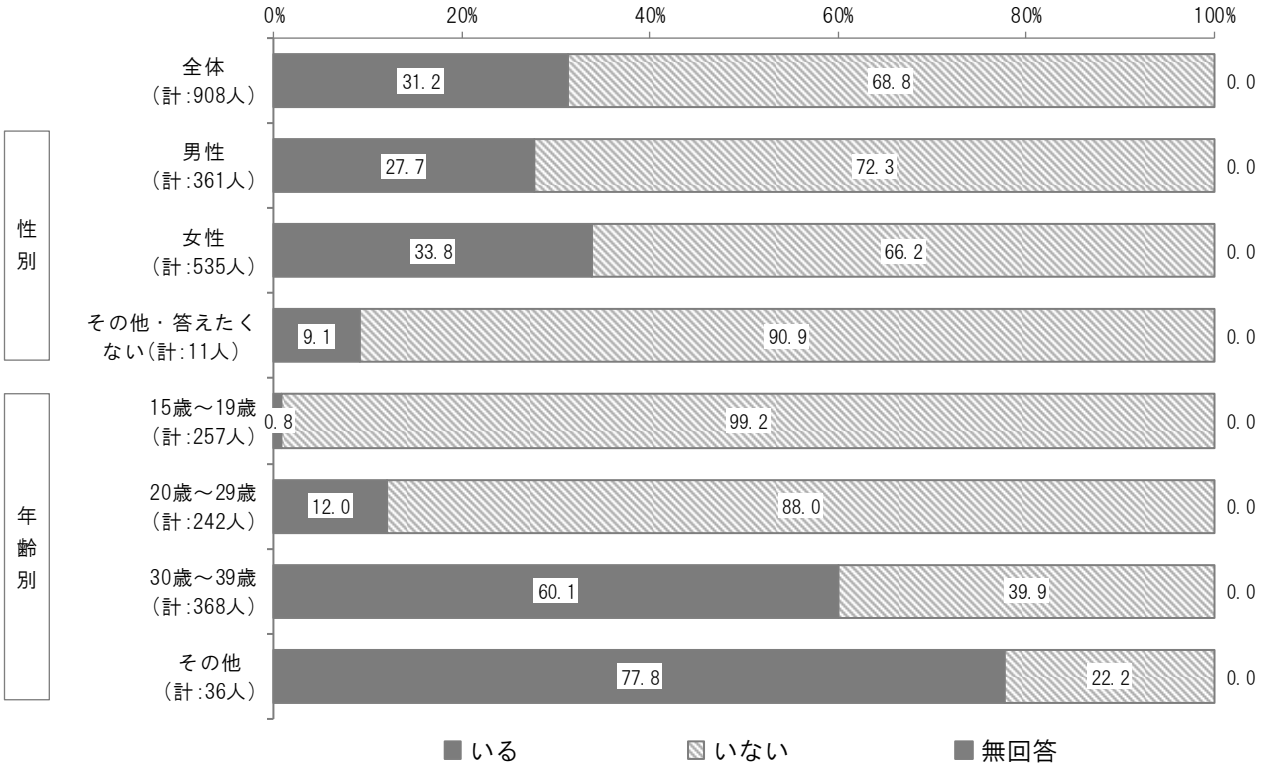
問 23　あなたは、家事にどの程度負担を感じていますか。（１つに○）

- ◆ 家事にどの程度負担を感じていますかとたずねたところ、全体では「あまり負担を感じていない」と回答した人の割合が最も高く、41.6%となっています。次いで、「少し負担を感じている」（32.6%）、「全く負担を感じていない」（16.0%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「負担を感じている（「とても負担を感じている」＋「少し負担を感じている」）」と回答した人の割合が低く、男性より女性の方が「負担を感じていない（「あまり負担を感じていない」＋「全く負担を感じていない」）」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「負担を感じている（「とても負担を感じている」＋「少し負担を感じている」）」と回答した人の割合が高くなる一方で、「負担を感じていない（「あまり負担を感じていない」＋「全く負担を感じていない」）」と回答した人の割合が低くなっています。



問 24　あなたには、お子さんがいますか。（１つに○）

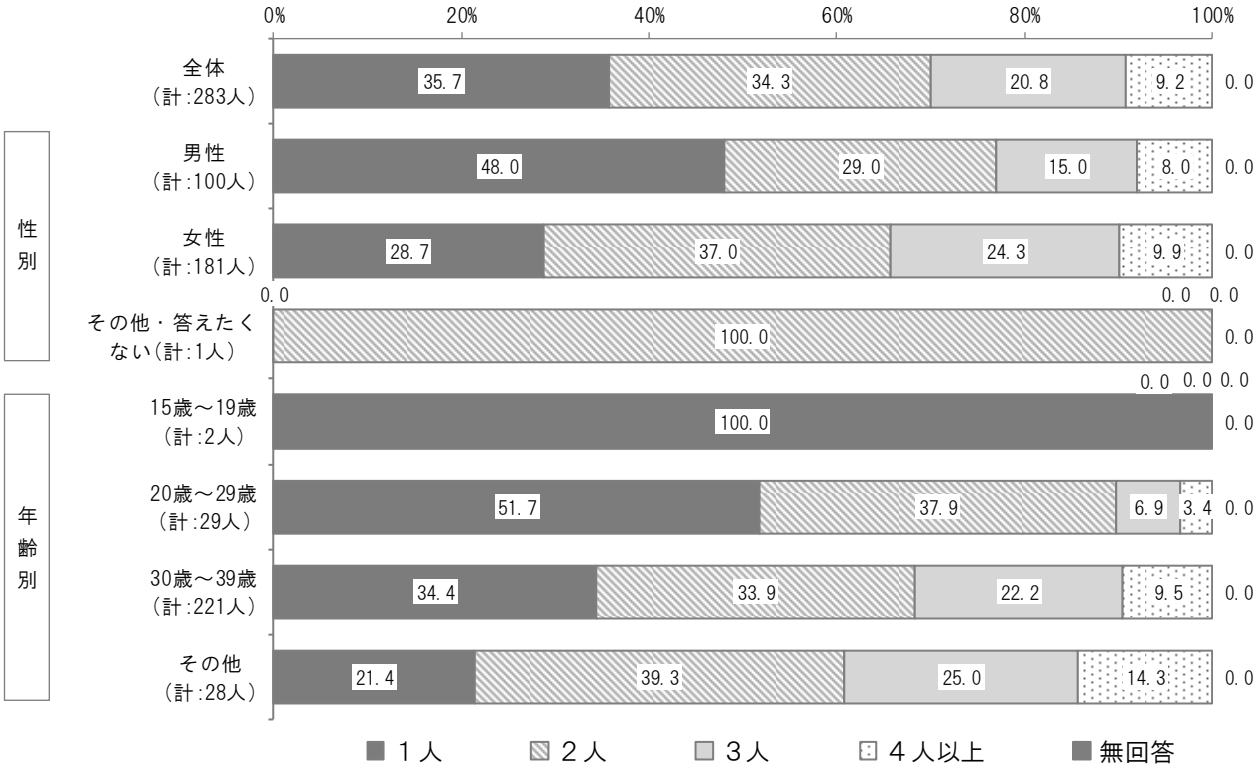
- ◆ お子さんがいますかとたずねたところ、全体では「いる」と回答した人の割合は 31.2%となっています。一方、「いない」と回答した人の割合は 68.8%となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「いる」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「いる」と回答した人の割合が高くなっています。



問 24-1　（問 24 で「１．いる」に○を付けた方にうかがいます。）

あなたには、お子さんが何人いますか。別居しているお子さんも含めてお答えください。

- ◆ 問 24 でお子さんが「いる」と回答した方に、お子さんの人数をたずねたところ、全体では「１人」と回答した人の割合が最も高く、35.7%となっています。次いで、「２人」（34.3%）、「３人」（20.8%）となっています。
- ◆ 男性は「１人」と回答した人の割合が最も高い一方で、女性は「２人」と回答した人の割合が最も高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、30 歳～39 歳で『２人以上』と回答した人の割合が高く、６割を上回っています。

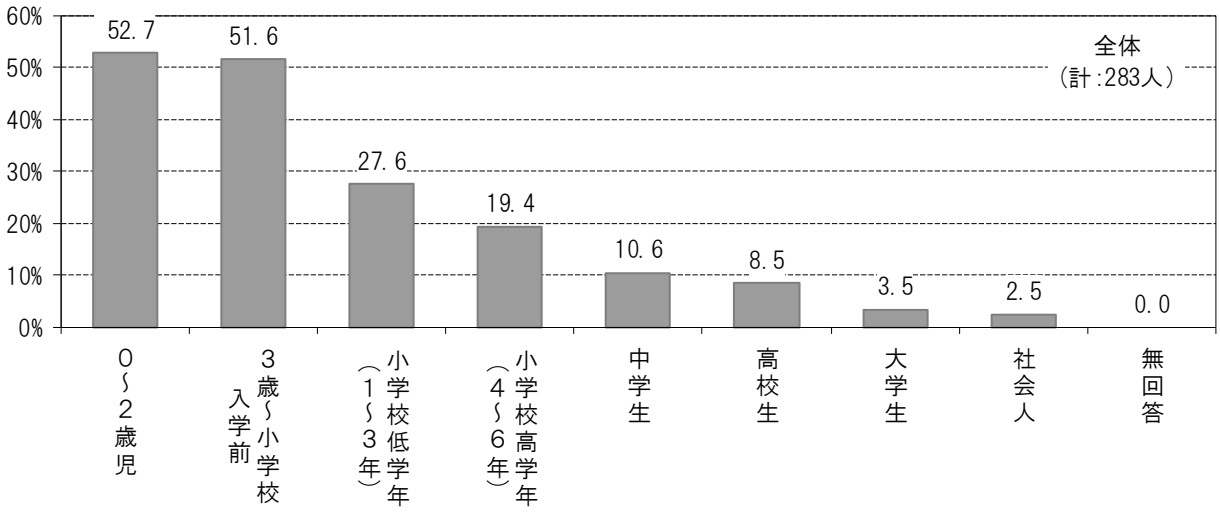


問 24-2 （問 24 で「１．いる」に○を付けた方にうかがいます。）

お子さんの年齢・学年をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

◆ 問 24 でお子さんが「いる」と回答した方に、お子さんの年齢・学年をたずねたところ、全体では「０～２歳児」と回答した人の割合が最も高く、52.7%となっています。次いで、「３歳～小学校入学前」（51.6%）、「小学校低学年（１～３年）」（27.6%）となっています。

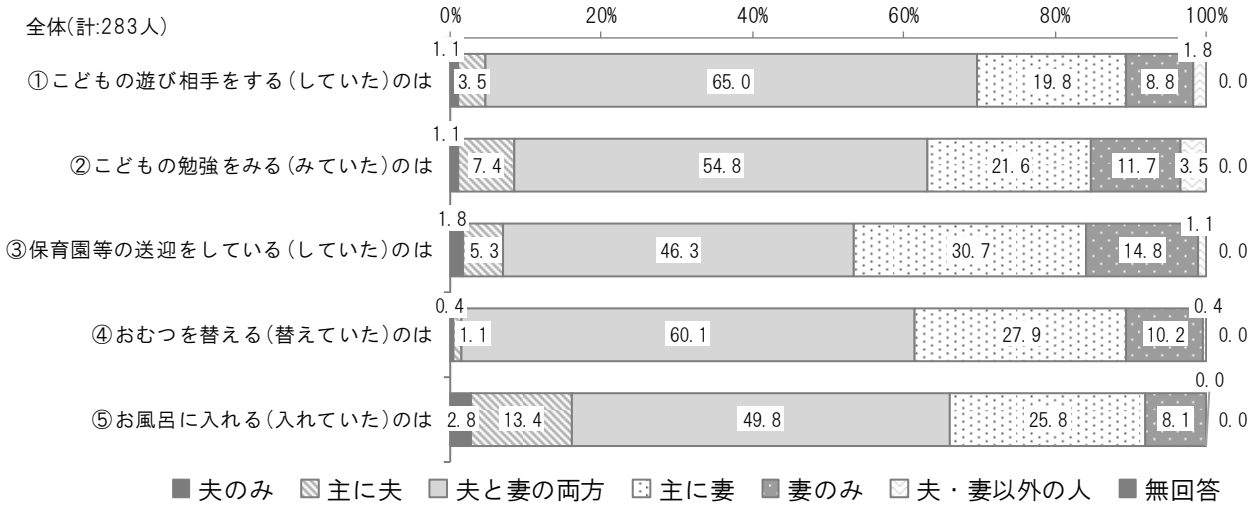
◆ 性別、年齢別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。



（%）		0～2歳児	3歳～小学校入学前	小学校低学年（1～3年）	小学校高学年（4～6年）	中学生	高校生	大学生	社会人	無回答
全体（計:283人）		52.7	51.6	27.6	19.4	10.6	8.5	3.5	2.5	0.0
性別	男性（計:100人）	55.0	51.0	29.0	18.0	8.0	5.0	1.0	2.0	0.0
	女性（計:181人）	51.9	51.9	26.5	20.4	12.2	10.5	5.0	2.8	0.0
	その他・答えたくない（計:1人）	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	15歳～19歳（計:2人）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	20歳～29歳（計:29人）	75.9	41.4	10.3	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30歳～39歳（計:221人）	54.3	55.7	30.8	19.9	10.0	6.3	0.9	0.9	0.0
	その他（計:28人）	21.4	32.1	25.0	28.6	25.0	28.6	28.6	17.9	0.0

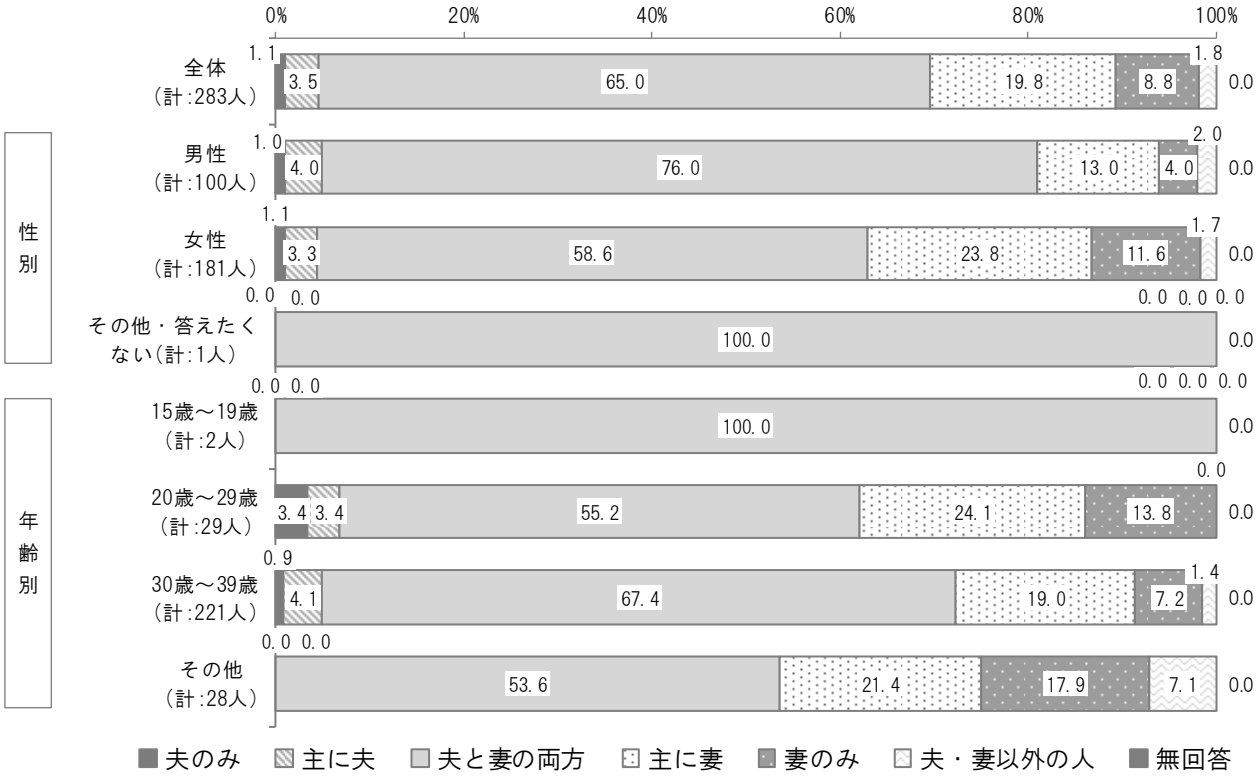
問 25　以下の育児やこどもの世話はどなたが行っていますか(いましたか)。
（①～⑤それぞれについて、あてはまるもの１つに○）

- ◆　５項目のうち、「妻（「妻のみ」＋「主に妻」）」と答えた人の割合は、「③保育園等の送迎をしている(していた)」が 45.5%と最も高くなっています。次いで、「④おむつを替える(替えていた)」（38.1%）、「⑤お風呂に入れる(入れていた)」（33.9%）となっています。
- ◆　一方、「夫（「夫のみ」＋「主に夫」）」と答えた人の割合は、「⑤お風呂に入れる(入れていた)」が 16.2%と最も高くなっています。次いで、「②こどもの勉強をみる(みていた)」（8.5%）、「③保育園等の送迎をしている(していた)」（7.1%）となっています。
- ◆　夫と妻の両方で行うと答えた人の割合は、５項目とも約５割～６割となっています。



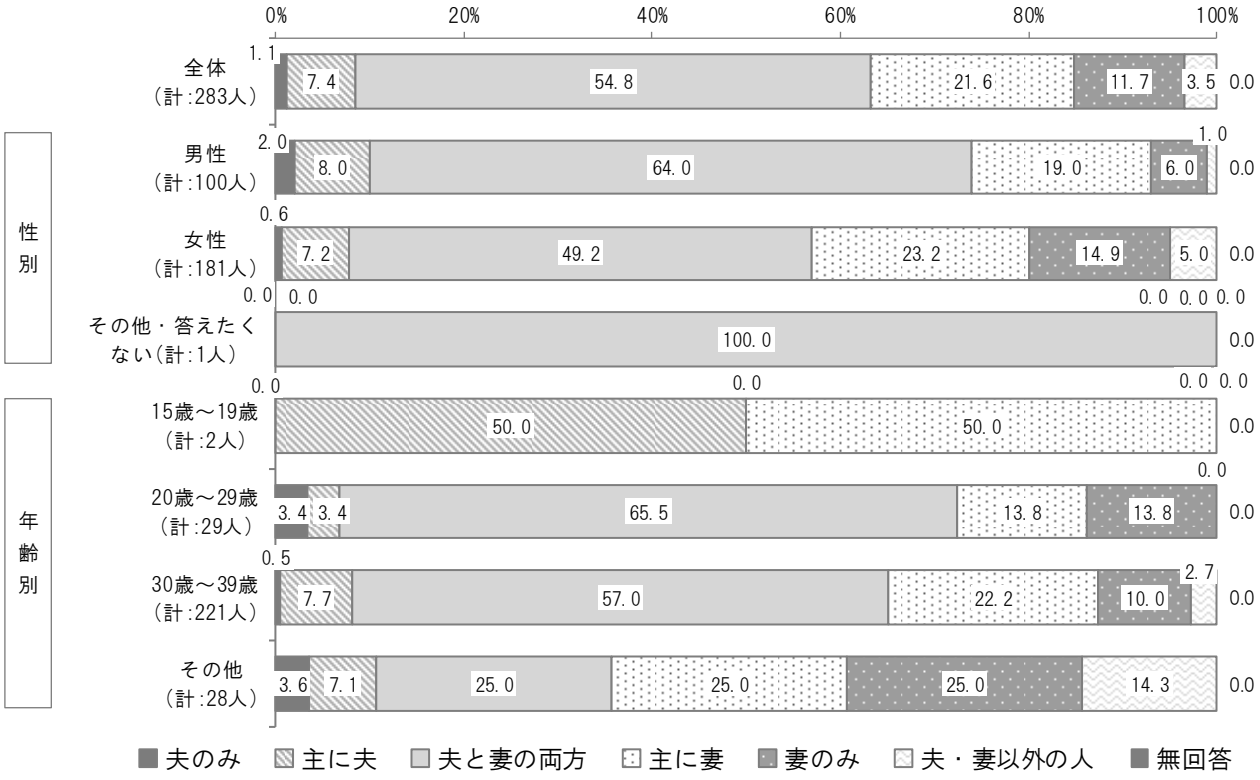
① こどもの遊び相手をする(していた)のは

- 「こどもの遊び相手をする(していた)のは」どなたかとたずねたところ、全体では「夫と妻の両方」と回答した人の割合が最も高く、65.0%となっています。次いで、「主に妻」(19.8%)、「妻のみ」(8.8%)となっています。
- 性別でみると、女性より男性の方が「夫と妻の両方」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「妻(「妻のみ」+「主に妻」)」と回答した人の割合が高くなっています。
- 年齢別でみると、年齢が高くなると「夫と妻の両方」と回答した人の割合が高くなる一方で、「妻(「妻のみ」+「主に妻」)」と回答した人の割合が低くなっています。



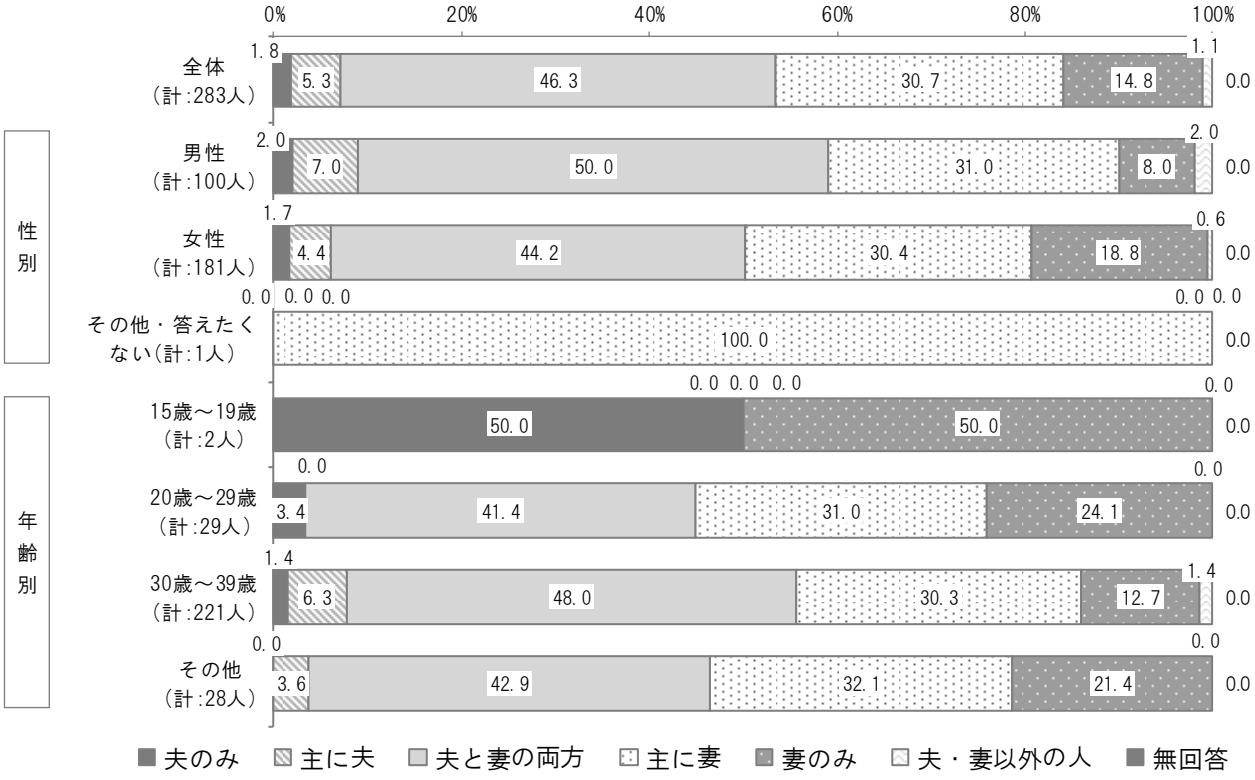
② こどもの勉強をみる(みていた)のは

- 「こどもの勉強をみる(みていた)のは」どなたかとたずねたところ、全体では「夫と妻の両方」と回答した人の割合が最も高く、54.8%となっています。次いで、「主に妻」(21.6%)、「妻のみ」(11.7%)となっています。
- 性別でみると、女性より男性の方が「夫と妻の両方」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「妻(「妻のみ」+「主に妻」)」と回答した人の割合が高くなっています。
- 年齢別でみると、年齢が高くなると「夫と妻の両方」と回答した人の割合が低くなる一方で、「妻(「妻のみ」+「主に妻」)」と回答した人の割合が高くなっています。



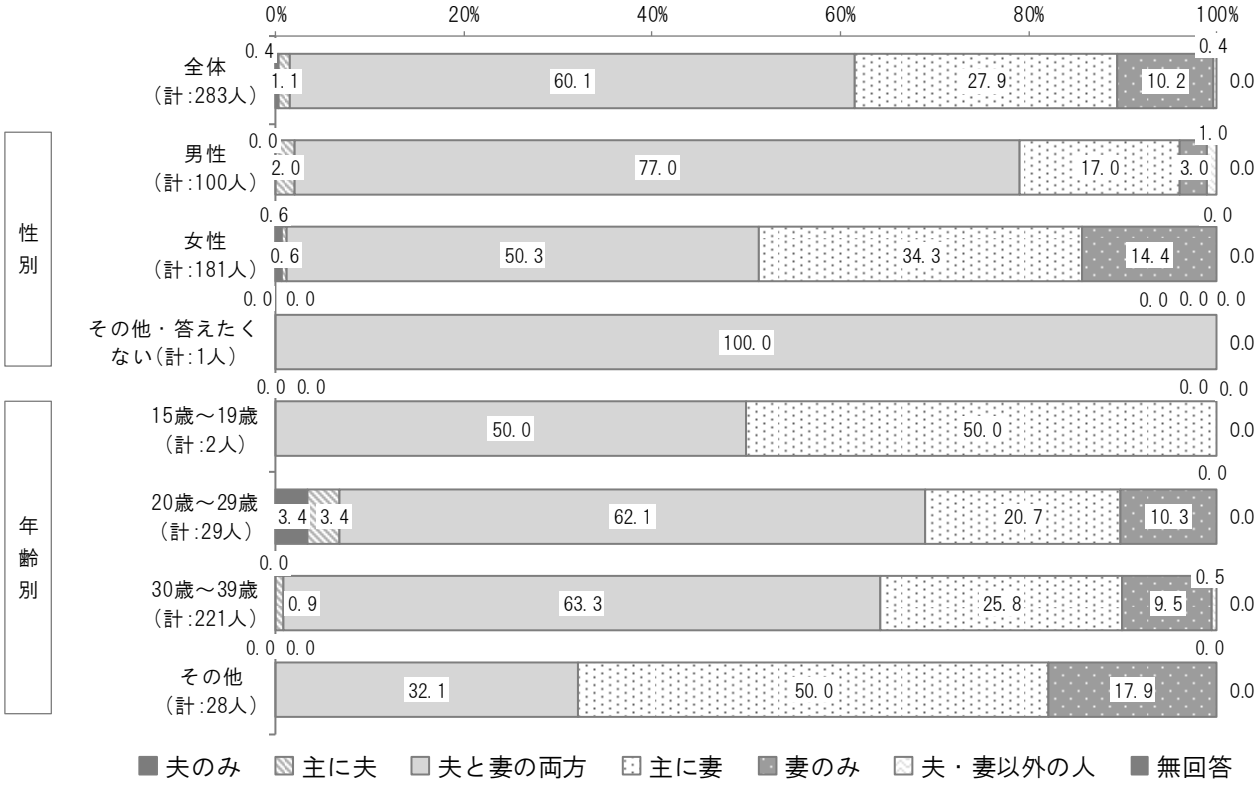
③ 保育園等の送迎をしている(していた)のは

- 「保育園等の送迎をしている(していた)のは」どなたかとたずねたところ、全体では「夫と妻の両方」と回答した人の割合が最も高く、46.3%となっています。次いで、「主に妻」(30.7%)、「妻のみ」(14.8%)となっています。
- 性別でみると、女性より男性の方が「夫と妻の両方」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「妻(「妻のみ」+「主に妻」)」と回答した人の割合が高くなっています。
- 年齢別でみると、年齢が高くなると「夫(「夫のみ」+「主に夫」)」と回答した人の割合が高くなる一方で、「妻(「妻のみ」+「主に妻」)」と回答した人の割合が低くなっています。



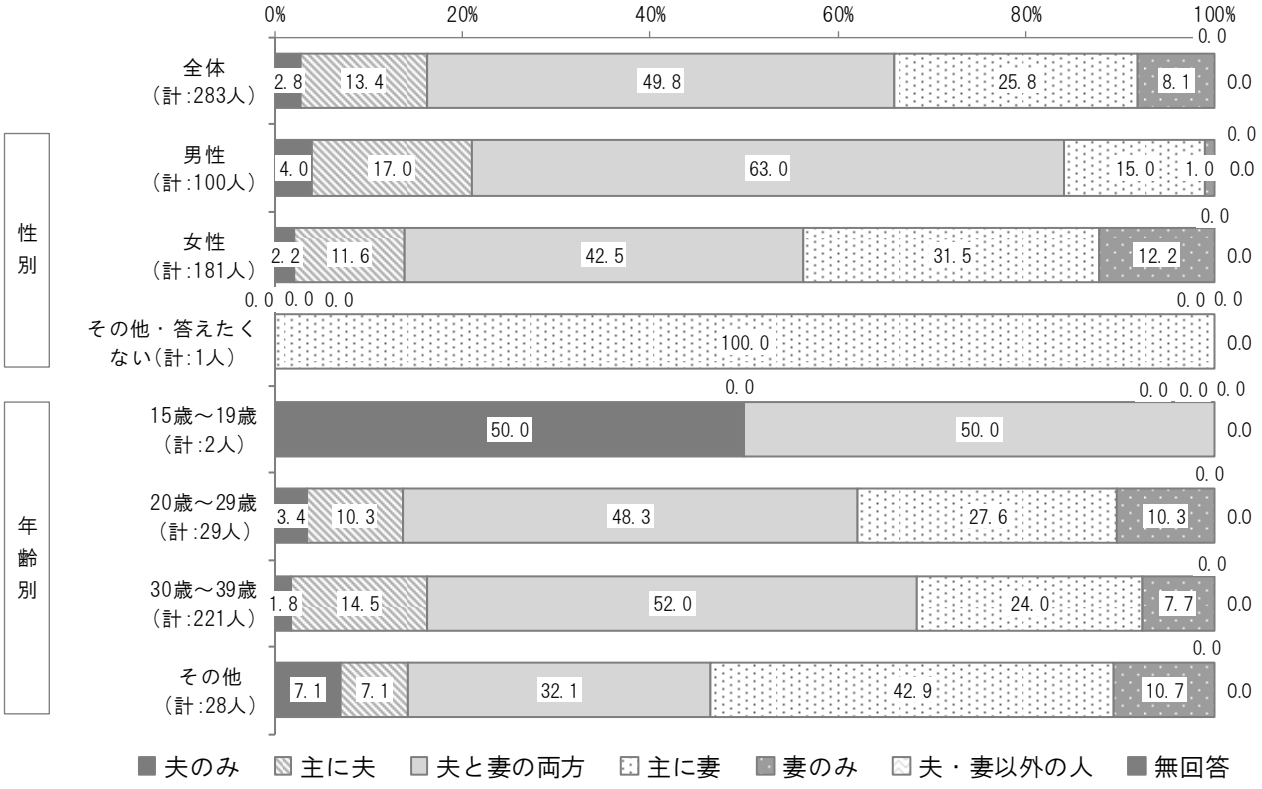
④ おむつを替える(替えていた)のは

- ◆ 「おむつを替える(替えていた)のは」どなたかとたずねたところ、全体では「夫と妻の両方」と回答した人の割合が最も高く、60.1%となっています。次いで、「主に妻」（27.9%)、「妻のみ」（10.2%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「夫と妻の両方」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「妻（「妻のみ」＋「主に妻」)」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「夫（「夫のみ」＋「主に夫」)」と回答した人の割合が低くなる一方で、「妻（「妻のみ」＋「主に妻」)」と回答した人の割合が高くなっています。



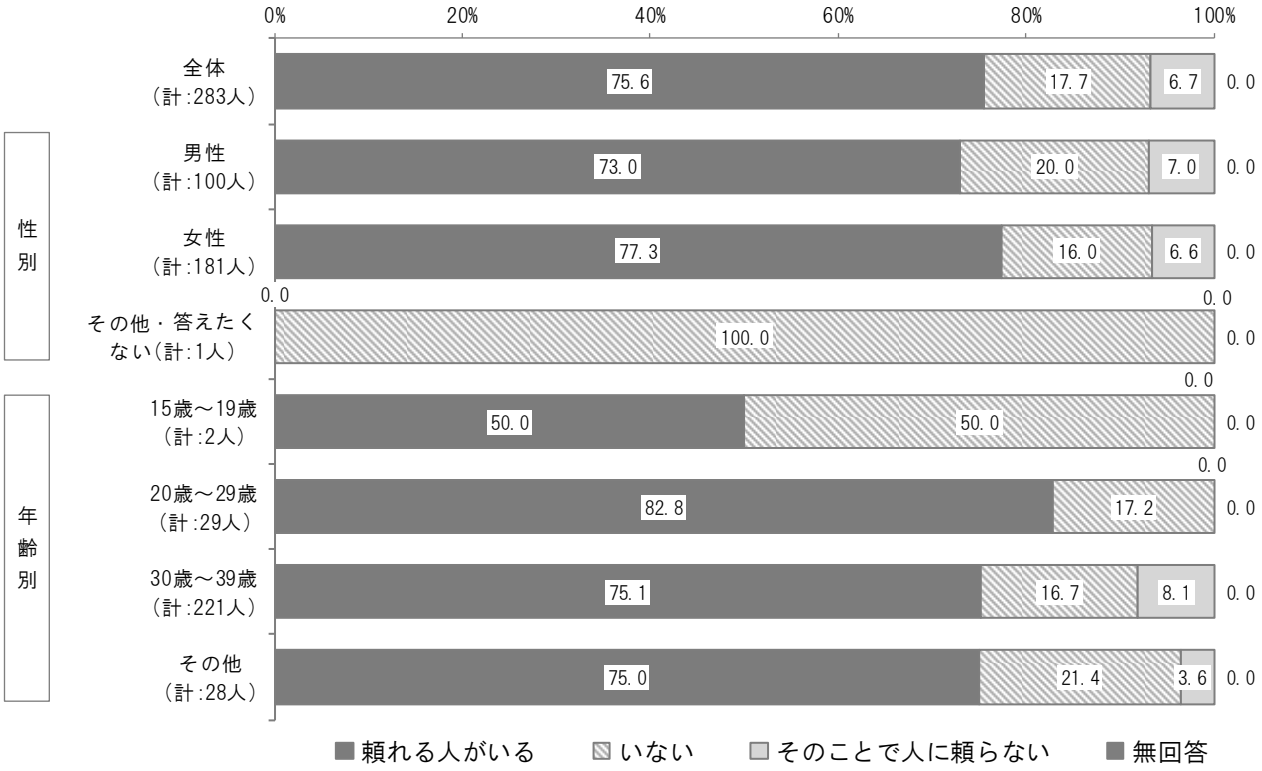
⑤ お風呂に入れる(入れていた)のは

- 「お風呂に入れる(入れていた)のは」どなたかとたずねたところ、全体では「夫と妻の両方」と回答した人の割合が最も高く、49.8%となっています。次いで、「主に妻」（25.8%)、「主に夫」(13.4%）となっています。
- 性別でみると、女性より男性の方が「夫と妻の両方」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「妻（「妻のみ」＋「主に妻」)」と回答した人の割合が高くなっています。
- 年齢別でみると、年齢が高くなると「夫（「夫のみ」＋「主に夫」)」と回答した人の割合が高くなる一方で、「妻（「妻のみ」＋「主に妻」)」と回答した人の割合が低くなっています。



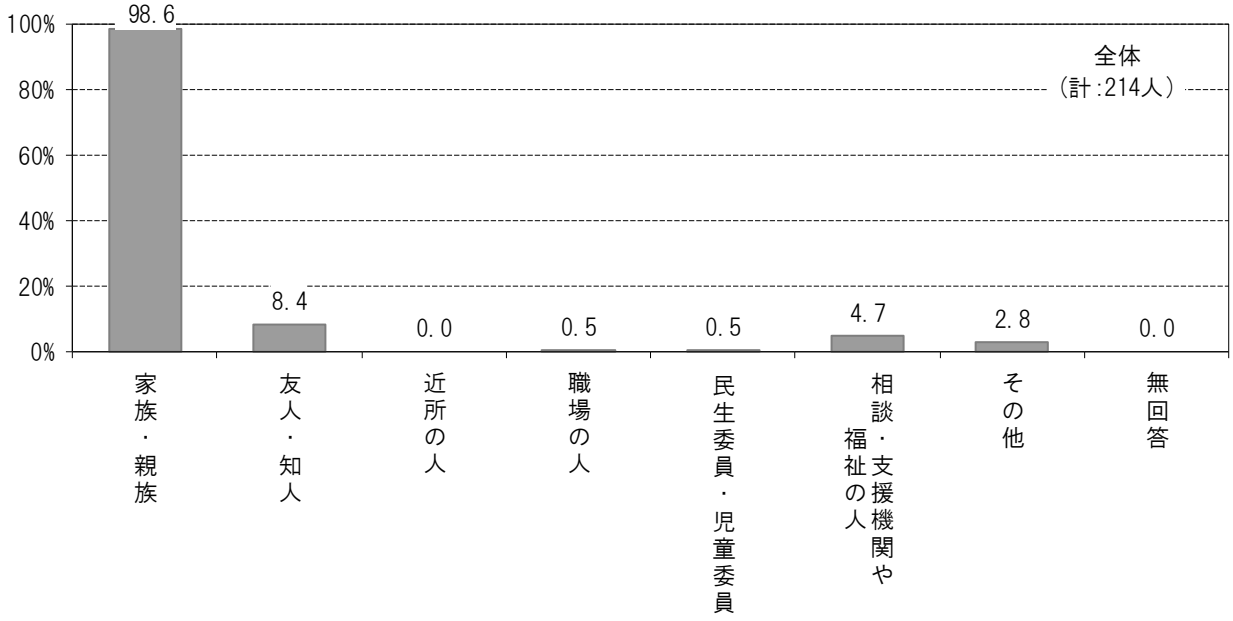
問 26　あなたは、こどもの世話や看病について頼れる人がいますか。（１つに○）

- ◆ こどもの世話や看病について頼れる人がいますかとたずねたところ、全体では「頼れる人がいる」と回答した人の割合が最も高く、75.6%となっています。次いで、「いない」（17.7%）、「そのことで人に頼らない」（6.7%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「頼れる人がいる」と回答した人の割合が低く、男性より女性の方が「いない」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、20～29 歳で「頼れる人がいる」と回答した人の割合が高く、「そのことで人を頼らない」と回答した人はいませんでした。



問 27　(問 26 で「１．頼れる人がいる」に○を付けた方にうかがいます。)
それは誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

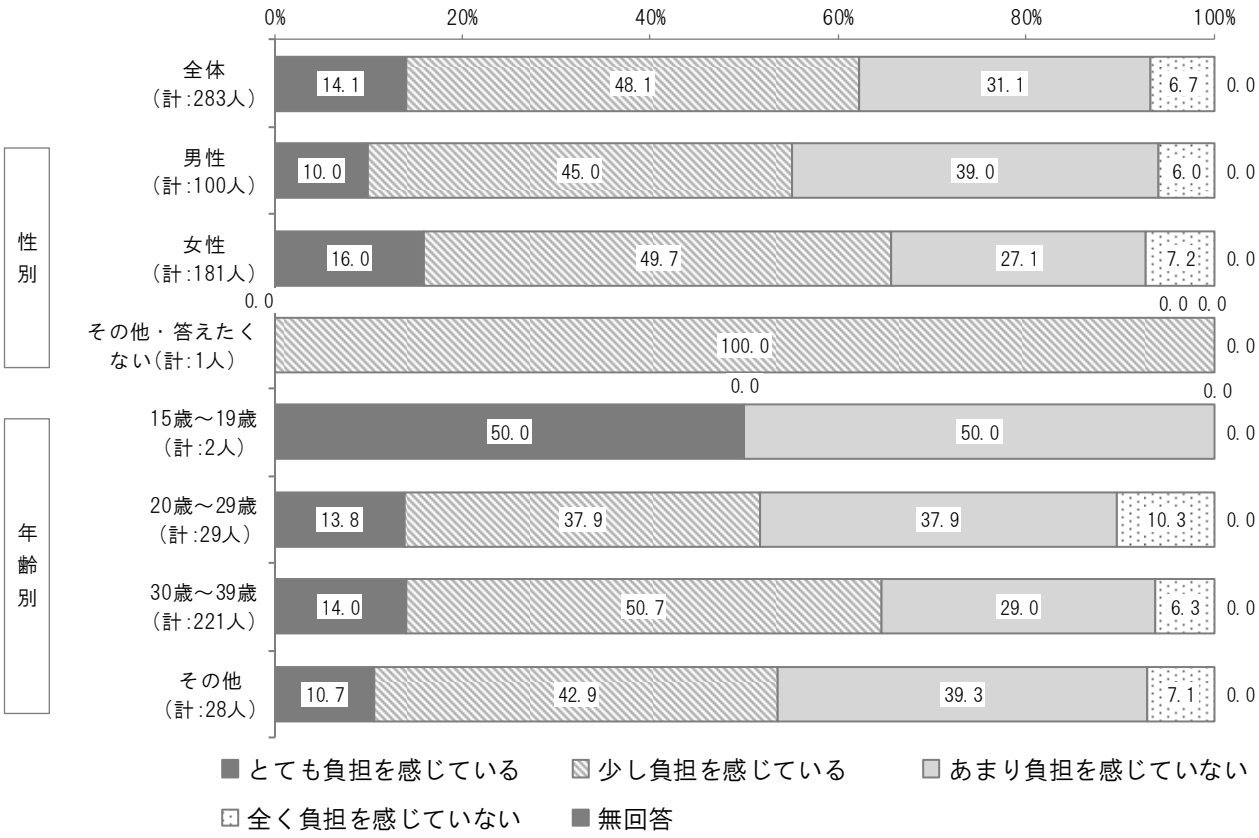
◆ 問 26 で「１．頼れる人がいる」と回答した人に、それは誰ですかとたずねたところ、全体では「家族・親族」と回答した人の割合が最も高く、98.6%となっています。次いで、「友人・知人」(8.4%)、「相談・支援機関や福祉の人」(4.7%) となっています。
◆ 性別、年齢別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。



(%)		家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員	相談・支援機関や福祉の人	その他	無回答
全体(計:214人)		98.6	8.4	0.0	0.5	0.5	4.7	2.8	0.0
性別	男性(計:73人)	98.6	5.5	0.0	0.0	0.0	4.1	1.4	0.0
	女性(計:140人)	98.6	10.0	0.0	0.7	0.7	5.0	3.6	0.0
	その他・答えたくない(計:0人)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	15歳～19歳(計:1人)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳～29歳(計:24人)	100.0	20.8	0.0	4.2	0.0	4.2	0.0	0.0
	30歳～39歳(計:166人)	98.8	7.2	0.0	0.0	0.6	4.8	3.0	0.0
	その他(計:21人)	95.2	4.8	0.0	0.0	0.0	4.8	4.8	0.0

問 28　あなたは、育児・こどもの世話にどの程度負担を感じていますか。（１つに○）

- ◆ あなたは、育児・こどもの世話にどの程度負担を感じていますかとたずねたところ、全体では「少し負担を感じている」と回答した人の割合が最も高く、48.1%となっています。次いで、「あまり負担を感じていない」（31.1%）、「とても負担を感じている」（14.1%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「負担を感じている（「とても負担を感じている」＋「少し負担を感じている」）」と回答した人の割合が低く、男性より女性の方が「負担を感じていない（「あまり負担を感じていない」＋「全く負担を感じていない」）」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「負担を感じている（「とても負担を感じている」＋「少し負担を感じている」）」と回答した人の割合が高くなる一方で、「負担を感じていない（「あまり負担を感じていない」＋「全く負担を感じていない」）」と回答した人の割合が低くなっています。

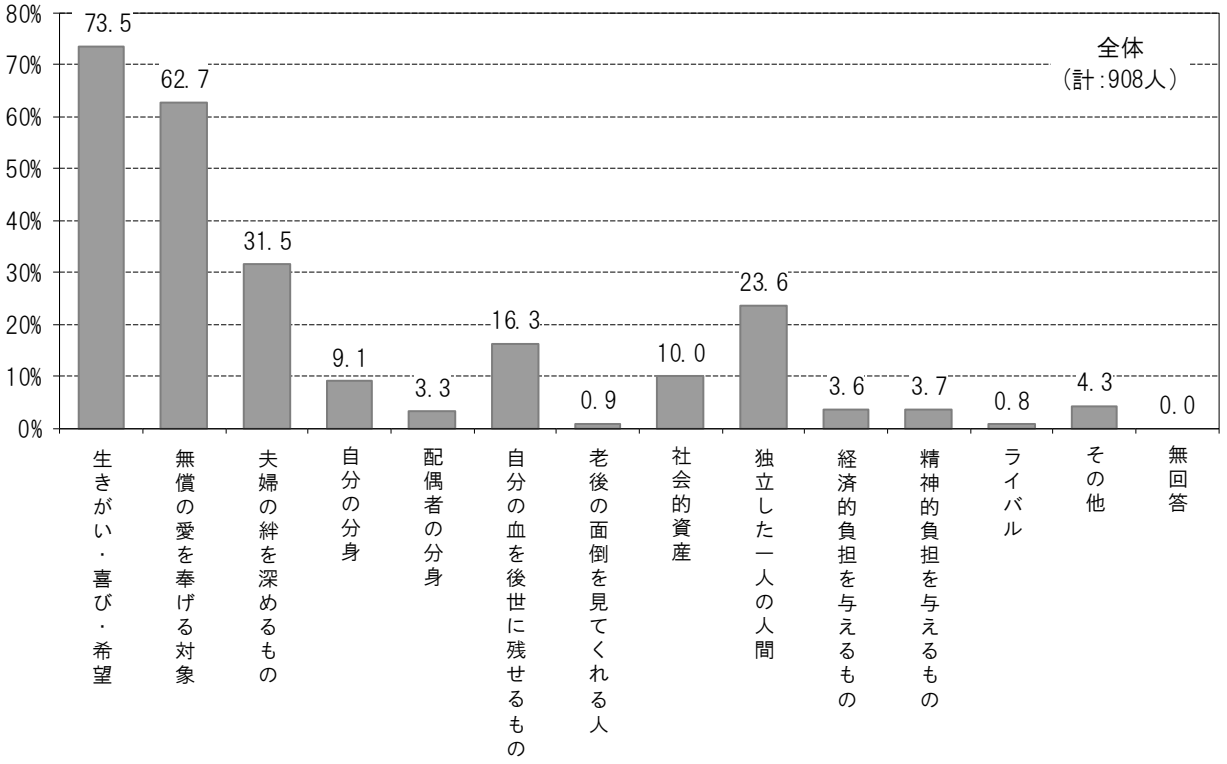


問 29 （すべての方にうかがいます。）

あなたにとってこどもはどのようなものですか。独身の方も、仮定でお答えください。（あてはまるもの３つに○）

◆ あなたにとってこどもはどのようなものですか。独身の方も、仮定でお答えください。とたずねたところ、全体では「生きがい・喜び・希望」と回答した人の割合が最も高く、73.5%となっています。次いで、「無償の愛を奉げる対象」（62.7%）、「夫婦の絆を深めるもの」（31.5%）となっています。

◆ 性別、年齢別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。

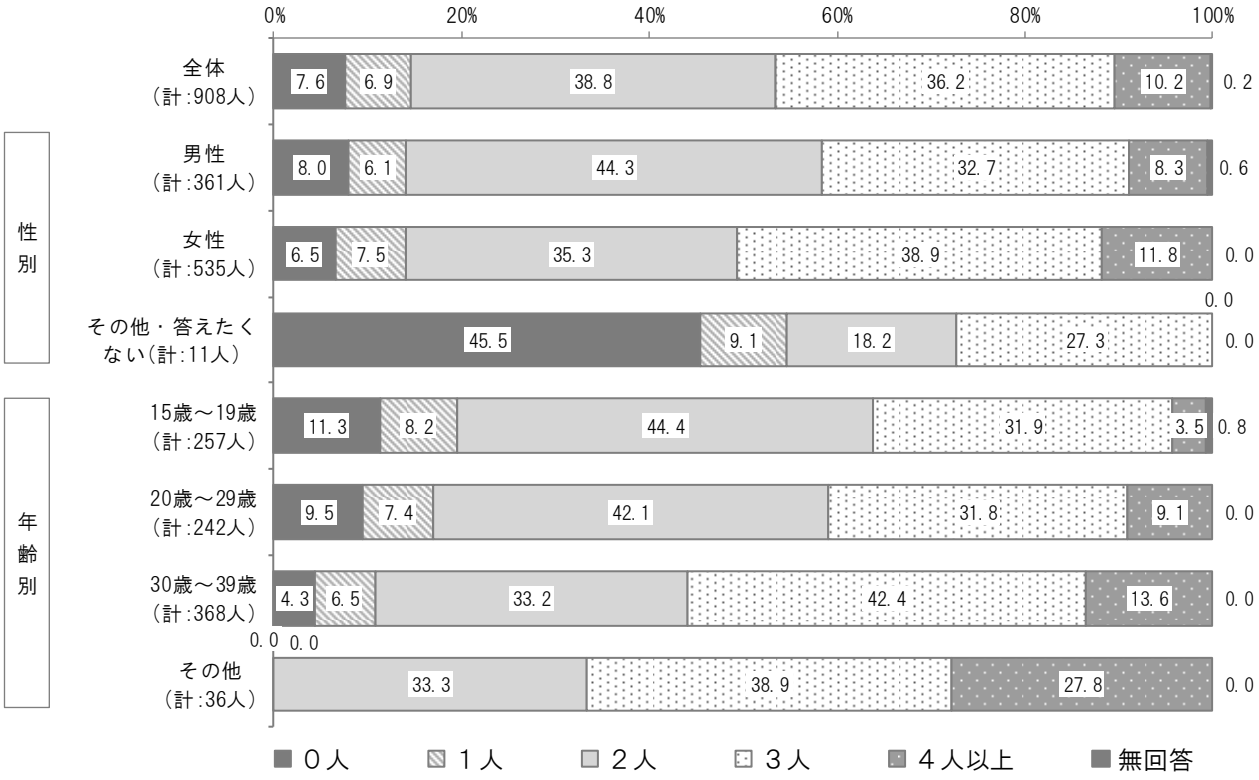


（%）		生きがい・喜び・希望	無償の愛を奉げる対象	夫婦の絆を深めるもの	自分の分身	配偶者の分身	自分の血を後世に残せるもの	老後の面倒を見てくれる人
全体(計:908人)		73.5	62.7	31.5	9.1	3.3	16.3	0.9
性別	男性(計:361人)	75.3	58.7	34.1	10.2	3.3	20.2	0.6
	女性(計:535人)	72.5	65.6	29.9	8.6	3.4	13.8	1.1
	その他・答えたくない(計:11人)	54.5	45.5	27.3	0.0	0.0	9.1	0.0
年齢別	15歳～19歳(計:257人)	69.3	55.6	23.0	7.0	2.3	19.5	0.8
	20歳～29歳(計:242人)	67.8	64.9	34.7	8.3	2.1	17.8	1.2
	30歳～39歳(計:368人)	78.8	67.7	35.1	10.9	4.9	13.9	0.8
	その他(計:36人)	86.1	47.2	33.3	13.9	2.8	11.1	0.0

（%）		社会的資産	独立した一人の人間	経済的負担を与えるもの	精神的負担を与えるもの	ライバル	その他	無回答
全体(計:908人)		10.0	23.6	3.6	3.7	0.8	4.3	0.0
性別	男性(計:361人)	8.3	21.1	3.0	3.0	0.8	5.3	0.0
	女性(計:535人)	11.4	24.7	4.1	4.1	0.7	3.6	0.0
	その他・答えたくない(計:11人)	0.0	45.5	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0
年齢別	15歳～19歳(計:257人)	8.9	20.2	3.9	5.4	1.9	5.8	0.0
	20歳～29歳(計:242人)	10.7	21.5	5.8	4.1	0.0	3.7	0.0
	30歳～39歳(計:368人)	10.6	26.9	2.2	2.4	0.5	3.5	0.0
	その他(計:36人)	8.3	25.0	2.8	0.0	0.0	2.8	0.0

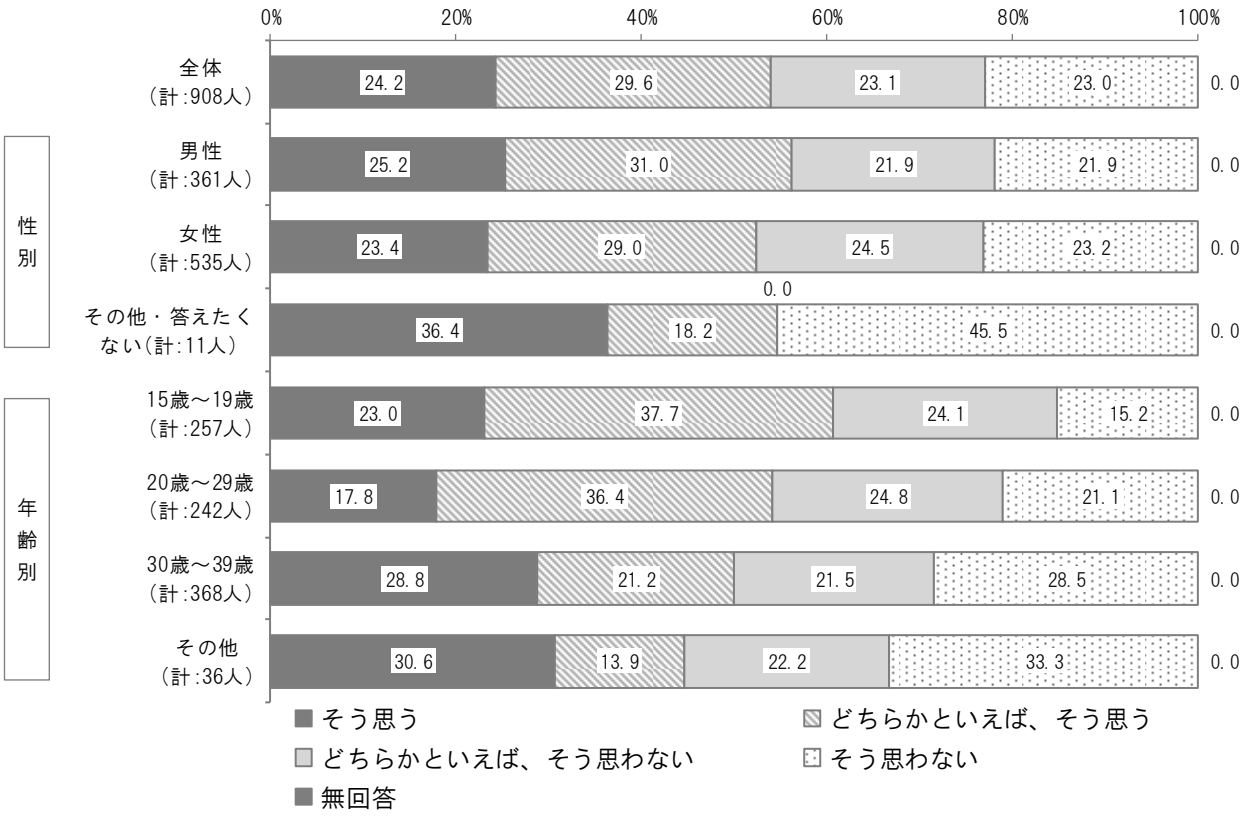
問 30　あなたが理想とする(可能なら持ちたいと思う)お子さんの数は、今いるお子さんも含めて何人ですか。(数字を記入)

- ◆ 理想とする(可能なら持ちたいと思う)お子さんの数は、今いるお子さんも含めて何人ですかとたずねたところ、全体では「２人」と回答した人の割合が最も高く、38.8%となっています。次いで、「３人」(36.2%)、「４人以上」(10.2%) となっています。
- ◆ 男性は「２人」と回答した人の割合が最も高い一方で、女性は「３人」と回答した人の割合が最も高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「０人」「１人」「２人」と回答した人の割合が低くなる一方で、「３人」「４人以上」と回答した人の割合が高くなっています。



問 31　あなたは、問 30 で答えた理想するお子さんの数を将来的に持てそうだと思いますか。
（１つに○）

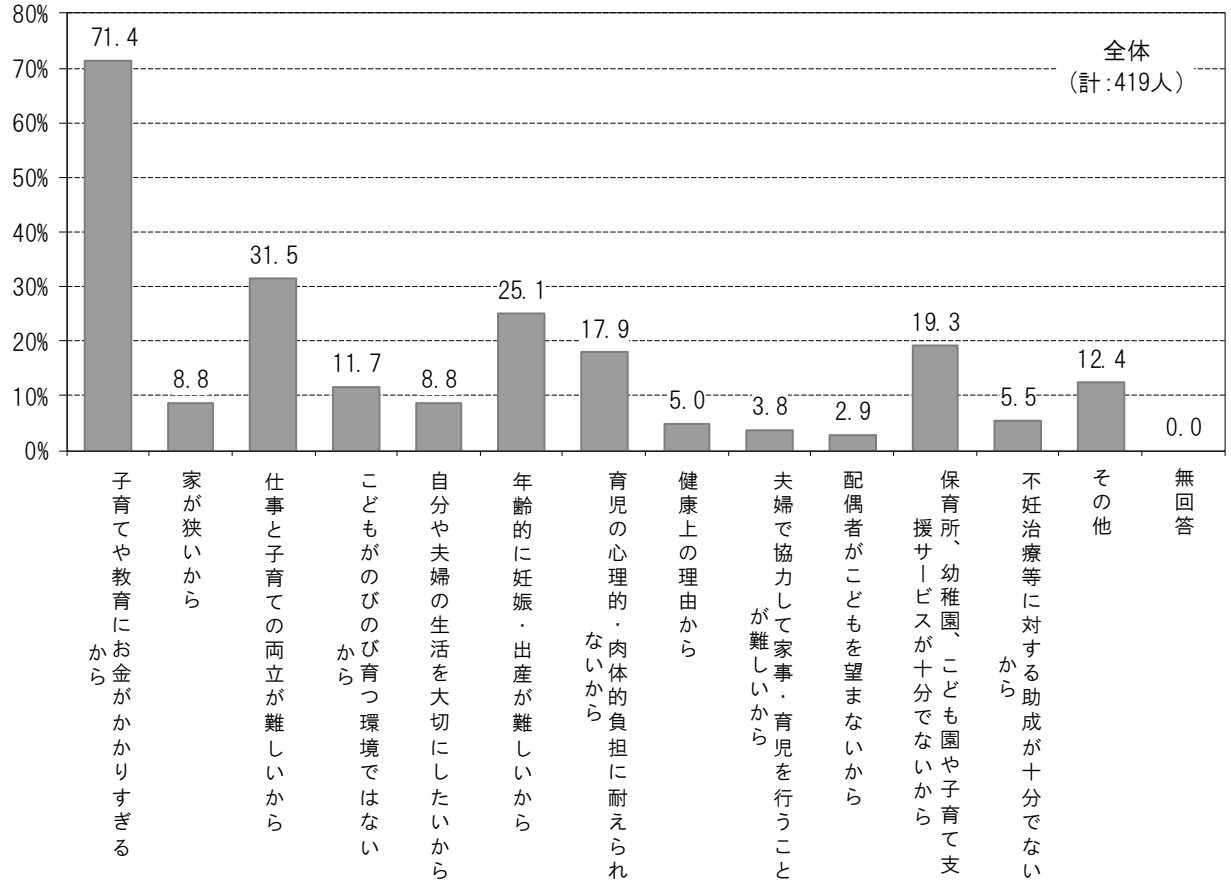
- ◆ 問 30 で答えた理想するお子さんの数を将来的に持てそうだと思いますかとたずねたところ、全体では「どちらかといえば、そう思う」と回答した人の割合が最も高く、29.6%となっています。次いで、「そう思う」（24.2%）、「どちらかといえば、そう思わない」（23.1%）となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が高く、男性より女性の方が「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が低くなる一方で、「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。



問 31-1 （問 31 で「３．どちらかといえば、そう思わない」または「４．そう思わない」に○を付けた方にうかがいます。）

理想とするお子さんの数を持てそうにないと思う理由は何ですか。
（あてはまるもの３つまでに○）

◆ 理想とするお子さんの数を持てそうにないと思うと回答した方に、その理由をたずねたところ、全体では「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」と回答した人の割合が最も高く、71.4%となっています。次いで、「仕事と子育ての両立が難しいから」（31.5%）、「年齢的に妊娠・出産が難しいから」（25.1%）となっています。
◆ 性別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。
◆ 年齢別でみると、概ね全体同様の傾向となっていますが、「30 歳～39 歳」で「年齢的に妊娠・出産が難しいから」の割合が高くなっています。また、「15 歳～19 歳」で「育児の心理的・肉体的負担に耐えられないから」の割合が高くなっています。

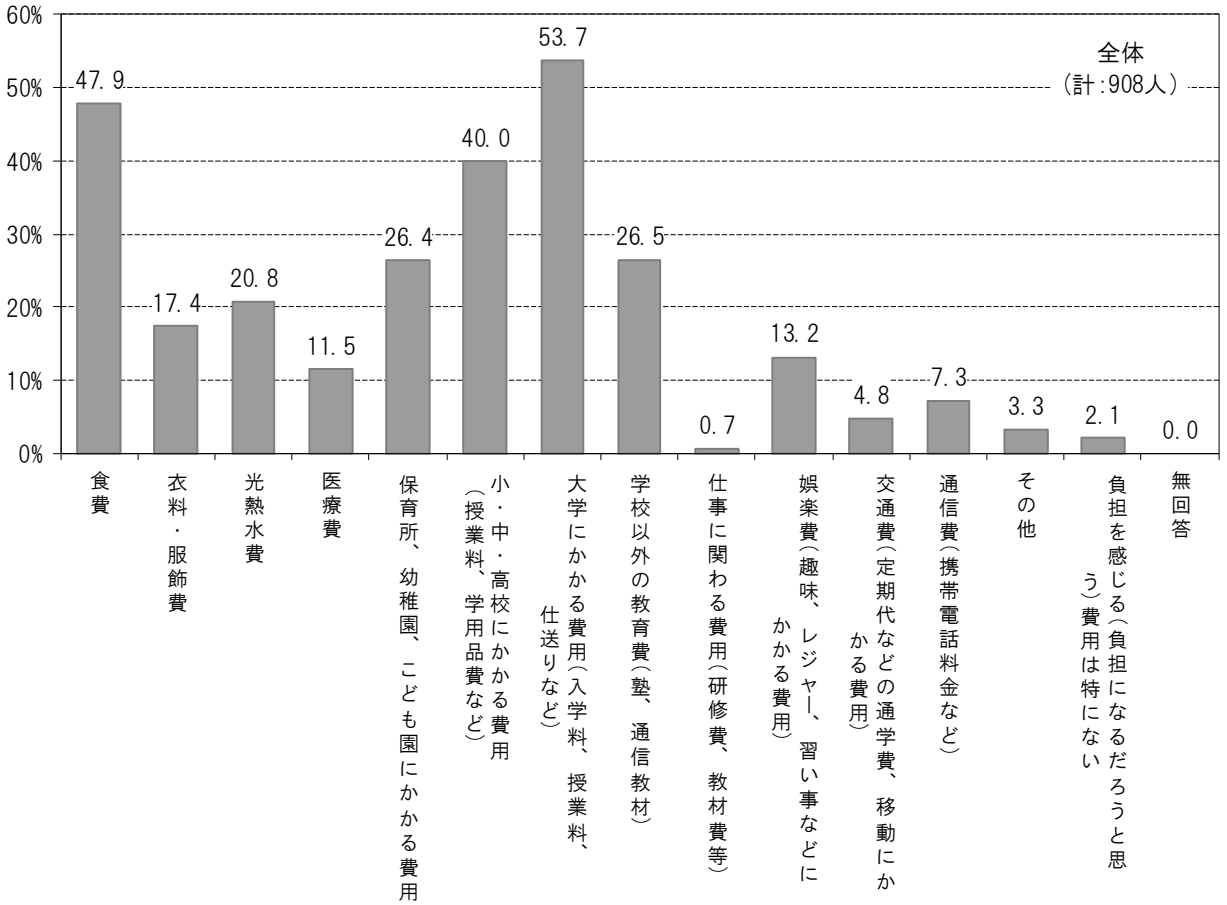


（%）		子育てや教育にお金がかかりすぎるから	家が狭いから	仕事と子育ての両立が難しいから	こどもがのびのび育つ環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	年齢的に妊娠・出産が難しいから	育児の心理的・肉体的負担に耐えられないから
全体(計:419人)		71.4	8.8	31.5	11.7	8.8	25.1	17.9
性別	男性(計:158人)	72.2	11.4	25.9	12.0	8.2	17.1	13.9
	女性(計:255人)	70.6	7.5	34.9	10.6	9.4	29.8	20.4
	その他・答えたくない(計:5人)	80.0	0.0	40.0	60.0	0.0	40.0	20.0
年齢別	15歳～19歳(計:101人)	75.2	3.0	33.7	12.9	13.9	6.9	29.7
	20歳～29歳(計:111人)	77.5	8.1	34.2	14.4	9.9	8.1	13.5
	30歳～39歳(計:184人)	65.8	13.0	29.9	10.3	6.0	41.8	15.2
	その他(計:20人)	65.0	0.0	20.0	5.0	0.0	60.0	10.0

（%）		健康上の理由から	夫婦で協力して家事・育児を行うことが難しいから	配偶者がこどもを望まないから	保育所、幼稚園、こども園や子育て支援サービスが十分でないから	不妊治療等に対する助成が十分でないから	その他	無回答
全体(計:419人)		5.0	3.8	2.9	19.3	5.5	12.4	0.0
性別	男性(計:158人)	4.4	3.2	4.4	18.4	3.8	15.2	0.0
	女性(計:255人)	5.5	4.3	1.6	19.6	6.3	10.6	0.0
	その他・答えたくない(計:5人)	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0
年齢別	15歳～19歳(計:101人)	2.0	2.0	2.0	11.9	1.0	13.9	0.0
	20歳～29歳(計:111人)	2.7	1.8	0.9	22.5	10.8	12.6	0.0
	30歳～39歳(計:184人)	7.1	6.0	3.3	21.7	4.9	11.4	0.0
	その他(計:20人)	15.0	5.0	10.0	20.0	5.0	5.0	0.0

問 32　こどもや若者の生活に必要な費用の中で、あなたが負担を感じている(または負担になるだろうと思う)費用は何ですか。(あてはまるもの３つまでに○)

◆ こどもや若者の生活に必要な費用の中で、負担を感じている(または負担になるだろうと思う)費用は何ですかとたずねたところ、全体では「大学にかかる費用(入学料、授業料、仕送りなど)」と回答した人の割合が最も高く、53.7%となっています。次いで、「食費」(47.9%)、「小・中・高校にかかる費用(授業料、学用品費など)」(40.0%)となっています。
◆ 性別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。
◆ 年齢別でみると、概ね全体同様の傾向となっていますが、「30 歳～39 歳」で「食費」の割合が最も高くなっています。

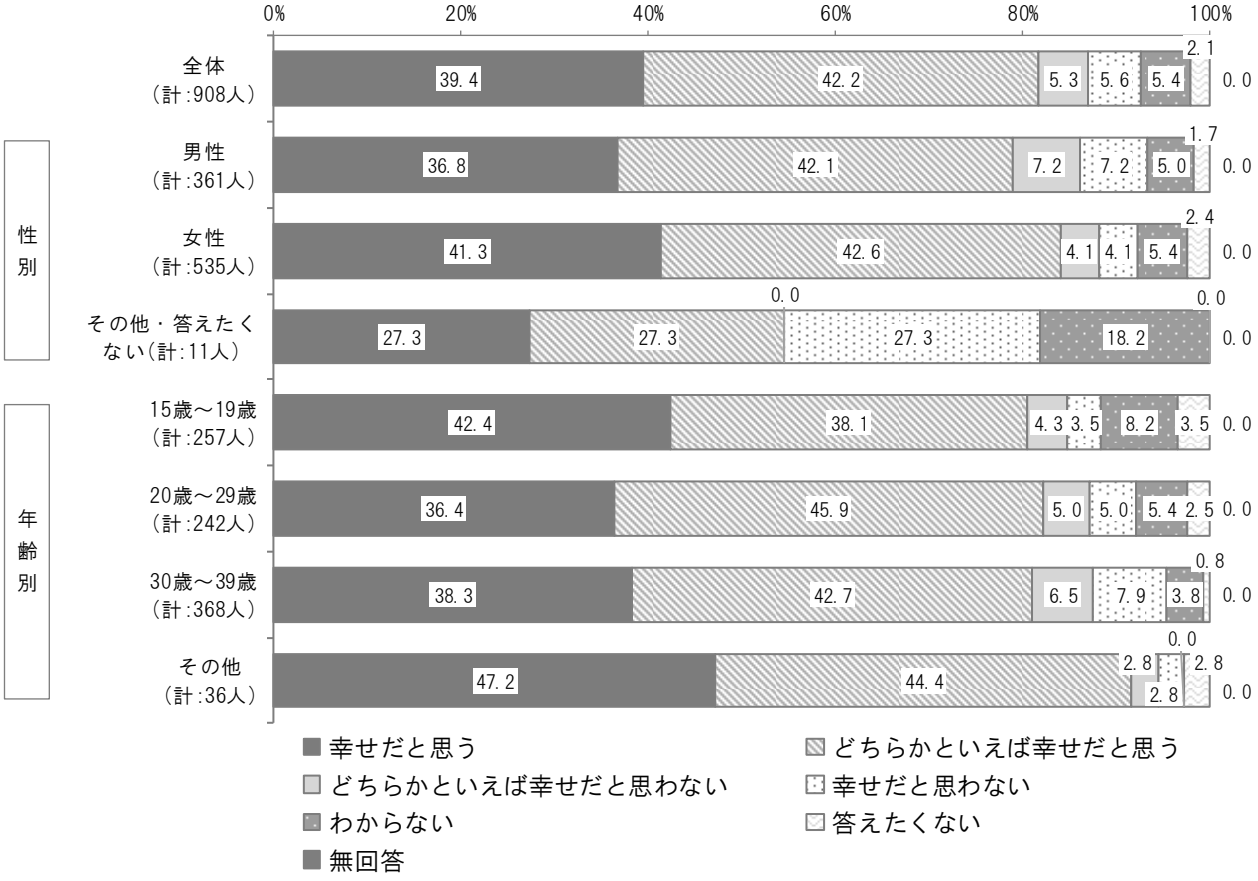


（%）		食費	衣料・服飾費	光熱水費	医療費	保育所、幼稚園、こども園にかかる費用	小・中・高校にかかる費用（授業料、学用品費など）	大学にかかる費用（入学料、授業料、仕送りなど）	学校以外の教育費（塾、通信教材）
全体（計:908人）		47.9	17.4	20.8	11.5	26.4	40.0	53.7	26.5
性別	男性（計:361人）	47.6	19.7	19.7	11.1	26.6	39.9	49.3	23.8
	女性（計:535人）	48.2	15.9	21.9	12.0	26.7	40.0	56.4	28.0
	その他・答えたくない（計:11人）	36.4	18.2	9.1	0.0	9.1	45.5	63.6	45.5
年齢別	15歳～19歳（計:257人）	46.7	15.2	17.9	17.9	14.4	45.9	59.9	24.1
	20歳～29歳（計:242人）	51.7	16.5	22.3	9.9	28.9	43.0	58.3	21.9
	30歳～39歳（計:368人）	46.7	19.6	21.2	7.9	34.0	34.2	45.9	30.7
	その他（計:36人）	44.4	13.9	25.0	5.6	19.4	36.1	63.9	36.1

（%）		仕事に関わる費用（研修費、教材費等）	娯楽費（趣味、レジャー、習い事などにかかる費用）	交通費（定期代などの通学費、移動にかかる費用）	通信費（携帯電話料金など）	その他	負担を感じる（負担になるだろうと思う）費用は特にない	無回答
全体（計:908人）		0.7	13.2	4.8	7.3	3.3	2.1	0.0
性別	男性（計:361人）	1.1	11.9	3.6	6.4	4.2	3.3	0.0
	女性（計:535人）	0.4	13.5	5.8	7.9	2.6	1.3	0.0
	その他・答えたくない（計:11人）	0.0	36.4	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0
年齢別	15歳～19歳（計:257人）	1.2	12.1	6.2	5.8	3.9	2.3	0.0
	20歳～29歳（計:242人）	0.4	12.0	5.0	7.4	2.9	1.7	0.0
	30歳～39歳（計:368人）	0.5	14.7	3.5	8.2	3.5	2.2	0.0
	その他（計:36人）	0.0	11.1	8.3	8.3	0.0	2.8	0.0

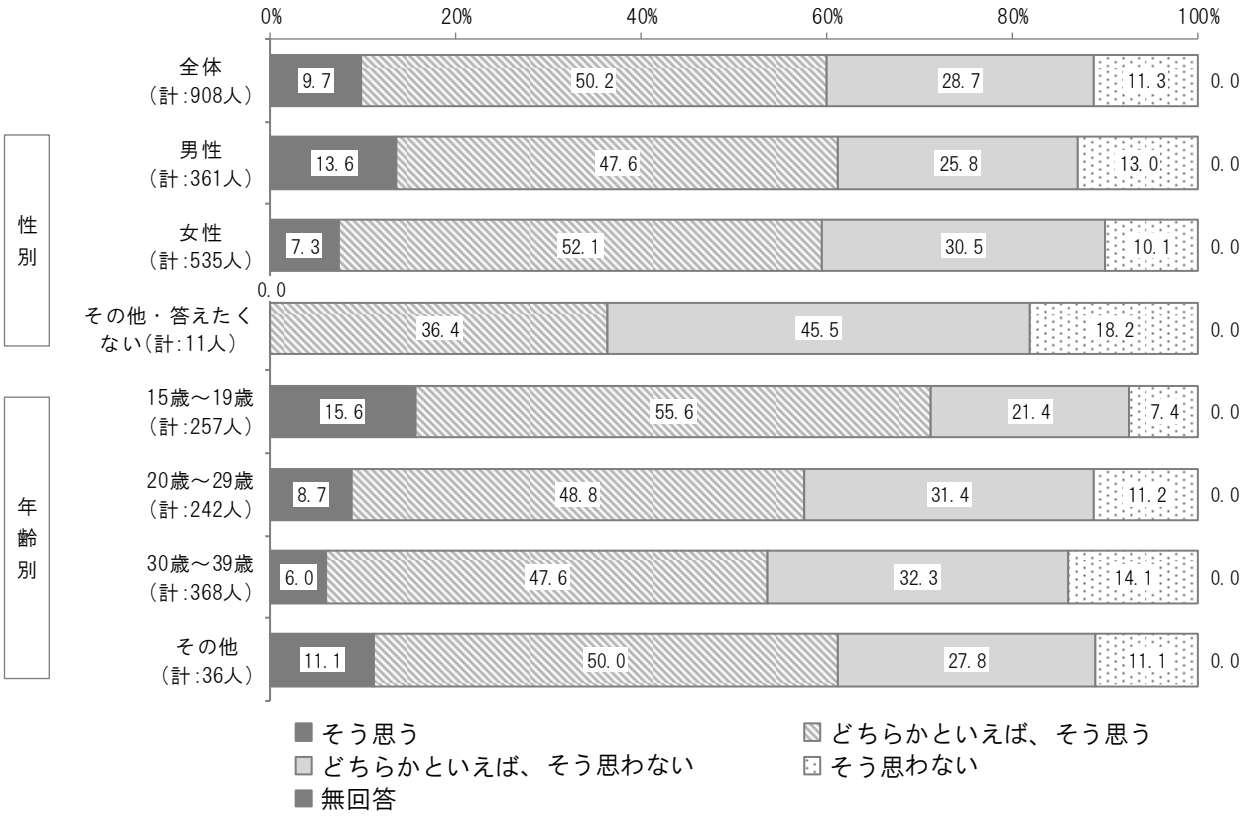
問 33　今、自分が幸せだと思いますか。あなたの実感をお答えください(１つに○)

- ◆ 今、自分が幸せだと思いますかとたずねたところ、全体では「どちらかといえば幸せだと思う」と回答した人の割合が最も高く、42.2%となっています。次いで、「幸せだと思う」(39.4%)、「幸せだと思わない」(5.6%) となっています。
- ◆ 性別でみると、女性より男性の方が「幸せだと思う (「幸せだと思う」＋「どちらかといえば幸せだと思う」)」と回答した人の割合が低く、男性より女性の方が「幸せだと思わない (「どちらかといえば、幸せだと思わない」＋「幸せだと思わない」)」と回答した人の割合が低くなっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「幸せだと思わない (「どちらかといえば、幸せだと思わない」＋「幸せだと思わない」)」と回答した人の割合が高くなっています。



問 34　あなたは、那覇市がこどもや若者が希望を持って暮らしていくことができるまちだと思いますか。（１つに○）

- ◆ 那覇市がこどもや若者が希望を持って暮らしていくことができるまちだと思いますかとたずねたところ、全体では「どちらかといえば、そう思う」と回答した人の割合が最も高く、50.2%となっています。次いで、「どちらかといえば、そう思わない」（28.7%）、「そう思わない」（11.3%）となっています。
- ◆ 性別でみると、概ね全体同様の傾向となっています。
- ◆ 年齢別でみると、年齢が高くなると「そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）」と回答した人の割合が低くなる一方で、「そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）」と回答した人の割合が高くなっています。



資料編

調査票

１．調査票

あなたの状況について

問１　あなたの年齢を教えてください。（数値を記入）

あなたの年齢：　　歳

問２　あなたの性別を教えてください。（１つに○）

１．男	２．女	３．その他・答えたくない

問３　お住まいの住居地区についてお答えください。（１つに○）

１．本庁地区	２．真和志地区	３．首里地区
４．小禄地区	５．那覇市外	６．わからない

問４　あなたの現在の婚姻状況をお答えください。（１つに○）

１．未婚	２．配偶者あり
３．配偶者と死別	４．配偶者と離別（離婚）

問５　現在、あなたが一緒に住んでいる人をすべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）

１．父親	２．母親
３．きょうだい	４．祖父母
５．親戚	６．あなたの配偶者（パートナー）
７．あなたのこども	８．その他（　　）
９．同居している人はいない（一人暮らし）	

問６　一緒に住んでいる家族は何人ですか。（数値を記入）

家族の数：　　人（あなたを含めた人数で記入してください）

問７　生計を支えている方は主にどなたですか。（１つに○）

１．あなた自身	２．父親	３．母親
４．あなたの配偶者	５．きょうだい	６．あなたのこども
７その他（　　）	８．わからない、答えられない	

問８　あなたは現在、学生ですか。（１つに○）

１．学生	２．学生以外

（問８で「２.」に○をつけた方にうかがいます。）

問９　あなたの現在の仕事をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

１．正規の社員・職員・従業員	２．派遣社員・契約社員・嘱託
３．パート・アルバイト	４．会社などの役員
５．自営業（家族従業者、内職、自由業など）	６．専業主婦・主夫
７．無職（仕事を探している）	８．無職（仕事を探していない）
９．その他（　　）	

あなたの暮らしについて

問１０　あなたの現在の生活水準は、世間一般と比べて、上から下までのどれにあたると思いますか。あなたの実感でお答えください。（１つに○）

１．世間と比べると上	２．世間と比べると中の上
３．世間と比べると中の中	４．世間と比べると中の下
５．世間と比べると下	６．わからない

問１１　あなたは、現在の生活状況をどのように感じていますか。（１つに○）

１．大変ゆとりがある	２．ゆとりがある	３．ふつう
４．苦しい	５．大変苦しい	６．答えたくない

問１２　あなたは、現在の生活に満足していますか。（１つに○）

１．とても満足している	２．満足している	３．ふつう
４．満足していない	５．とても不満である	６．答えたくない

あなたの居場所について

問１３　あなたは、孤独であると感じることがありますか。（１つに○）

１．決してない	２．ほとんどない	３．たまにある
４．時々ある	５．常にある	６．答えたくない

問１４　あなたは、「安心できる場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所）」がありますか。（あてはまるものすべてに○）

１．自分の部屋
２．家族が集まる場所（リビング・親族の家など）
３．友だちの家
４．学校（教室・図書室など）
５．クラブ活動・部活動の場所

6．塾や習いごとの場所
7．職場
8．地域にある公共施設（図書館・公民館・公園・児童センターなど）
9．お店（ゲームセンター・カラオケボックス・ネットカフェなど）
10．趣味の集まり（団体、サークルなど）
11．インターネット空間（ＳＮＳ・動画サイト・オンラインゲームなど）
12．その他（　　）
13．居場所はない

こどもまんなか社会について

問１５　あなたは、以下のことについてどのように思っていますか。（①～⑧それぞれについて、あてはまるもの１つに○）

	いつも、できている	どちらかといえば、できている	どちらかといえば、できていない	できていない	わからない
①あいさつができる	1	2	3	4	5
②相手の顔をみて話すことができる	1	2	3	4	5
③相手の話を最後まで聞くことができる	1	2	3	4	5
④わからないことを質問できる	1	2	3	4	5
⑤困っている人を助ける（声をかける）ことができる	1	2	3	4	5
⑥相手に感謝することができる	1	2	3	4	5
⑦困ったときに誰かに相談できる	1	2	3	4	5
⑧嫌なことを断ることができる	1	2	3	4	5

問１６　あなたは、以下のことについてどのように思っていますか。（①～⑩それぞれについて、あてはまるもの１つに○）

	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	わからない
①こども政策に関して意見を聞いてもらえている	1	2	3	4	5
②今の自分が好き	1	2	3	4	5
③自分には「自分らしさ」がある	1	2	3	4	5
④どこかに助けてくれる人がいる	1	2	3	4	5
⑤社会生活や日常生活を円滑に送ることができている	1	2	3	4	5
⑥自分の将来は明るい	1	2	3	4	5
⑦日本の将来は明るい	1	2	3	4	5
⑧結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっている	1	2	3	4	5
⑨こどもは権利の主体である	1	2	3	4	5
⑩「こどもまんなか社会※」の実現に向かっている	1	2	3	4	5

※「こどもまんなか社会」とは、すべてのこどもが幸せな生活を送ることができる社会を目指して、社会全体で、こどもに関する取組「こども施策（おとなになるまでのサポート）」を行い、こどもを社会の真ん中に考えることをいいます。

結婚観について

問１７　あなたは、次のどれにあてはまりますか。（１つに○）

１．結婚している（再婚や事実婚を含む）　２．独身（結婚する予定がある）
３．独身（結婚したことはなく、予定もない）　４．独身（離婚）
５．独身（死別）

（問１７で「３．独身（結婚したことはなく、予定もない）」と回答した以外の方にうかがいます。）

問１７－１　あなたが結婚をきめたのはどのようなことがきっかけになったからですか（あてはまるものすべてに○）

１．自分の年令を考えて　２．相手の年令を考えて
３．交際期間の長さを考えて　４．転勤･海外赴任が決まったので
５．ライバルが出現したので　６．親の年令を考えて

7．近親者が病気になったので	8．友達･仲間の多くが結婚したので
9．家族・子どもが欲しくなったので	10．職場の上司から薦められて
11．相手に結婚を迫られて	12．親が心配しているので
13．子どもができたので	14．生活に変化が欲しくなったので
15．結婚した方が経済的に楽になると思ったので	16．特にきっかけはないが、一緒に暮らしたいと思ったので
17．その他（　　）	

（問１７で「３．独身（結婚したことはなく、予定もない）」、「４．独身（離婚）」、「５．独身（死別）」に○を付けた方にうかがいます。）

問１７－２　あなたは、結婚したいと思いますか。（１つに○）

1．結婚を前提に付き合っている相手がいる
2．いつかは結婚したい　（現在、結婚が前提ではないが、恋人はいる）
3．いつかは結婚したい　（現在、恋人はいない）
4．結婚する気はない・生涯独身でいたい（恋人はいてほしい）
5．結婚する気はない・生涯独身でいたい（恋人はいなくてよい）

（問１７で「３．独身（結婚したことはなく、予定もない）」、「４．独身（離婚）」、「５．独身（死別）」に○を付けた方にうかがいます。）

問１７―３　あなたがそう思った理由は何ですか。（あてはまるもの３つまでに○）

1．まだ結婚するには若いと思う	2．仕事や学業に専念したい
3．趣味や娯楽を楽しみたい	4．結婚していない方が自由で気楽
5．結婚する必要性を感じない	6．相手にめぐり合わない
7．異性とうまく付き合えない	8．結婚資金や、結婚後の生活の経済的な不安がある
9．親の介護など、家庭の事情がある	10．親や周囲の人が結婚に同意しない
11．子どもが生まれた後のことが不安	12．結婚に対していいイメージがない
13．その他（　　）	

全員の方がお答えください。

問１８　あなたは、いくつの時に結婚しましたか。結婚経験のない方は、何歳くらいで結婚したいかを（　）内に数字でご記入ください。

①結婚している方・結婚したことがある方	②結婚経験のない方
結婚したのは（　　）歳の時	（　　）歳頃に結婚したい

問１９　あなたは、結婚相手の条件としてどのようなことを重視しますか。（あてはまるもの３つに○）

1．性格・パーソナリティー	2．容姿・容貌	3．センス
4．学歴	5．職業	6．年齢

7．相手の収入・経済力	8．財産･貯蓄額	9．持ち家
10．価値観・相性	11．共通の趣味	12．相手の親との別居
13．自分の親との同居	14．家事・育児に対する能力・姿勢	15．仕事に対する理解と協力
16．夫婦の対等意識	17．その他（　　）	

問２０　あなたは、結婚についてどのようにお感じですか。あなたのお考えにあてはまるものをすべてお答え（あてはまるものすべてに○）

①結婚の良い点・メリット	②結婚の良くない点・デメリット
1．好きな人と一緒にいられる	1．行動が制限される
2．精神的な安定が得られる	2．家族扶養の責任が生まれる
3．家族や子どもを持てる	3．家事に縛られる
4．社会的な信用が得られる	4．自分の自由になる時間が少なくなる
5．親や周囲の期待に応えられる	5．自分の自由になるお金が少なくなる
6．生活上の不便が無くなる	6．義父母や親戚など人間関係が複雑になる
7．経済的な安定が得られる	7．親元から離れなければならなくなる
8．親から独立できる	8．恋愛が自由にできなくなる
9．一人前の大人だと感じられる	9．仕事がしづらくなる/仕事をやめなければならなくなる
10．人生の喜びや悲しみを分かち合える	10．交友関係が狭くなる
11．性的な充足が得られる	11．生活のレベル・質が落ちる
12．交友関係が広がる	12．ストレスがたまる
13．あてはまるものはない	13．あてはまるものはない

問２１　あなたは、以下のことについて、どのように思っていますか。（①～⑬それぞれについて、あてはまるもの１つに○）

	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	わからない
①結婚には喜びや希望を感じる	1	2	3	4	5
②結婚しないで子どもを持ってもいいと思う	1	2	3	4	5
③子どもができたという理由で結婚するのは望ましくない	1	2	3	4	5
④結婚して一度家庭を持ったら、余程のことがない限り離婚すべきではない	1	2	3	4	5
⑤子育ては辛いことより楽しいことの方が多いはずだ	1	2	3	4	5
⑥子どもを持ったら、子育てのために自分の楽しみは多少我慢すべきだ	1	2	3	4	5
⑦家計は、主に夫の収入だけで賄うべきだ	1	2	3	4	5

	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	わからない
⑧意識して子どもを持たない夫婦は国の将来を考えると無責任だ	1	2	3	4	5
⑨妻の仕事の有無にかかわらず、夫は育児に積極的にかかわるべきだ	1	2	3	4	5
⑩母親の仕事の有無にかかわらず、誰でも必要があれば保育所やベビーシッターなどのサービスを利用すべきだ	1	2	3	4	5
⑪子どもに対する父親・母親の役割を区別すべきでない	1	2	3	4	5
⑫親の老後は子どもが面倒を見るべきだ	1	2	3	4	5
⑬親と同居しなければならないとしたら、男性側の親と同居すべきだ	1	2	3	4	5

問２２　炊事、掃除、洗濯などの日常的な家事は、主にどなたが行っていますか。（１つに○）

①既婚の方はこちらでお答えください		②独身の方はこちらでお答えください	
1．夫のみ	2．主に夫	1．自分のみ	2．主に自分
3．夫と妻の両方	4．主に妻	3．自分と自分以外の人	4．主に自分以外
5．妻のみ	6．夫・妻以外の人	5．自分以外の人のみ	

問２３　あなたは、家事にどの程度負担を感じていますか。（１つに○）

1．とても負担を感じている	2．少し負担を感じている
3．あまり負担を感じていない	4．全く負担を感じていない

問２４　あなたには、お子さんがいますか。（１つに○）

1．いる	2．いない　⇒問３８へ

（問２４で「1．いる」に○を付けた方にうかがいます。）

問２４－１　あなたには、お子さんが何人いますか。別居しているお子さんも含めてお答えください。（数字を記入）

こどもの人数：［　　］人

問２４－２　お子さんの年齢・学年をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1．０～２歳児	2．３歳～小学校入学前	3．小学校低学年（１～３年）
4．小学校高学年（４～６年）	5．中学生	6．高校生
7．大学生	8．社会人	

問２５　以下の育児やこどもの世話はどなたが行っていますか（いましたか）。（①～⑤それぞれについて、あてはまるもの１つに○）

	夫のみ	主に夫	夫と妻の両方	主に妻	妻のみ	夫・妻以外の人
①こどもの遊び相手をする（していた）のは	1	2	3	4	5	6
②こどもの勉強をみる（みていた）のは	1	2	3	4	5	6
③保育園等の送迎をしている（していた）のは	1	2	3	4	5	6
④おむつを替える（替えていた）のは	1	2	3	4	5	6
⑤お風呂に入れる（入れていた）のは	1	2	3	4	5	6

問２６　　あなたは、こどもの世話や看病について頼れる人がいますか。（１つに○）

１．頼れる人がいる	２．いない	３．そのことで人に頼らない

（問２６で「１．頼れる人がいる」に○を付けた方にうかがいます。）

問２７　　それは誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

１．家族・親族	２．友人・知人	３．近所の人
４．職場の人	５．民生委員・児童委員	６．相談・支援機関や福祉の人
７．その他		

問２８　あなたは、育児・こどもの世話にどの程度負担を感じていますか。（１つに○）

１．とても負担を感じている	２．少し負担を感じている
３．あまり負担を感じていない	４．全く負担を感じていない

（すべての方にうかがいます。）

問２９　あなたにとってこどもはどのようなものですか。独身の方も、仮定でお答えください。（あてはまるもの３つに○）

１．生きがい・喜び・希望	２．無償の愛を奉げる対象	３．夫婦の絆を深めるもの
４．自分の分身	５．配偶者の分身	６．自分の血を後世に残せるもの
７．老後の面倒を見てくれる人	８．社会的資産	９．独立した一人の人間
10．経済的負担を与えるもの	11．精神的負担を与えるもの	12．ライバル
13．その他（　　）		

問３０　あなたが理想とする（可能なら持ちたいと思う）お子さんの数は、今いるお子さんも含めて何人ですか。（数字を記入）

こどもの人数：　　人

問３１　あなたは、問３９で答えた理想するお子さんの数を将来的に持てそうだと思いますか。（１つに○）

１．そう思う	２．どちらかといえば、そう思う
３．どちらかといえば、そう思わない	４．そう思わない

（問３１で「３．どちらかといえば、そう思わない」または「４．そう思わない」に○を付けた方にうかがいます。）

問３１－１　理想とするお子さんの数を持てそうにないと思う理由は何ですか。（あてはまるもの３つまでに○）

１．子育てや教育にお金がかかりすぎるから
２．家が狭いから
３．仕事と子育ての両立が難しいから
４．こどもがのびのび育つ環境ではないから
５．自分や夫婦の生活を大切にしたいから
６．年齢的に妊娠・出産が難しいから
７．育児の心理的・肉体的負担に耐えられないから
８．健康上の理由から
９．夫婦で協力して家事・育児を行うことが難しいから
10．配偶者がこどもを望まないから
11．保育所、幼稚園、こども園や子育て支援サービスが十分でないから
12．不妊治療等に対する助成が十分でないから
13．その他（　　）

問３２　こどもや若者の生活に必要な費用の中で、あなたが負担を感じている（または負担になるだろうと思う）費用は何ですか。（あてはまるもの３つまでに○）

１．食費
２．衣料・服飾費
３．光熱水費
４．医療費
５．保育所、幼稚園、こども園にかかる費用
６．小・中・高校にかかる費用（授業料、学用品費など）
７．大学にかかる費用（入学料、授業料、仕送りなど）
８．学校以外の教育費（塾、通信教材）
９．仕事に関わる費用（研修費、教材費等）
10．娯楽費（趣味、レジャー、習い事などにかかる費用）
11．交通費（定期代などの通学費、移動にかかる費用）

12. 通信費（携帯電話料金など）
13. その他（　　）
14. 負担を感じる（負担になるだろうと思う）費用は特にない

問３３　今、自分が幸せだと思いますか。あなたの実感をお答えください（１つに○）

１．幸せだと思う	２．どちらかといえば幸せだと思う
３．どちらかといえば幸せだと思わない	４．幸せだと思わない
５．わからない	６．答えたくない

問３４　あなたは、那覇市がこどもや若者が希望を持って暮らしていくことができるまちだと思いますか。（１つに○）

１．そう思う	２．どちらかといえばそう思う
３．どちらかといえばそう思わない	４．そう思わない

問３５　最後に、こども・若者支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入してください。

＜自由意見欄＞

質問はこれで終わりです。ありがとうございました。